

新潟市西区「支え合い」に関する  
アンケート調査結果報告書

令和5年3月

西 区 自 治 協 議 会

(事務局 新潟市西区役所地域課)



---

## 1 アンケートの目的

西区において「支え合いの大切さ」を広く普及するにはどのような手法が効果的か検討するために実態把握を行うものです。調査結果をもとに、人々の「支え合い」に関する意識を把握し、「支え合いの大切さ普及事業」実施ための基礎資料とします。

## 2 アンケート実施期間

令和4年7月29日～令和4年10月14日

## 3 回答者数

2,704人

## 4 集計にあたって

結果については百分率(%)で表示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した結果、個々の比率が合計100%にならないことがある。

また、複数回答(2つ以上の回答)では、回答数/回答者数での比率算出のため、合計が100%を超える場合がある。

---

---

## 目 次

I	調査票	1
II	単純集計結果	3
III	クロス集計結果	114
	1. 性別の傾向	114
	2. 年代別の傾向	120
	3. 職業別の傾向	126
	4. 家族構成別の傾向	132
	5. 標語の認知度別の傾向	138
	6. 支え合いの大切さ別の傾向	140

---

## I 調査票

令和4年度区自治協議会提案事業「支え合いの大切さ普及事業」

# 支え合いに関するアンケート にご協力ください！！

西区自治協議会では、現在「支え合いの大切さ」をより多くの方に広める方法はないか検討しています。

そこで今年度は区民のみなさまの「支え合い」に対する意識を把握し、より効率的な手法を検討するためにアンケートを実施しております。

みなさまからのご回答をお待ちしております。

あなたの一声で助かる人がいます

令和3年度 西区自治協議会提案事業  
「支え合いの大切さ」を広める標語等活用事業

ありがとう

ありがとう

いってらっしゃい

代わりに持っていきますよ

一緒にやりますよ

おはようございます

## 支え合い 勇気を出して声かけて

「支え合いの大切さ」を広める標語の募集  
【最優秀賞】

どうぞ

ありがとう

大丈夫ですか

ありがとう

あたたかい未来のために

お問い合わせ先  
西区自治協議会事務局(新潟市西区役所地域課)

### 対象者

西区内に在住・在勤、  
西区に関わりのある方

### 内容

支え合いに関する  
質問12問  
(所要時間約10分)

### 回答方法

回答は下記の二次  
元コードからお願い  
します。



### 回答締切

10月14日  
まで延長

令和4年9月30日

紙回答を希望の場合は  
裏面をご使用ください。

新潟市西区が考える「支え合い」イメージ  
(令和3年度作成ポスター・チラシのデザイン)

【問い合わせ先】西区自治協議会(事務局:西区役所地域課企画・地域振興担当)  
TEL:025-264-7161 FAX:025-269-1650 E-mail:chiiki.w@city.niigata.lg.jp

## 新潟市西区「支え合い」に関するアンケート

このアンケートは地域の皆様が考える「支え合い」のイメージや実態についてお尋ねするものです。回答いただいた内容は今後の新潟市西区自治協議会の「健康・福祉、文化・スポーツ、教育など」の分野における検討資料とさせていただきます。今後の西区の支え合いを広める活動に向けた基礎データとします。

回答内容は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。また、分析結果は本アンケートの目的に加えて、教育・研究を目的として個人が特定されないようにデータ処理した形で公表される場合があります。上記のアンケート趣旨に同意いただける方は、アンケートにお進みください。はじめに【事前情報】欄をご一読の上、アンケートへの回答をお願いします。本アンケートに関して不明点やご質問がある場合には下記までご連絡ください。

### 【照会先】

新潟市西区役所地域課企画・地域振興担当 TEL:025-264-7161 FAX:025-269-1650

### 【事前情報】新潟市西区が考える「支え合い」について

新潟市西区自治協議会では、普段から支え合える地域になれるように、令和2年度に「支え合いの大切さ」を広める標語を募集しました。「困った時だけ」誰かに頼ったり助けを求めたりするのではなく、表面掲載のチラシの絵(イメージ)にあるように、日常生活の様々な場面で支え合える関係づくりを目指しています。

あてはまる選択肢を1つだけ○で囲んでください。

Q1-1 あなたの性別を教えてください。

- 1.男性 2.女性 3.その他

Q1-2 あなたの年齢について、あてはまるものを選択してください。

- 1.19歳以下 2.20～29歳 3.30～39歳 4.40～49歳 5.50～59歳 6.60～69歳 7.70歳以上

Q1.3 あなたの職業についてあてはまるものを選択してください。

- 1.児童・生徒・学生 2.会社員 3.公務員 4.自営業 5.主夫・主婦(専業・パート等の兼業)  
6.パート・アルバイト・フリーター 7.無職 8.その他

Q1-4 あなたの住まいの世帯構成についてあてはまるものを選択してください。

- 1.一人暮らし(単身) 2.夫婦のみの世帯 3.2世代(親と子) 4.3世代(親と子と孫) 5.その他

Q2-1 あなたは、新潟市西区で募集した「支え合いの大切さ」を広める標語(令和2年度募集、表面)について知っていましたか。

- 1.知らなかった 2.知っていた

Q2-2 あなたは、普段の生活において、「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することは大切だと思いますか。

- 1.そう思わない 2.どちらかというと思わない 3.どちらかというと思う 4.そう思う

Q2-3 上記「2-2」の質問に対して回答した理由を教えてください。

Q2-4 あなたは、普段の生活において「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活できていますか。

- 1.できていない 2.どちらかというできていない 3.どちらかというできている 4.できている

Q2-5 上記「2-4」の質問に対して回答した理由を教えてください。

Q3-1 あなたが考える「支え合い」について、具体的な行動を思いつくり記入してください。記入は単語や箇条書きで結構です。特にない場合は「なし」と記入してください。

Q3-2 あなたは普段の生活で、どのような場面で「支え合い」の必要性を感じましたか。具体的な場面があれば、教えてください。

Q3-3 新潟市西区自治協議会では、令和2年度に「支え合いの大切さ」を広める標語を募集しました(最優秀賞「支え合い 勇気を出して 声かけて」)。この標語の内容をさらに広めるために、何かアイデアがあれば教えてください。

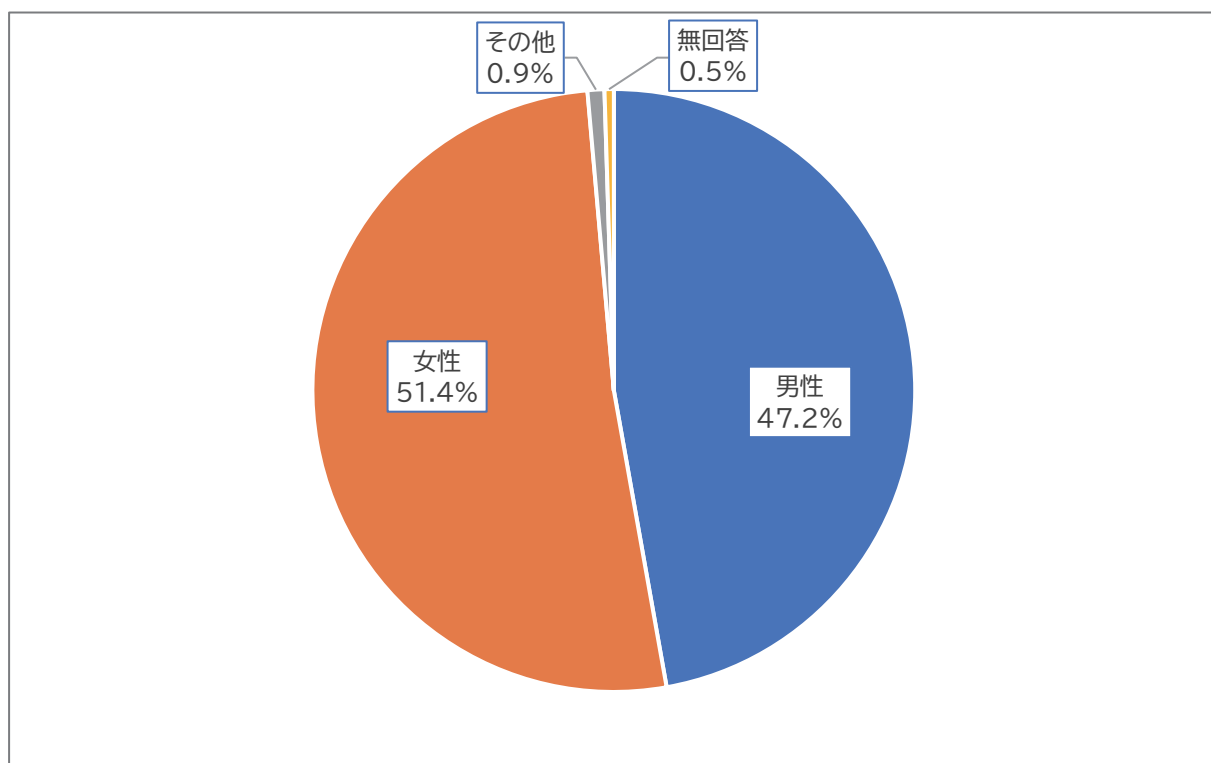
ご協力ありがとうございました。

## Ⅱ 単純集計結果

■Q1-1 あなたの性別を教えてください。

○男女比は、女性（51.4%）の方がわずかばかり多い。

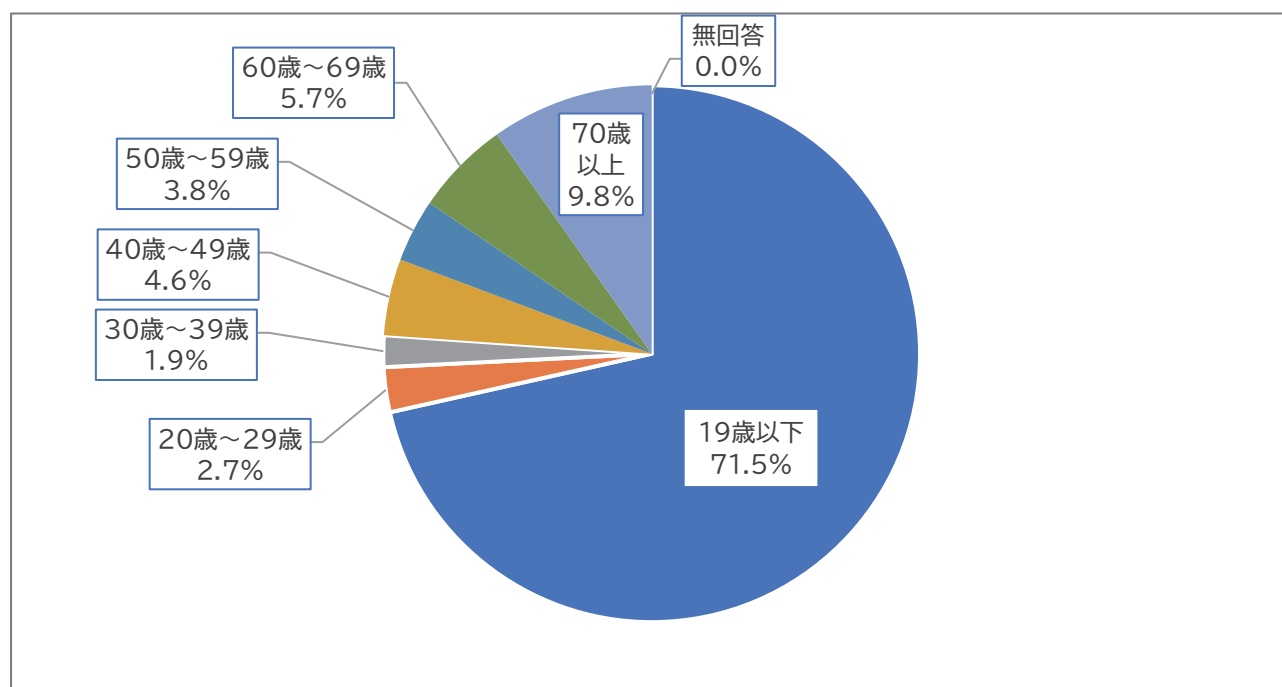
男性	1,276	47.2%
女性	1,390	51.4%
その他	24	0.9%
無回答	14	0.5%
合 計	2,704	100.0%



■Q1-2 あなたの年齢について、あてはまるものを選択してください。

○年齢別では、19歳以下の方が71.5%と最も多い。70歳以上が9.8%、60歳～69歳が5.7%、40歳～49歳が4.6%と続く。

19歳以下	1,934	71.5%
20歳～29歳	72	2.7%
30歳～39歳	51	1.9%
40歳～49歳	125	4.6%
50歳～59歳	102	3.8%
60歳～69歳	153	5.7%
70歳以上	266	9.8%
無回答	1	0.0%
合 計	2,704	100.0%

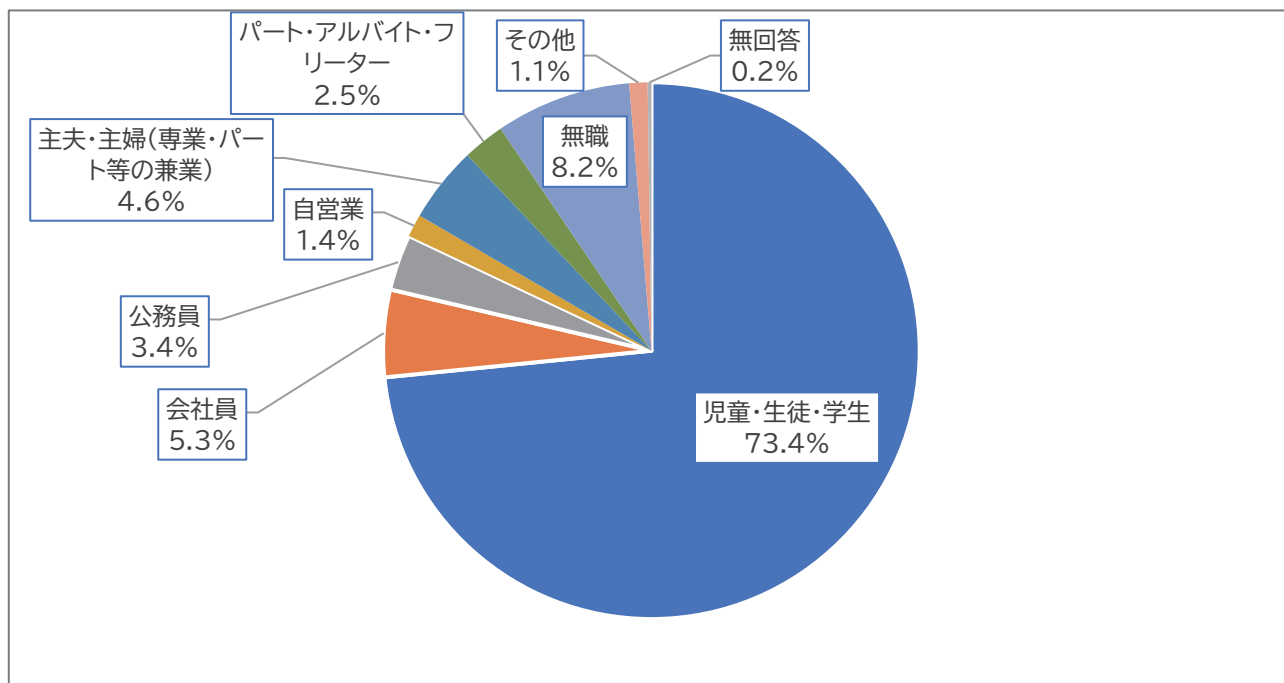




**■Q1-3 あなたの職業についてあてはまるものを選択してください。**

○回答者の職業については、児童・生徒・学生が73.4%と最も多い。無職が8.2%、会社員が5.3%と続く。

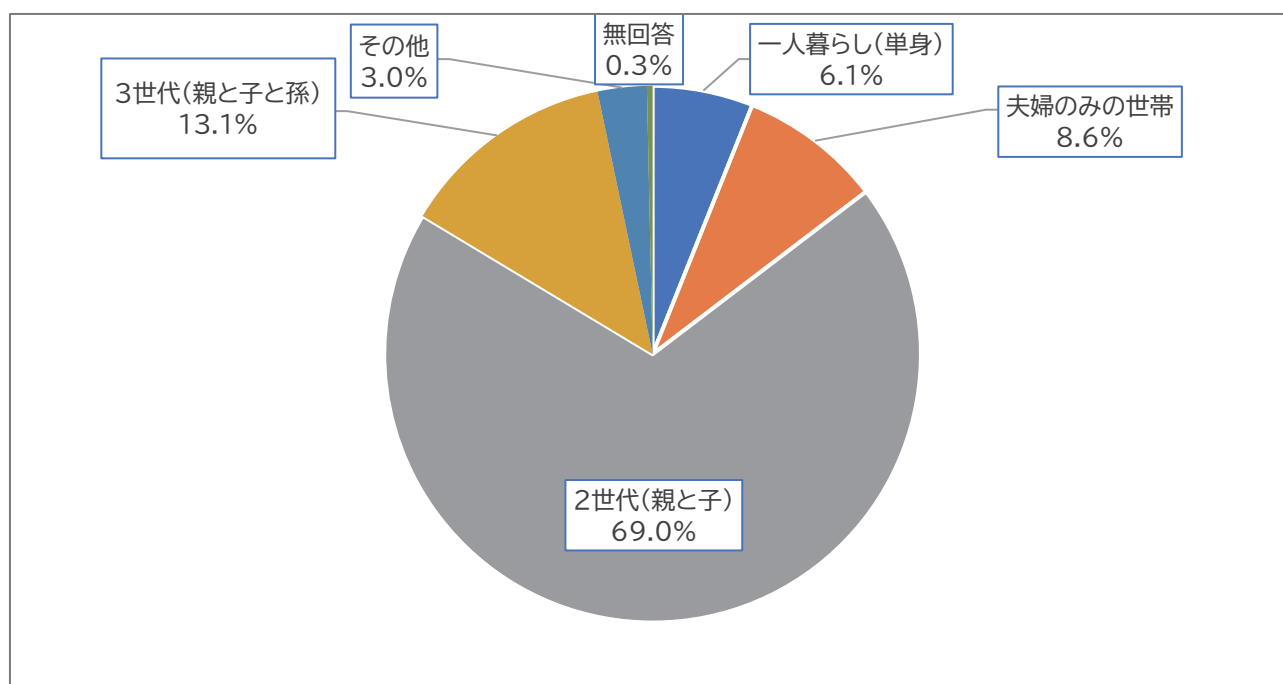
児童・生徒・学生	1,985	73.4%
会社員	142	5.3%
公務員	91	3.4%
自営業	37	1.4%
主夫・主婦（専業・パート等の兼業）	124	4.6%
パート・アルバイト・フリーター	68	2.5%
無職	221	8.2%
その他	30	1.1%
無回答	6	0.2%
合 計	2,704	100.0%



**■Q1-4 あなたの住まいの世帯構成についてあてはまるものを選択してください。**

○回答者の世帯構成については、2世代（親と子）が69.0%と最も多く、次いで、3世代（親と子と孫）の13.1%であった。

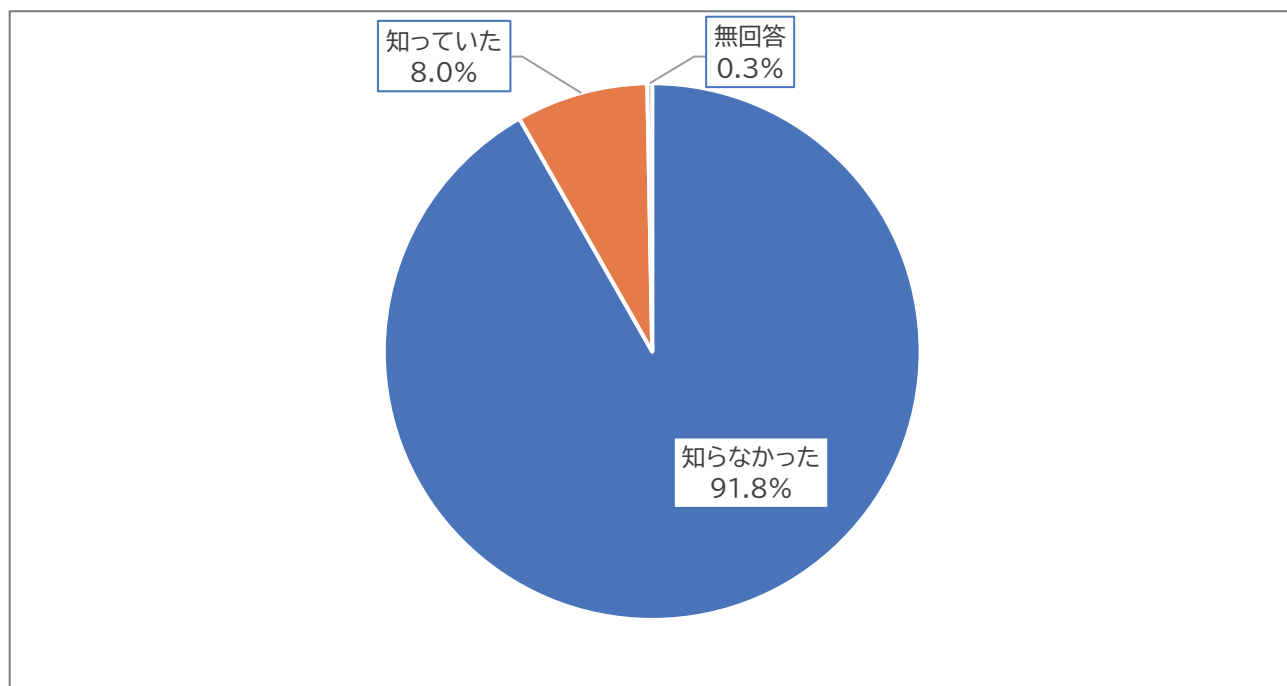
一人暮らし（単身）	164	6.1%
夫婦のみの世帯	232	8.6%
2世代（親と子）	1,865	69.0%
3世代（親と子と孫）	354	13.1%
その他	80	3.0%
無回答	9	0.3%
合 計	2,704	100.0%



■Q2-1 あなたは、新潟市西区で募集した「支え合いの大切さを広める標語（令和2年度募集）」について知っていましたか。

○Q2-1で「支え合いの大切さを広める標語」について知っているかを尋ねたところ、「知らなかった」の回答が、全体の91.8%を占めた。

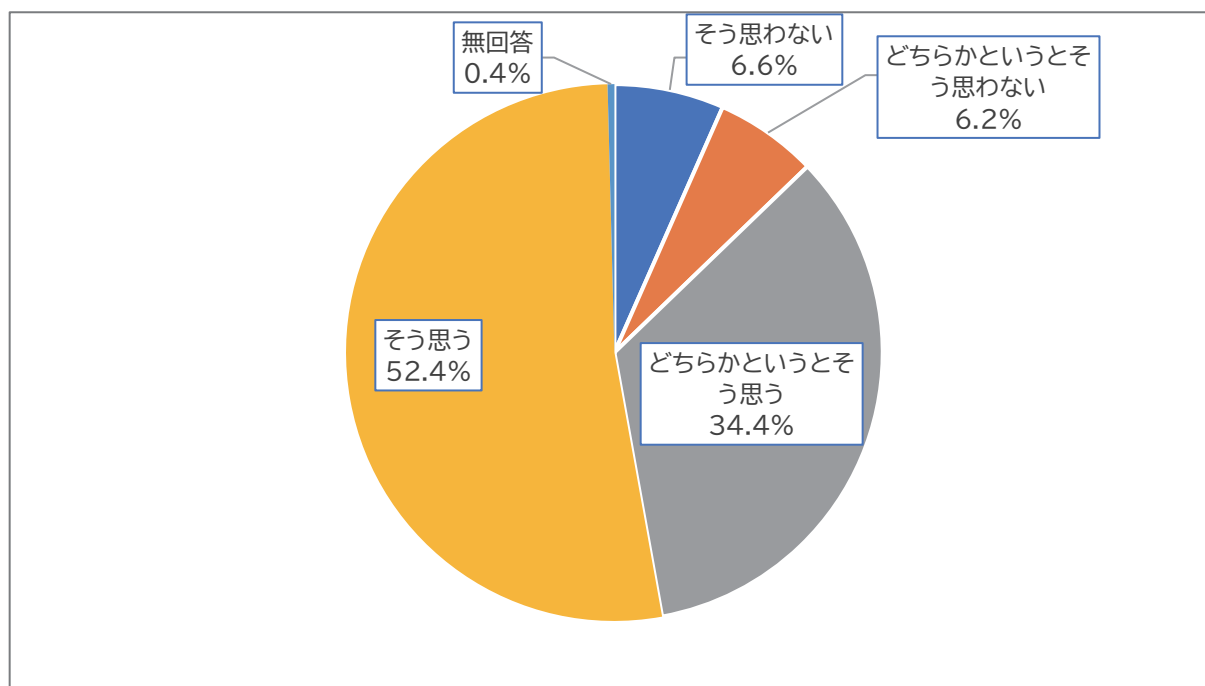
知らなかった	2,481	91.8%
知っていた	215	8.0%
無回答	8	0.3%
合 計	2,704	100.0%



■Q2-2 あなたは、普段の生活において、「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することは大切だと思いますか。

○「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することの大切さについて尋ねたところ、「そう思う」の回答が、52.4%と約半数を占めた。「どちらかというと思う」の34.4%と合わせると、全体の86.8%が支え合いの大切さを感じている結果となった。

そう思わない	179	6.6%
どちらかというと思わない	167	6.2%
どちらかというと思う	929	34.4%
そう思う	1,418	52.4%
無回答	11	0.4%
合 計	2,704	100.0%



■Q2-3 上記「2-2」の質問に対して回答した理由※を教えてください。

※回答と理由の齟齬が生じておりますが、回答いただいた内容を使用しています。

	1.そう思わない													
	男							女						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1人じゃ、生きていけないから。	6							1			1			
当たり前のことだから。														1
近所の人と仲良く暮らしたい	1							1						
高齢者が増えているから					1			1						
大切だと思うから														
ない	2						1							
助け合うことは良いことだと思うから	6							2	1					
支え合わなくても生きていけるから	7							1						
人との関わりは大事だから	1							1		1				
わからない	1							2						
そう思うから														
人は支え合って生きてくから	1							1						
なんとなく								1						
余り関わらないから	2	1												
いざという時に必要だから	2							1						
支え合いは大事だから	8							11			1			
大切だから	4							1						
何かあった時に支え合えるから。	6							3						
お互い様														
どうでも良い	3													
めんどくさいから								2						
近所付き合いでのトラブルを避けたいため														
挨拶程度	1													
防犯														
必要性を感じない	6				1									
干渉されたくない/プライバシーを大切にしたい	1		1											

	2.どちらかというと思わない													
	男							女						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1人じゃ、生きていけないから。		1			1			1						
当たり前のことだから。														
近所の人と仲良く暮らしたい														
高齢者が増えているから					1		1	1						
大切だと思うから	1													
ない	2							1						
助け合うことは良いことだと思うから	3													
支え合わなくても生きていけるから	8	2		1				3	1		1			
人との関わりは大事だから	2							1						1
わからない	2							2						1
そう思うから														
人は支え合って生きてくから								1						
なんとなく	2							1						
余り関わらないから	10							5	1	1			1	
いざという時に必要だから														
支え合いは大事だから	2							2						
大切だから								1						
何かあった時に支え合えるから。	3	1						3						
お互い様														
どうでも良い														
めんどくさいから														
近所付き合いでのトラブルを避けたいため	5	1						1				1		
挨拶程度	2							1						
防犯														
必要性を感じない	6													
干渉されたくない/プライバシーを大切にしたい	1						1							

	3.どちらかというと思う													
	男							女						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1人じゃ、生きていけないから。	8				1	1		8			1	1		
当たり前のことだから。	1													
近所の人と仲良く暮らしたい	6							2						1
高齢者が増えているから	1		1			1	1	2	1			3		3
大切だと思うから	4					1		1					1	
ない	5			1	1	1		1						
助け合うことは良いことだと思うから	18	1						18						
支え合わなくても生きていけるから	3						1							
人との関わりは大事だから	7						1	8			1		2	2
わからない	1							2						
そう思うから	4						1	3						
人は支え合って生きてくから	1							1						
なんとなく	12	1			1			7						
余り関わらないから	2						1	1						
いざという時に必要だから	1			1		1		3		2	2		1	
支え合いは大事だから	40		3	2	1	2	3	48	1		4	2	3	1
大切だから	8							6						
何かあった時に支え合えるから。	43	3		2	1	4	1	63	2		6	2	1	1
お互い様				2	2	1		3			1	1		
どうでも良い														
めんどくさいから														
近所付き合いでのトラブルを避けたいため														
挨拶程度							1							
防犯	1						1	4		1	1	1		
必要性を感じない														
干渉されたくない/プライバシーを大切にしたい				1	1		1							

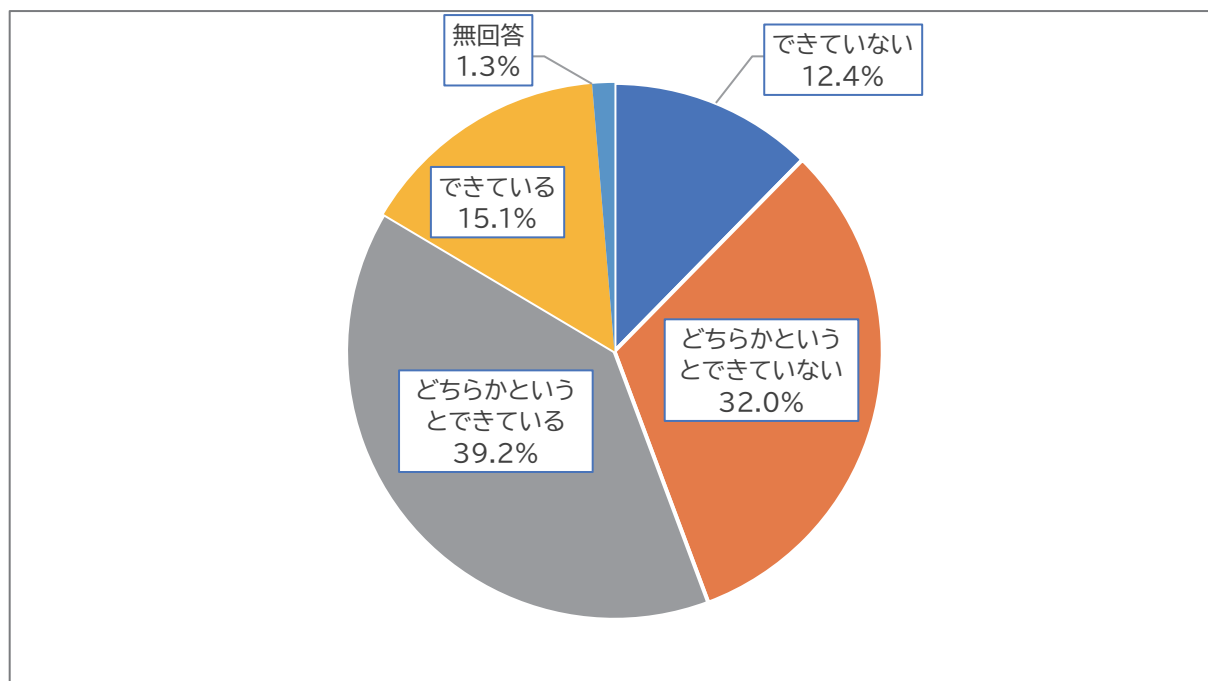
	4.そう思う													
	男							女						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1人じゃ、生きていけないから。	16			1		4	5	14			1	1	2	2
当たり前のことだから。	1	1			1		5	2			1			1
近所の人と仲良く暮らしたい	8						5	11						1
高齢者が増えているから	2			4		3	8	1				3		4
大切だと思うから	1							7						2
ない	3					1		3						
助け合うことは良いことだと思うから	34		1				1	37	1		1			
支え合わなくても生きていけるから								17						
人との関わりは大事だから	9				2	3	2		2			1		12
わからない														
そう思うから	8						1	1						
人は支え合って生きてくから	7							7						
なんとなく	3							1						
余り関わらないから					1									
いざという時に必要だから	5	2					1	10			1		1	1
支え合いは大事だから	77			1	2	4	11	88	2		6	5	5	9
大切だから	11							9						
何かあった時に支え合えるから。	79	2	1			4	4	106	2	1	10	6	5	5
お互い様	3			1			1				1	1		
どうでも良い														
めんどくさいから														
近所付き合いでのトラブルを避けたいため														
挨拶程度								1						
防犯	1		2					1						1
必要性を感じない														
干渉されたくない/プライバシーを大切にしたい														



■2-4 あなたは、普段の生活において「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活できていますか。

○「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活できているかどうかを尋ねたところ、「どちらかというとできている」が最も多く 39.2%、「できている」の 15.1%と合わせて、全体の 54.3%を占めた。一方、「どちらかというとできていない」の 32.0%、「できていない」の 12.4%を合わせると、全体の 44.4%を占め、支え合いの大切さを多くの回答者が感じている一方で、実行できているとは言い難い状況が明らかになった。

できていない	334	12.4%
どちらかというとできていない	864	32.0%
どちらかというとできている	1,061	39.2%
できている	409	15.1%
無回答	36	1.3%
合 計	2,704	100.0%



■2-5 上記「2-4」の質問に対して回答した理由※を教えてください。

※回答と理由の齟齬が生じておりますが、回答いただいた内容を使用しています。

	1.できていない													
	男							女						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
関わらない/あまり関わらない	51	9	1	0	1	2	1	35	9	2	5	2	1	0
挨拶はする	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0
挨拶・会話をしない/あまり挨拶・会話をしない	18	0	0	0	0	0	1	6	1	0	1	0	0	0
支え合う必要性がない	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1
できていない	7	0	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0
できている	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
なんとなく	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
わからない	3	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0
支え合う機会がない	20	0	0	1	0	0	0	5	0	1	0	1	0	0
会わない	6	0	0	0	0	0	0	10	1	0	0	0	0	0
知らない	1	3	0	0	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0
自分から話しかけない	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
コロナ禍の影響	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
引っ越してきたばかり	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
時間がない・忙しい	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0
親任せ	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域の行事に参加しない	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
地域の行事・自治体の活動・ボランティアに参加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何もしない	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
なし	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0
お裾分け	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仲が良い・近所づきあいしている	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会話する・声かけする	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助け合い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世代が違う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
回覧板	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
距離	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	2.どちらかとできていない													
	男							女						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
関わらない/あまり関わらない	72	5	5	2	2	6	5	119	3	3	8	4	4	1
挨拶はする	35	1	1	0	0	2	0	43	2	2	1	1	1	3
挨拶・会話をしない/あまり挨拶・会話をしない	21	0	0	0	0	0	0	34	0	0	0	1	0	0
支え合う必要性がない	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
できていない	27	1	0	1	0	1	2	16	1	1	0	0	0	0
できている	2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0
なんとなく	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
わからない	7	0	0	0	0	0	0	10	0	0	1	1	0	1
支え合う機会がない	15	0	0	0	1	0	1	19	2	0	0	1	0	1
会わない	18	1	0	0	1	1	2	21	1	0	2	1	0	3
知らない	3	0	0	0	0	1	0	4	0	0	1	1	1	1
自分から話しかけない	2	0	0	0	0	0	2	4	0	0	1	0	0	0
コロナ禍の影響	6	0	1	1	0	1	0	16	0	1	3	0	0	0
引っ越してきたばかり	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	3	1	0	1
時間がない・忙しい	2	0	0	4	3	4	1	1	0	0	1	4	0	0
親任せ	2	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0
地域の行事に参加しない	10	0	1	0	0	0	0	13	0	0	0	2	0	1
地域の行事・自治体の活動・ボランティアに参加	1	0	1	1	0	0	0	3	1	0	0	0	0	2
何もしない	12	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0
なし	5	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
お裾分け	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仲が良い・近所づきあいしている	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
会話する・声かけする	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
助け合い	4	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0
世代が違う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
回覧板	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
距離	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	3.どちらかというとできている													
	男							女						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
関わらない/あまり関わらない	7	1	1	0	0	1	1	6	1	0	1	0	0	0
挨拶はする	71	0	3	1	2	2	3	108	2	3	5	8	6	6
挨拶・会話をしない/あまり挨拶・会話をしない	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
支え合う必要性がない	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
できていない	4	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0
できている	38	0	0	0	0	0	2	31	1	0	3	1	1	2
なんとなく	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
わからない	6	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
支え合う機会がない	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
会わない	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知らない	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
自分から話しかけない	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
コロナ禍の影響	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
引っ越してきたばかり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
時間がない・忙しい	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
親任せ	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
地域の行事に参加しない	2	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0
地域の行事・自治体の活動・ボランティアに参加	44	0	6	10	3	10	16	63	0	4	7	8	8	11
何もしない	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
なし	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0	2	0	0	1
お裾分け	12	0	0	0	0	0	0	19	0	1	0	1	0	2
仲が良い・近所づきあいしている	7	1	1	0	2	2	7	13	0	0	1	2	1	5
会話する・声かけする	19	0	2	1	1	6	7	23	0	2	3	3	4	13
助け合い	24	0	0	3	2	8	5	31	0	0	1	1	3	4
世代が違う	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
回覧板	9	0	0	0	0	1	0	10	0	0	0	0	0	0
距離	2	0	0	3	1	3	1	0	0	0	1	1	0	0

	4.できている													
	男							女						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
関わらない/あまり関わらない	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
挨拶はする	36	0	1	0	0	0	2	26	0	0	1	0	1	2
挨拶・会話をしない/あまり挨拶・会話をしない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支え合う必要性がない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
できていない	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
できている	21	0	0	0	0	0	1	10	0	0	0	0	0	0
なんとなく	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
わからない	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
支え合う機会がない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会わない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知らない	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
自分から話しかけない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コロナ禍の影響	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
引っ越してきたばかり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
時間がない・忙しい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
親任せ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域の行事に参加しない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域の行事・自治体の活動・ボランティアに参加	22	0	0	1	1	4	16	29	0	0	2	0	4	6
何もしない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
なし	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
お裾分け	2	0	0	0	0	0	1	12	0	0	0	1	1	1
仲が良い・近所づきあいしている	7	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	2
会話する・声かけする	8	0	0	2	0	0	3	13	0	0	1	1	3	4
助け合い	21	0	1	0	1	0	3	19	0	0	0	1	0	2
世代が違う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回覧板	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
距離	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■3-1 あなたが考える「支え合い」について、具体的な行動を思いつく限り記入してください。

【19歳以下／男性／児童・生徒・学生】

- 挨拶 ..... 94 件
  - ・あいさつや何気ない会話で、だいぶ心が温まると思う。
  - ・声がけ 軽い挨拶
  - ・近所の人との挨拶
  - ・毎日あいさつするなど
  - ・日頃からの爽やかなあいさつも必要
  - ・こんにちは おはようございます
- 困っている人がいたら手を貸す（助ける、声をかける） ..... 69 件
  - ・困っている人を助けたり困っていたら助けてもらう
  - ・災害のときや困った時に助け合う
  - ・困ったときに助け合えたり、気軽に声をかけること
- 助け合う（助け合い） ..... 28 件
- 除雪作業 ..... 22 件
  - ・雪国だからこそ、雪かきを手伝いあう。
- 荷物を持つ（運ぶ） ..... 18 件
  - ・高齢者の荷物を持つなど
  - ・重そうな荷物を持っていたら自分が持ってあげる
  - ・近所のおばちゃんなどが、重い荷物を持ったら手を貸して支え合う
- 協力しあう ..... 15 件
  - ・協力して物事を進めること。
- 地域の活動（イベント）に参加する ..... 14 件
- ボランティア活動 ..... 10 件
  - ・町内ボランティア
  - ・地域ボランティアに積極的に参加する。
  - ・地域でのゴミ拾いなどのボランティア活動等
  - ・ボランティア（掃除）
- ゴミ捨て ..... 9 件
  - ・足の悪い人に代わってゴミ捨てに行く
- おすそ分け ..... 10 件
- 地域のゴミ拾いをする ..... 7 件

- ・ご近所や地域の人たちみんなで協力して、ゴミ拾いなどをして、地域を綺麗にする。
- ・地域のゴミ掃除などで綺麗に保ち続けることなど

○手伝い（手助け） .....	6件
○掃除 .....	6件
○声のかけあい .....	5件
○相談 .....	4件
○お手伝いをする .....	3件
○コミュニケーションを取ること .....	3件
○わからない .....	3件
○会話 .....	3件
○色々なことを手伝う。 .....	3件
○物をあげる（野菜をあげる） .....	3件
○エレベーターなどを開けておく .....	2件
○お互いに支え合うこと 助けあっていくこと .....	2件
○お年寄りなどのできないことなどを手伝う（助ける） .....	2件
○側溝清掃 .....	2件
○家事 .....	2件
○支援 助け合い .....	2件
○情報を共有すること .....	2件
○草むしり .....	2件
○大変な作業をしている人がいたら手伝う。 .....	2件
○町内の清掃 .....	2件
○気遣い .....	2件
○手伝い 地域社会へ貢献	
○手伝い合う	
○協力する	
○助け合う	
○人助け	
○相手のことを思いやる	
○地域を盛り上げるための活動	
○喋る	
○町内の集会などで会話を増やす	
○物をあげる	
○話	
○ラジオ体操	
○「ありがとう」など無視せず一言言う。	

- あまりそうな食べ物などを近所の人にあげる
- イベント
- 地域の人が困っていたら助ける
- エレベーターに乗っている時に人が来たので開けてやったり、人が入ってきたりするから場所を開けたりした。
- お互いに気を使う
- お互いに邪魔な存在だと思われない程度に接すること。
- お互いに助け合う
- 困ったら話を聞く
- お裾分け
- 井戸端会議
- 家事代行
- お年寄りの人や、子供連れにはやさしくする
- お年寄りの方が雪かきなどをしていたら手伝ってあげる。
- お年寄りや障害者に親切にする
- こまめな助け合い
- ゴミステーション掃除 パトロール 見回り 回覧板
- 草刈り
- ゴミの分別、草刈り、ラジオ体操
- ゴミの片付け
- ラジオ体操
- ゴミ捨て場のドアの開け閉め
- ゴミ捨て場の管理。地域の掃除。
- コロナ対策を徹底
- ご近所さんから頼まれた事をしてあげること
- してもらった方がいい気分になる行動。(お節介と支え合いは違うと思う)
- スーパーの特売を知らせるとか
- その人ができないことを助けてあげたり、自分ができないことを助けてもらうこと。
- その地域の活動の準備とか回覧板など。
- そんなことより税金をまともな事に使え
- タスクを手伝う、請け負う アドバイスする、される
- ちょっとした気遣い ドアを開けておくなど
- とりあえず何か気になる人と話す。困っていたり、焦っていたりする人。無理やり知らない人とは話さない。
- ピンチの時に助ける
- みんなで仲良くすること



- みんなと協力する
- わからないこととか交流を深めること
- わからないことや手伝ってあげるなど
- 一緒に何かの行事に出るなど
- 一緒に掃除をする。
- 一緒に避難 一緒に行動
- 一人のミスをみんなで補っていく。
- 引っ越ししたてで何がどこにあるかわからない時に教える
- 引っ越しのお手伝いとか？
- 横断歩道などを渡る高齢者の手伝い
- 横断歩道の人
- 下水道の清掃をする
- 何かしらを手伝ってあげる
- 何かを一緒に成し遂げる
- 何か事故，事件があったら知らせる。
- 食べ物をお裾分けしたりする。
- 何か手伝えることなどを率先してやる
- 何か物を運んであげたり
- 家の人が倒れたときに助けてもらう
- 家の前の掃除。
- 家事の手伝い
- 介護
- 回覧板
- 怪我した場合の助け
- 怪我をしてしまった時
- 病気など、命に関わる時 悩み事
- 皆んなが納得できる街づくりを協力しながら活動すること
- 外を掃除したりとか
- 感謝の言葉 これだけー
- 環境を守る
- 顔を覚える。会話する。助け合う。
- 共助
- 共有部分の清掃
- 自治体の役員
- 家の人の健康状態などをしっておき、災害や病気にかかった時にすぐ対応できるようにしておく
- 重いものを持っていたら手伝う 野菜をあげる

- 助け合い 相談
- 小さい人や高齢者などの人が若い人たちがささえる
- 障害者などの体の不自由な人の手伝いをしてあげる。
- 譲り合い 感謝の心を持つ
- 譲り合うこと
- 協力
- 団結
- 役割を分ける事
- 食べ物を寄付する 使わなくなった洋服を寄付する
- 心の支え
- 身体障害者への手助け
- 人という字は人と人が支えあってできています
- 人と人が助け合って生きていく
- 人と人同士が協力できること
- 人に頼られそれを支える
- 世間話
- 声をかける 相談に乗る
- 席を譲る
- 洗濯とか家事の手伝い
- 掃除
- 相手の暮らし方をできるだけ理解する
- 相談に乗る
- 草むしり 溝掃除
- 草刈り 公園の掃除
- 贈り物を送る、皿洗いなどの家事を手伝う、介助が必要な高齢者の介助
- 体育の倒立の時の支え合い
- 誰かが困ったり悩んでいたりにそれを聞いて一緒に考えてみる
- 誰かが助けを必要としているときに気づいてあげること。
- 地域のことを協力してやる。 悩みを聞く。
- 地域のごみ集め・道案内
- 地域の見回り
- 地域の支え合い
- 地域の人が何かしていたら手伝ってあげる
- 地域の人と交流する
- 地域の人にご老人がいたらお手伝いをしてあげたり
- 地域の人の手伝い 譲ってあげる 助ける 心配する

- 地域の掃除
- 地域の方々は僕らを見守ってくださって自分らは気をつけて生活したり地域の方々の迷惑にならないように生活する
- 地域の連絡を伝える。重い物を持っている人を助ける。
- 調味料の貸し借り
- 倒れそうになったら支えること
- 当番
- 道で転んだ時そばに駆け寄って助ける
- 道とかをきれいにくる
- 道の譲り合い
- 荷物を持ってあげたりすること。
- 道の整備(草むしりなど)
- 道を教えてあげる
- 荷物を持ってあげる一
- 道を譲るなど忙しそうなのを助ける行動
- 道案内
- 年配の方達へ何か譲ったりする「買い物中の列など」
- 非常時での助け合い(災害時などでのものや場所の共有)
- 普段の生活での小さな助けや手伝い(高齢者のゴミ捨てを手伝える場面があったりした)
- 物を持ってあげたり、分け合い
- 無視せずにしっかりコミュニケーションをとること
- 迷惑をかけない
- 旅行のお土産をプレゼントする
- 話す
- なし ..... 375 件
- 【19 歳以下／男性／無職】**
- 回覧板を回す
- 情報交換
- 【19 歳以下／男性／その他】**
- 自分で支える
- なし ..... 3 件
- 【19 歳以下／女性／児童・生徒・学生】**
- 困っている人がいたら手を貸す(助ける、声をかける) .....133 件
- ・困っていたら(大変そうだったら)知らない人でも助ける
- ・困っているお年寄りの方がいたら声をかけて助けてあげる。
- 挨拶 ..... 101 件

- ・すれ違った人に挨拶をする。
- ・挨拶などの声かけ
- ・挨拶をしたりして、普段から仲を深める。
- ・地域の人との挨拶
- ・まずは挨拶をするだけでもいいから関わってみる。
- ・挨拶や、少しの会話
- ・常日頃から、地域の人と挨拶する。
- ・積極的に挨拶をする

○雪かき .....	31 件
○助け合い（助け合う） .....	29 件
○荷物などを持ってあげる。 .....	19 件
○ゴミ拾い .....	18 件
・公園のゴミ拾い	
・地域のゴミ拾い	
・ゴミ拾い活動などへの積極的な参加	
・道路のゴミ拾い	
○ボランティア活動 .....	17 件
○困っていることがあったら進んで手伝う、声をかける .....	15 件
○協力 .....	12 件
○助け合い .....	6 件
○ゴミステーションの管理（清掃） .....	6 件
・地域の掃除、ゴミ箱の管理をみんなでする	
○お手伝い .....	6 件
・近所の人のお手伝い	
○ゴミ捨て .....	5 件
・お年寄りのゴミ捨てなどを手伝う。	
○お互いに助け合う .....	5 件
○公園の整備（清掃） .....	5 件
○お裾分け .....	5 件
○荷物を持つ（運ぶ） .....	3 件
・お年寄りの荷物を持つ	
・荷物を重そうに持っている人がいたら、声をかけて助ける。	
○草刈り（草むしり） .....	2 件
○地域活動に参加 .....	2 件
○会話 .....	2 件
○協力 .....	2 件

- 
- 話し合い ..... 2件
  - お手伝い ..... 2件
  - 教え合う ..... 2件
  - お年寄りの方への手伝い ..... 2件
  - ゴミの分別をきちんとする
  - 「ありがとう」とお礼を言われる行動。
  - コミュニケーション
  - イベント
  - 小さい子供と近所に住んでいる小学生などが遊んだりして、面倒を見る。
  - お年寄りのサポート
  - ゴミの当番など。
  - 車椅子優先
  - さっきも言いましたが、災害などがあつたとき、お互いに助け合える、例えば、家族を探してくれるとか、食べ物を分けてくれる、とか。
  - お年寄りで当番活動ができない場合に、若い人が代わりに多く行う。
  - なにか合つたときなどに、ご近所の方々に助けていただけるかもしれない。
  - ケガや病気などで、ご飯が作れないときなどは、ご近所さんにおすそ分けしていただけるかもしれない。
  - バスや電車で妊婦さんや足が不自由、怪我をしている人がいたら、進んで席を譲ったり乗り降りなどをサポートする。
  - お手伝い
  - 地域の人との関わり
  - 回覧板
  - 台風などの被害があつたときなどに物資の貸し借りなどなど
  - 自分が子供の時に使つてた今は使わないものをあげたりなど 野菜あげたりとか
  - 感謝を伝える
  - 手伝う
  - 行事を盛り上げる
  - 思いやり
  - 重いものをかわりに運ぶ
  - 掃除
  - 協力
  - 声をかける
  - 町内会の行事
  - 災害時にお互い助け合う
  - 重いものを持っていたら助けてあげる。
  - 家の手伝い
-

- 手伝い（掃除、花に水をあげる等）
- 怪我やお年寄りの方を優先にする”
- 介護 お手伝い
- 気遣う
- 助け合う
- 救助 繋がり
- 団結力 コミュニケーションをとる。
- 公園の草むしり
- 下水掃除
- 高齢者と話す
- 行事に積極的に参加する。
- 高齢者や小さい子供がいる家は住民がそれを理解し、緊急時に声を掛け合うこと
- 困ったら相談
- 災害が起きた時、高齢者の方を気遣う
- 普段の会話も「支え合い」だと思う
- 自分の気持ちを強調せず相手にも耳を傾ける
- 行事に自分から参加する
- 地域の活動を積極的にやる
- お年寄りの人のお手伝いをしたりすること
- 困っているときに相談に乗る、手助けをする
- 困っている人がいたときに見て見ぬ振りをしない
- 地域を綺麗にする
- お年寄りへの優先
- 困ってることがあったら声をかける。
- 協力して何かをする。
- 困りごとに少しでも解決できるよう力を加える
- 人の変化にすぐ気づくこと
- 助け合い、協力
- 災害などが起こった時に助け合う
- 小さい子供を預かってもらう”
- 災害の時の協力
- 災害時に一緒に逃げる
- 災害時に支え合う など
- 祭りとかがあったら、積極的に参加して地域の人と協力して盛り上げていく。
- 気軽に話す。
- 子供の世話

- 思いやりの心を持つ
- お年寄りの方や小さい子供を手伝う”
- 車椅子の方の優先
- 譲る
- 相手を気にかける など
- 周りの人が困っていたら少しでも力になれるように努力する
- 重労働な仕事はたくさんの方が手伝って達成する。
- 協力
- 励ましあい
- 声を掛け合う
- 障がい者の人を助けたりする。
- 声をかける
- おばあちゃんを助ける 譲り合い(電車の座席など)
- 地域を綺麗に保つ
- 古紙回収
- 災害時の避難の確認
- 地域のイベントなどに参加する。
- 雪の日にスリップした時。
- 掃除当番を回していくこと。
- 掃除当番を代わりにやる。
- 避難訓練などに参加して、いざというときに備える。
- 行事などに、参加して交流する。
- 草むしりや夏祭りなどの地域の行事に参加すること
- 誰かが困っている時、声をかけてあげる
- 地域のイベントに参加する
- 地域のイベントの運営などに協力する
- 公園の清掃
- 地域の決まりなどを守る
- 行事に極力参加する
- 困ったことがあれば協力して解決する”
- 地域の行事などに参加する
- 地域の人と協力すること 例 一緒に家の周りを雪かきをしたり
- 地域の手伝いをする。
- 地域の草取りや整備
- 地域の方々と支え合う
- 地域内の行事での準備や進行での協力

- 回覧板を回す
- 町内会のイベントの開催
- 定番かもしれないけど困ってる人がいたら助ける
- 電話をかしてもらった
- 送り迎えをしてもらった
- 当番を決めたりして協力する。
- 道案内
- 食べ物のおすそ分け
- 年配の人を助ける。
- 障害者の人を助ける。
- 赤ちゃんや小さい子がいる人を助ける。
- 避難訓練
- 夏祭り
- セルフティースタッフ
- 部長副部長の仕事の分担
- 風邪や怪我で動けない時に家にいたりして助けあう
- 分からないことは、他の人に聞いてその人がわからないことは、自分が教えてあげること。
- 落とし物をしたら、一緒に探してあげる。
- 手伝い ..... 3件
- 助け合い
- 地域の行事に参加したり手伝う
- 公園清掃
- こまっているひとがいたら助けたりする
- いえになくてなんかあったときに近所の人からすぐ連絡してくれること
- エレベーターで出る時に「先に出て良いよー」と言ってくれる。
- エレベーターを先に譲る。
- おすそわけ
- お互いわからないことを協力してやったり、相手のことを思って行動することなど。
- お手伝いをしあう
- お年寄りが困っていたら地域の人から助けてあげる。
- お年寄りではなくても困っていたら助ける。
- 地域の人を顔を知る。自分を覚えてもらう。
- 積極的に関わる。
- お年寄りなど、困っている人がいたら助ける。
- いろんな家庭の事情を知っておき、それに対応して助ける。
- お年寄りの手伝い 声かけ



- コミュニケーション
- 行事 など
- 自治体の行事への参加
- ご近所さんが何か困っている事があったら、声を積極的にかけ、助ける。
- すぐに頼むことが出来る関係性
- 優しさがある地域色がある”
- すごく特別なことをしなくても、その地域でのルールを守ったり、相手を不快にさせない行動をとって町内の空気をよくすることです。
- どぶ掃除
- 障害がある方や、赤ちゃんがいたりしたりする人のためにドアを開けたりする。”
- みんなで助け合っていくこと
- みんなとのふれあい
- みんな協力して暮らしやすい良い地域にする事
- もし、災害があったときに食料や避難場所など知っている情報を教えあえば少しでも助かり、支え合いになると思う。
- ルールを守る
- 困っている人を助ける”
- わからないことがあったら教え合う..... 2件
- 植物を植える
- 行事の参加 草取り
- 清掃 相手を思って行動する。
- 地域の人の手伝い(草刈りなど)
- お手伝い
- 困った時の協力
- コミュニケーション
- ゆずりあい”
- 助け合う
- 声がけ
- 掃除
- 代わりに何かをやる
- 話す
- 聞く
- 相談にのる
- 老人や障害者の手助け など
- お手伝い
- 迷惑をかけない

- 「ありがとうございます。」・「大丈夫ですか。」・「手伝いますよ。」
- 地域主催のイベントへの参加や、お手伝い
- 一人一人がみんなのことを考えて行動する
- 一人一人が協力して動く
- 一人暮らしのお年寄りの安否確認を行う。
- 雨漏りしたら助けに行く
- 重たそうな持ってたら持つ
- 車曲がるの大変そうだったら指示出す
- 何かあったときに、ささえる。
- 何かを代わりにやる・してもらう、声をかける
- 家事などの分担
- 家事を手伝う
- 地域のイベントなどに参加する
- 火事が起きたら消防署に連絡する
- 相談に乗る
- 気にかける
- 介護
- 会話する
- 回覧板
- イベントなどの交流の場
- 怪我している時手伝ってあげる
- 割り当てられた仕事をしっかりやり、仲良くすること。
- 気遣いや思いやり
- 協力、助け合う、守る、教え合う、一緒にやる
- 協力しあって問題解決していく
- 協力したり、お手伝いなどをすること
- 助けて助け合うこと
- 近くの公園の管理
- 近所の人が飼っている動物が迷子になったら一緒に探すことができれば、
- 支え合えていると思う。
- 近所の人で協力して何かを解決すること。
- 近所の人と支え合い生活する
- 近所の掃除
- おすそ分け
- 身体が不自由な方やお年寄りの方の手助け”
- 鍵などを忘れたときに近所の家に入らせてもらうことができる

- 互いに助け合う。
- 困りごとなどを解決、相談。
- 高齢者や小さい子供がいる家のお手伝い。
- 登下校時の見守り
- 役に立つ困った人への手伝い”
- 行事でなにかする。
- 行事を助け合う
- 高齢の人や障がいのある人のサポート(道に困っていたら道案内をしたり、重そうな荷物を持っていたら持ったりする)
- 高齢者が困っていたら助けてあげる
- 高齢者の手助け
- 小さい子供を見守る
- 高齢者や妊婦の方などに譲ったり、協力して生活すること。
- 掃除をすることが支え合いだと思います。
- 困ったことがあったら、お互いに助け合う。
- 困った時に話を聞いてくれる
- 困った人がいたらたすけたりすること？
- 困っていそうな人や大変そうな人に声をかけたり手伝ったりする。
- 行事に積極的に参加する
- 協力をすること
- 声を掛け合うこと
- 地域の行事に参加する。
- 災害が起こった時とかに支え合えると思うし、安心できるから。
- 災害などがあったとき
- 災害の時声をかけあう
- 災害時に無事かどうか確認する。
- 災害時の共災
- 災害時の協力
- 災害時の連携
- 高齢者のお手伝い”
- 仕事
- 思いやり
- 思いやりのある行動。
- 支え合い
- 支え合いとは、周り（地域）の人と協力することだと思います。
- 私が標語を考えました。

- 自治会
- 自治体のイベントのときや非常時に助け合うこと。
- 自分ができないことを補う、相手ができないことを自分が補ってあげること
- 自分ではできないことを、他の人から手伝ってもらったことで、コツを掴むきっかけになったりした
- 自分では困難なことでも地域の人と助け合いながら暮らしていくこと
- （声をかけたり、地域の手伝いなど）
- 自分以外の人にも良いことがあるように動き合うこと。
- 車椅子やベビーカーを使っている人が、段差を上ろうとするのを手伝う。
- 出来ないことを代わりにやってあげる。
- 協力
- 一方的に支えたり支えてもらうのではなく支え合う
- 小学生の通学路での見守り
- 笑顔
- 明るい
- 情報共有 地域での活動
- 食料が足りなくなった場合には食料を分け与える
- 人が喋りコミュニケーションをとること。
- 地域の方と支え合うこと。
- 人と仲を深めることで、何かあった時も支え合うことができる。
- 人の手助けをする、をやる。
- 人助け
- 共同の畑での作業
- 雪の日車のタイヤが溝にはまった時みんなで車を押し溝からタイヤを出した。
- 相手に頼る
- 助け合う”
- 相手のことを思った行動
- 相手を思いやること
- 相談 お裾分け 手伝い
- 相談に乗ったり乗ってもらったりすること
- お互いにできないところや難しいことを補い合うこと
- 相談に乗って相手が不快な思いをしない程度に何が出来るか考える。
- 相談会。
- 草むしり、見回り、横断歩道の誘導
- 草を抜く
- 草取り
- 大変なことがあったら助け合うこと

- 大変な時などに助け合うこと
- 誰かがこまっているときに手を貸す
- 誰とでも接しより良い生活を送るために協力する。
- 知らんぷりをしないこと
- 地域ごとにコミュニケーション活動のようなイベントを開催する
- 地域ごとの活動
- 地域のイベント参加
- 地域のことで困った時に相談にのる
- 礼儀
- 地域のルールに従う
- 迷惑行為をしない”
- 地域の活動
- 地域の行事
- 地域の祭り、公園の草むしりなど
- 地域の情報交換
- 地域の人が作業をされていて困っていたらなにか自分にできることをする
- 地域の人と交流して、話し合いや情報交換をする
- 地域の清掃活動
- 地域の掃除やラジオ体操などみんなで協力することがあると思う。
- 地域活動に参加する。
- 地震があった時とかに食料を分けあったり
- 地震が起こったら食べ物を分け合う。
- 地震とかが起きた時に食料を分けあったり
- 朝の気軽な声かけ
- 譲り合い
- 助け合い
- 朝子供の見守り
- 町内のイベント
- 災害が起きた時に相談
- 回覧板
- 停電した時とかに外に出て家にピンポン押して大丈夫？と聞いている
- 妊婦さんや老人や体が不自由な人で、助けて欲しい人や協力して欲しい人が暮らしやすいようにする。
- 悩み相談
- おすそわけ
- 買ったものとか育てたものを分け合う
- 班活動

- 地域の人との会話
- 必要な物資の供給
- 精神的な安定
- 普段の生活について少しでもいいから話したりする。
- 物が使えなくなった時に一時的に貸してもらうこと
- 物資の交換 地域について話し合う 困った時に相談しあえる
- 町内会の参加
- 小学生などのための朝の横断歩道の整備”
- 役に立つことをやる
- 優しく
- 留守だから見といて的な
- 隣人への気遣い
- 話す事
- なし ..... 311 件

**【19 歳以下／女性／無職】**

- 挨拶
- 手伝う
- 【19 歳以下／その他／児童・生徒・学生】**
- 挨拶
- 何かあったら助け合える
- コミュニケーションを取り合う
- 交通安全への取り組み
- 地域をきれいにすること 地域の行事
- 町内行事
- なし ..... 11 件

**【19 歳以下／その他／無職】**

- 余り考えがつかないのだが、一つ言える事は家族との絆の深さ、地域の人との交流の深さが支え合いにつながるのでは無いかと思う

**【19 歳以下／無回答／児童・生徒・学生】**

- 手伝い
- 相手ができないことを手伝う
- 草取り
- なし ..... 2 件

**【20 歳～29 歳／男性／児童・生徒・学生】**

- 荷物を持ってあげる ..... 2 件
- 挨拶 ..... 2 件

- 雪かきの手伝い ..... 2 件
- 災害時に近隣の人同士で声がけする
- 地域の清掃活動や除雪などを協力して行う
- 重い荷物を持ってあげる
- 手が空いていなそうな人のために扉を開ける
- 地域イベント参加
- アパート内で何かしら自治的な役割を住民に与える。
- 緊急時の対応など。
- 災害時の避難
- 世間話をする
- 持っていないものを貸し合う
- 声がけ
- おすそ分け
- 道案内
- 掃除
- 地域の人で集まって何かする。
- 地域の人と SNS などを持ちいた情報共有などができれば楽だと感じる。
- なし ..... 9 件
- 【20 歳～29 歳／男性／会社員】**
- 挨拶
- なし ..... 2 件
- 【20 歳～29 歳／男性／公務員】**
- 子供の登下校時の交通誘導・見守りのボランティア
- 地域の子供たちが参加できるイベント活動
- 【20 歳～29 歳／女性／児童・生徒・学生】**
- 挨拶 ..... 7 件
- ・小学生、中学生への挨拶
  - ・すれ違う時に挨拶をする。
  - ・挨拶で関わり合う
- 地域の小学生の見守りなど ..... 3 件
- ・登下校の見守り
- 地域の情報共有 ..... 3 件
- ・災害が起こったときに情報共有など
- 困っている時に声をかける ..... 2 件
- ・道で困っている時に声をかけてくれる
- お年寄りのサポート(徘徊しないように見守る)

- 協力
- 少しコミュニケーションをとる。
- ボランティアで街をきれいにする
- 野菜や食べ物をお裾分けする
- 困った時に手を貸す
- 高齢者の方を気にかける
- 場合によって自分が不都合を受け入れたり、人に頼むことができる
- 清掃、ゴミ当番、
- 雪かき
- 買い物の代行
- 地震の時の避難所でのくらし
- 電車で席を譲る
- 重い荷物を持つ
- 雪かき
- 草刈りやゴミ拾いなど整備
- 町内会業務の分担や肩代わり
- 道を譲る
- 道路の掃除や、一人でするのが難しい作業の手伝い
- 妊婦や身体障害者などを見かけたら手伝う
- 普段から会話などコミュニケーションを取り、いざというとき(事故や災害時)は助け合う
- 話したり、交流する
- 話し合う
- なし ..... 7件

**【20歳～29歳／女性／会社員】**

- 声かけ ..... 2件
- 挨拶 ..... 1件

**【20歳～29歳／女性／公務員】**

- 災害時に助け合って避難する。
- 町内の仕事を行う。
- ボランティア活動（ゴミ拾いなど）を行う。
- 挨拶をして日頃からコミュニケーションをとる。
- 子供の見守り
- 適度な距離感をもって気遣うこと。普段から挨拶やちょっとした雑談などをしておくことによって、非常時や困ったときなどに声掛けするハードルを下げしておく

**【20歳～29歳／その他／児童・生徒・学生】**

- 高齢者に席を譲る。



○ボランティアなどの社会活動に参加する。

**【30歳～39歳／男性／会社員】**

- 雪かき ..... 3件
- 見守り ..... 3件
- ・ 挨拶などで無事を確認
  - ・ 普段開いているカーテンが閉まってたら心配になって訪問してくれる人
  - ・ 横断歩道等危険箇所での見守り
  - ・ 地域の子供の見守り
- 挨拶 ..... 2件
- 清掃活動 ..... 2件
- 日常的な交流。
- 周りをもっとよく知ることを考える
- 自分が無理なくできることを考える
- 地域を良くすることが自分の生活が良くなることと同義であることを理解する
- 取組み内容を可視化する
- 冠婚葬祭等への出席
- 普請や祭り等地域行事への参加
- 地域の施設の利用”
- 力仕事の手伝い
- コロナ感染者への買い出し等の支援”
- 見守り隊
- 美化活動
- ゴミだし
- 緊急時の子守り
- 高齢者の方への買物代行 等
- 公園や公共施設の共同利用
- 必要な情報を教え合う
- 地域で困ったことを共有する
- なし ..... 3件

**【30歳～39歳／男性／公務員】**

- 防災（火災・震災・水害など）
- 大雪時除雪
- 認知症の人などの見守り
- 子どもの見守り
- まずは自分ごとをしっかりと行い、周りに迷惑を掛けたくないよう努める。そこから自分ごとを他人ごとにしていければ、変換していければ、自然と支え合いにつながっていくのではないかと思います

- 清掃
- 雪かき
- ゴミ出し
- 話し合い
- 買い出し
- 生活に必要な最低限の配慮
  - ・側溝清掃、除雪、ゴミ捨て、公園などの共有地の管理、防災、防犯
- 地域活動 地域行事

**【30歳～39歳／男性／無職】**

- 呼びかけ
- 【30歳～39歳／男性／その他】**
- 一言二言の挨拶だけでも意味があると思う。

**【30歳～39歳／女性／会社員】**

- 挨拶 ..... 3件
  - ・○挨拶をする。これだけでも十分な支え合いだと思います。
- 声がけ ..... 2件
  - ・標語の通り、普段と違うなあ…と感じることがあったら、声をかけてみる。
- 町内会や子供会
- ゴミステーションの管理
- 困りごとの共有
- 1人暮らしの高齢者の方が困っている事に手を貸してあげたり毎日元気に過ごされているか気にかける事
- 子供達の登下校時に通学路のみまもり
- 余った野菜などのやりとり
- 何かあったときに助け合う
- 介護や育児の助け合い
- 病院等に行きたい時に連れて行く
- 買い物代行
- 災害などが起きた時に協力すること
- 大雪の年、普段は挨拶程度の隣人と雪かきしながら会話するときなどは、たまにはこんな支え合いも良い  
なと思います。
- なし ..... 4件

**【30歳～39歳／女性／公務員】**

- 声かけ
- 挨拶
- 見守り
- 公園など公共スペースの草刈り

**【30歳～39歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

- ゆきかき
- ゴミ捨て
- 声かけ
- 挨拶
- 小さい子供への配慮”
- なし ..... 2件

**【30歳～39歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- コロナ等の療養での食料調達
- 子供の登下校時の安全の見守り ..... 2件
- 公園清掃等の地域の美化活動
- 挨拶
- 回覧板は手渡しする
- ちょっとした会話をする
- おすそわけをするなど
- 高齢単身世帯への声掛け
- なし ..... 3件

**【40歳～49歳／男性／会社員】**

- 雪かき ..... 4件
- 挨拶 ..... 3件
- ・自分から率先して挨拶をする。
- 困りごとの聞き取り ..... 2件
- ・ちょっとした困りごと
- ゴミだし ..... 2件
- お互い様と思いやり
- 公園の草取り
- 若い世代の参加
- 声掛け
- 雑談
- 相談
- 催し事
- 災害時の声かけ
- 買い物
- 情報伝達
- 緊急避難時の要介護者に対する役割分担。
- 近所付き合いを大切にすること

- 掃除全般
- 地域に落ちているゴミを率先して片づける。
- 子供たちのお手本となるような行動を心掛ける。
- 頼られたら支える、という距離感が大切なんだと感じます。悪い言い方をすると、普段は放っておいてくれ、困ったときだけ助けてくれ、に好意的に取り組むと各々気づいて変わって行く
- なし ..... 6件

**【40歳～49歳／男性／公務員】**

- 清掃 ..... 3件
  - ・公園や側溝の清掃
  - ・側溝の掃除
- ゴミ出しなどの力仕事 ..... 2件
- 緊急事態，困ったことが起こった時に助け合える。
- 家族以外の人のために何かをすることができる。
- GIVE & TAKE
- 気軽に頼みごとができる。
- 声かけ
- ゴミステーションの管理
- ゴミ捨て管理
- 独居老人の声掛け
- 協力
- 災害時の炊き出し
- 祭りなどの町内行事
- 除草
- 除雪
- 災害対応
- 急病
- 日頃のあいさつ
- あいさつや見守りに加え、些細な会話や悩み相談、ゴミ捨て、買い出し、付き添いなんかもできれば理想だが世知辛い世の中すぎてムリ
- なし ..... 2件

**【40歳～49歳／男性／自営業】**

- なし ..... 2件

**【40歳～49歳／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 除雪

**【40歳～49歳／男性／その他】**

- 買い物や除雪の手伝いなど。

**【40歳～49歳／女性／会社員】**

- 見守り ..... 7件
- ・ 独居の見守り
  - ・ さりげなく見守り合う
  - ・ 子供の見守り 預かり
  - ・ ひとり親世帯の子供さんの見守り
- 挨拶 ..... 5件
- 声かけ ..... 3件
- ・ 困っている人がいたら声をかける
- 雪かきを手伝う ..... 2件
- ・ 除雪
- 周りと情報を共有する ..... 2件
- ・ 回覧板での情報共有
- 地域の防災訓練 ..... 2件
- 小さな困りごとを言い合える
- 自分にできることを無理なく行いあう
- 一人暮らしのお年寄りの健康観察。
- 周りの人で何か具体的に困っていることがあるのか知ること。
- 譲り合い
- 普段の会話
- 声掛けや様子などを認識する。
- 地域ボランティアに参加する
- 近所にどんな人が暮らしているか知っておく（一人暮らしか、小さなお子さんがいるとか、ご高齢の方がいるとか）
- 電球の交換
- 家電製品の取扱方の説明
- 携帯電話の操作
- 重いものを運ぶ
- 医者やスーパーまでの送迎。
- 地域活動
- ゴミ拾い
- 側溝清掃
- なし ..... 6件

**【40歳～49歳／女性／公務員】**

- 挨拶 ..... 3件
- ごみ捨て ..... 2件

- 声掛け ..... 4 件
    - ・高齢者の声かけ
    - ・困っていきそうな子どもや老人がいたら不審にならない程度の声掛けをする等
    - ・声をかける。まずあいさつをしてみています
  - 見守り ..... 4 件
    - ・子供の見守り
    - ・子供の登校ボランティア
  - ゴミ出し支援
  - 側溝清掃
  - 災害時の助け合い
  - 自治会業務
  - 皆ができることをできる範囲でする
  - お互いさま精神
  - 思いやりの心
  - 災害
  - 高齢者
  - 祭り
  - 災害時に声を掛け合う。
  - 高齢者への配慮
  - ゴミ拾い
  - 除雪作業
  - 気配り
  - 思いやり
  - それを提案して実行させるのが、区自治協議会の役割なのではないでしょうか。
  - 地域清掃
  - 自治会のレクリエーション
  - 防犯パトロール
  - 側溝清掃
  - 地域夏祭り
  - 除雪
- 【40 歳～49 歳／女性／自営業】**
- なし
- 【40 歳～49 歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**
- 挨拶 ..... 6 件
    - ・挨拶などの声かけ
    - ・挨拶をする事

・あいさつからはじめて、少しずつ声がけなどをする

地域行事への参加

困っている時声をかける。

連絡先を聞いておき何かあったらすぐ連絡できるようにしておく。

地域の人同士が、コミュニケーションをとれる機会・システムを設ける

できる人ができる事を

回覧板を回す時にお話をする

困っていきそうな時に声を掛けてみる

自治会活動に協力する。

子供達が安全に遊べるよう見守る。

高齢者世帯などの異変に気づく。

除雪

水害避難

ゴミ出し

徘徊注意

健康(高齢者、育児)

昔は、コミュニケーションが盛んだったから、見守りや何か気がついて助けることもできたかもしれないが、昔のようにするのは無理がある。地域でボランティア団体を作って、手伝いたい人、助けてもらいたい人が登録。難しいことは法に触れるし、無理だが、簡単な範囲でしていくしかないが、自治体の福祉に紹介できるような仕組みが出来たらよいと思う。すでに有りましたら申し訳ありません。

雪かき

登下校の子どもたちの見守り

地域イベントへの参加

顔見知りの方との情報交換

学校等のボランティア参加

話す、聞く

声かけ

なし

**【40歳～49歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

挨拶..... 2件

・挨拶をしっかりすること

・外等で顔を会わせたら、挨拶等、声をかけあう。

冬の雪掻き

自治会行事の手伝い

地域パトロール、

お互いの顔と名前を知る事も支え合いの一つかと思います。

- 会った時の声かけ。
- 安否確認
- 防犯
- 災害時に助け合って避難したりする。
- 日頃の生活で困っている高齢者や障害者の方たちお手伝いをする。
- 一人暮らしの高齢者の把握と世帯訪問。情報共有。災害時の助け合いについて、地域の中学生や高校生が出来ることはないか？高齢者や避難困難な方のサポートなど。困った時に相談できる場所、人、窓口はどこか。高齢者の方や例えば自宅療養の方への買い物サポート。近所ならついでに買って届けることもできそう。
- 困っている人に声をかける
- 災害があった時
- 農作物がたくさん取れたときわけあえる
- 子供が小さい時は色々な方に見守られながら学校へ通った
- 話を聞く
- 思いやり
- 協力
- 小さな子供を複数連れた方の荷物を持つ
- お年寄りや体の不自由な方のゴミ出し
- 年配の世帯への声掛けなど
- なし ..... 3件

**【40歳～49歳／女性／その他】**

- 高齢者宅の雪かき
- ごみ出しのこと（高齢者のたすけ）、雪かきなど

**【40歳～49歳／その他／会社員】**

- お互いができることで力を出し合うこと。

**【50歳～59歳／男性／会社員】**

- 挨拶 ..... 2件
- 大雪 ..... 2件
- 火事 ..... 2件
- お互い様と思う心
- ゴミ捨て
- 買い物
- 雪掻きの代理
- 防犯
- まずは、社会貢献的な活動に限らず、レジャー活動など何でも良いので多くの地域住民の方と一緒に活動することが重要だと思います。



○そうした活動を通じて、地域住民の顔を覚え、関係性が芽生え、本当に必要になった時に相談できる、あるいは相談される環境が少しずつ形成されていくのだと思います。

○声かけ(世間話、雑談) ただし、過干渉はしない。

○下水清掃

○声かけと協力

○声掛け

○留守番

○なし ..... 4件

**【50歳～59歳／男性／公務員】**

○見守り ..... 4件

・ 児童の通学などの見守り

・ 高齢者や障がい者等の見守り

・ 小学生の登下校の見守り

・ 高齢者見守り、児童の通学路見守り

○ゴミ出しの代行

○側溝清掃

○自治会活動

○何気ない会話をする。

○挨拶をする。

○力仕事を手伝う。

○共同で使用する通路の除雪、除草

○道路や公園等の清掃

○災害時の避難困難者の把握

○自治会など

○除雪 ..... 2件

○ゴミ出し

○草取り

○買い物

○災害時の避難

○情報共有

○災害時の声かけ避難

○清掃活動

○ボランティア活動

○地域の催し物

○生活上、声をかけ合ったり、助け合ったりする。

なし

**【50歳～59歳／男性／自営業】**

- おたがいさま
- ご近所の方がお困りの時に共に解決策を考えるなど。
- なし ..... 2件

**【50歳～59歳／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 人にたいしての思いやりです。当たり前の事です。

**【50歳～59歳／男性／無職】**

- なし

**【50歳～59歳／女性／会社員】**

- あいさつなど？（現代は知らない人からの声掛けはしづらい）
- 思いやり
- 高齢者宅のゴミ出しを班内でフォロー。
- 子供の安全
- お年寄りへの労り
- 御近所への気付き(変化等)
- 退職年齢が我社では70歳になっています。退職した後は地域に戻って、ゆっくりとしたいのですが、近所の人達と仲良くする時間は今はありません。
- 出来るだけ地域の活動には協力しているつもりですが、「支え合い」ということに、健康でいますので、具体的には今はありません。
- 有償で地域のお世話係を依頼する。
- なし ..... 4件

**【50歳～59歳／女性／公務員】**

- 雪かき ..... 7件
- 挨拶 ..... 4件
- ゴミ捨て ..... 3件
  - ・ゴミ出し配慮・ごみ当番免除
  - ・ゴミ出しなどの用事を聞く
- おすそわけ ..... 2件
- 声かけ ..... 2件
  - ・困っている人への声掛け
- 地域の行事に参加する、地域の方と話をするなど
- 庭の作物、植物の育て方を聞く。外出時水やりをたのんだりたのまれたりする。
- 子ども同士と一緒に遊ぶ。子どもの面倒をみてもらう。
- 体調が悪くなった場合、外に出られないとき、買い物や通院などお手伝いする。

○近所の方々が道路の危険箇所に立って、子供達の登下校を見守ってくれている。ある時は、娘が小学生の頃、自転車がパンクしたのを近所の方が直してくださったこともあった。核家族家庭であり、共働きなので、いつも近所の方々に助けられていると感じている。

○高齢の方の買い物や草取り

○お互いの生活の中で、困っている人に声をかけたり、手助けをしたりできる関係。

○高齢者・要援護者の支援が中心となる。

○配食サービス

○自治会内で協力し合っている。

○荷物運び

○ゆずり合い

○多少の情報交換をする(干渉しすぎない)”

○清掃

○朝の登下校の見守り

**【50歳～59歳／女性／自営業】**

○ゴミ捨て ..... 2件

・ゴミ出し当番

○買い物

○雪かき

○家族構成の情報

○声がけ

○環境整備

○見守り

○愛

○相乗効果

**【50歳～59歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

○挨拶 ..... 2件

・あいさつなどちょっとした会話のコミュニケーションをとること

・日頃から、挨拶をする

○ゴミ捨て ..... 5件

・ゴミ出しに困っている高齢者のサポート。

○声かけ

・困った人がいたら、声かけする

○そうじ、雪かき、など。ご近所で、日常の中である。

○町内の約半分は老世帯です。声かけだけでもいろいろあると。

○深く入り込まず、見守る

○見守り活動、カフェ、子ども食堂、在宅高齢者の話し相手ボランティア

- 回覧板を回す時や道で会った時の声かけ
- 高齢者世帯の家の前の雪かきや草むしり
- 必要と思われる方への福祉や医療などの情報提供
- お互いの気持ちに寄り添い、思いやりを持って、接する。困っていることがあれば、お手伝いする。
- ゴミステーション(ゴミ出しの際の)での雑談
- 話し相手、草取り・植木の手入れ、買い物、雪かき
- 雪かきの手伝い、あいさつ
- 挨拶から始まるほどよい距離感を大切にしながらのコミュニケーション。そこから支え合いが自然と生まれやすい。
- 挨拶や世間話
- お子様が急病で医者に行く時に兄弟を預かってあげる
- 高齢者の家の雪かき、
- 近所の一人暮らしの年配方に声がけ 新聞等溜まってないか気にする
- 子供たちの登下校の様子を買い物へ行く時であれば気にする(声をかけると怪しまれそうだから)
- スーパーで乳幼児を連れて買い物が大変の時、手をかしたい
- 災害の際、声かけをして避難する
- 散歩、車での譲り合い等の挨拶や声かけ
- 特に1人暮らしの世帯の困りごとを、出来る範囲で解決する。
- 小さい子供の見守り。
- 話を聞く 声をかける 挨拶する
- なし ..... 3件

**【50歳～59歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 助け合う ..... 2件
- ・困っていたら助ける
- 犬の散歩
- 小さい子の面倒を見る(短時間)
- 災害時、協力すること
- ゴミ出しルールを守ること
- 災害時などの連絡
- 日頃の声かけ
- 地域行事への参加
- 災害前や災害時に声をかけあう
- お年寄りと子供には手厚い援助
- 支え合いはきれい事だと思います。
- 高齢者の問題を若年層に押し付けていると感じます。
- 多世代の方々が、ゆっくりと交流できる場所を支えること。

- 買い出し
- 安否確認
- なし ..... 4件

**【50歳～59歳／女性／無職】**

- 自分のできる事をしてあげる
- 話し相手
- 玄関周りの掃除
- 宛名書きなどの字を書く手伝い
- ついで買い
- 郵便の投函

**【60歳～69歳／男性／会社員】**

- 除雪 ..... 2件
- ゴミ捨て
- 買い物
- 交流の場作り
- こまりごとがあったとき、ちょっとしたことをお願いする
- 災害時の避難所
- 自治会、隣近所、ゴミ集積
- 町内会行事、町内清掃
- お互い様
- 挨拶、声がけなど顔を見た時、まずは無視などしない。
- 何かあった時の連絡体制があると良いと思います。
- 災害時
- 見守り
- 隣同士の良い関係。
- なし ..... 4件

**【60歳～69歳／男性／公務員】**

- ゴミ出しが難しい方への代行
- 世間話ができる場の設定
- 挨拶
- 声掛け
- 一人世帯への小さな気遣い
- 個人情報の問題もあるが、ご近所の緊急連絡網を作成する。
- 高齢者宅の玄関前除雪を行う。
- 側溝清掃の際に蓋の開閉を手伝う。
- 自治会活動

○地域の茶の間活動における地域のリーダー的人材の存在および地域の協力”

○ごみ出し、声かけ、その方の親族との連絡

○なし ..... 2件

**【60歳～69歳／男性／自営業】**

○ゴミ捨て、回覧板、雑草駆除などごく当たり前の生活上の行動が地域の町内会、役員などによって支えられている

○ごみ出し支援、玄関前除雪、公園除草、側溝清掃、空き家対策、野良猫対策

○ネット環境を整える。ネットを通じたふれあいの場をつくる。ネットスキルのある人材を募集する。

○一人暮らしの方への声かけなど

○近所のひとり暮らしの旅の照明器具の修理。

○散歩コースのゴミ拾い。

○降雪時に歩道の除雪。”

○生活道路の草刈り。生活道路の雪のけ。

○話しが出来ること。

○ゴミ出し、大雪時玄関までの除雪

○なし ..... 4件

**【60歳～69歳／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

○買物、ゴミ出し

○困っている時、助け合う、逆に助けてもらうことも。それがスムーズに行動に移せるイメージが支え合いだと思う

○自治会活動に対する積極的参加

○ゴミ捨て手伝い、一人暮らしの家訪問、除雪手伝い

○みまもり。助け合い。声かけ。

○高齢者の居場所づくり、子供の登下校時の見守り

○日頃感じている地域内の課題などを共有できる場、環境整備が必要。班内の範囲、町内会の範囲など規模により共有すべき課題は異なってくる。お茶飲み会、かな？

○なし ..... 2件

**【60歳～69歳／男性／無職】**

○挨拶 声かけ

○自分が外に出ることかな、相手の気持ちになり考えること”

○イベント参加とイベント主催。

○声かけ（あいさつ）

○友愛活動の実施

○ゴミ捨て支援事業の募集

○自治会各班長とのコミュニケーションを図る”

○ごみ出しの支援。除雪の支援。

- 気軽な声掛けやあいさつ。回覧板を回して終わりでは周りの顔が見えない。
- 散歩、掃除、買い物
- 助けて(支えて)欲しい人の情報を助けてあげられる(支えてあげられる)人にうまく繋げられると良いと思うが、結構難しそう。”
- 事件、事故の発生。
- 自治会活動
- 地域で生きていくのに必要な、食事作りのための買い出し、ゴミ出し、通院のための足、家の内外の掃除、家計の管理…
- 地域行事の開催。広報の徹底。
- 日常の会話がスタート
- 普段のつきあい
- 隣近所の方の目配りが重要。
- 民生委員の人数と行動の充実。
- 班長、組長、幹事役員の専任担当と取り組み事項の徹底。”
- なし ..... 3件

**【60歳～69歳／男性／その他】**

- 隣り近所での挨拶
- 回覧板のやりとり
- 班長の輪番
- 地震等の際の声掛け
- 近所での救急車等の注視”
- 安否確認
- 除雪
- 買い物支援
- パトロール
- 話をする事
- なし

**【60歳～69歳／女性／会社員】**

- 挨拶、声掛け
- 挨拶。手伝い。応援。気配り。感謝。相談。連携。
- 困っている時に、声を掛け助け合う ..... 2件
- 話し相手

**【60歳～69歳／女性／公務員】**

- 声かけ、冬の雪かき、ゴミ捨て、子供たちの見守り、災害時の対応、コロナになつたときの買い物など。
- ごみ出しの協力
- ・災害時の安否確認、声かけ

○・除雪

○・ふだんのあいさつ”

**【60歳～69歳／女性／自営業】**

○声をかけあう（出会ったりしたら）

○防災の声かけ

○道の除雪”

○なし

**【60歳～69歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

○声掛け ..... 4件

・ ○近所の年配者に声掛け

○訪問して話を聞く（民生委員にも連絡する）

○世間話、情報交換

○挨拶 ..... 5件

・ 散歩中に挨拶

○お隣の一人暮らしのお年寄りが弱って来ていたので、毎日手料理を一日一食は届けている。

○小学校のセーフティスタッフ活動中。

○コミュニケーションが取れる催しがあると良い

○基本は「自分の足で立つ」なので無しです。強いて言えば目配りです。

○このご質問は支える側なのか支えられる側なのかどちらの立場に立てば良いのか？で戸惑いました。また  
答も違ってきます。

○近所との交流を持つ

○友人との交流

○通学路の掃除

○健康状態

○困った時に頼れる

○災害などの非常時に、情報を共有する。励ましたり、励まされたり、精神面でも安心したいです。

○まずは顔を合わせたら、挨拶しお顔と名前を覚えることから→お一人暮らしの方への健康状態把握や困り  
事を何気ない会話から把握し出来る手助けを個人だけではなく会長さん等との連携等で行う

○孫学校のボランティア

○自治会ボランティア

○1人暮らしの方に声かけ

○会話

○お顔を見たらあいさつをする。市で行っている支援を知っていたらお話しをする。

○各年代にあった、思いやりの対応、会話が必要だと思います。

○加齢と共に2人で1人だと思う

○共有の情報



- 町内そうじ
- 困っていることを聞く→それを支援に結びつける
- 災害時の協力。高齢者宅のゴミ出しの協力。大雪時の除雪。
- さりげなく声をかけることからはじめたい
- 自治会、班での活動
- 何か困った時に話だけでも聞いてもらえる人がいるのは心強いと思います
- なし ..... 7件

**【60歳～69歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- まずは、外で会えば、挨拶や声を掛け合い、日頃からの緩い人間関係を作っておく。顔の見えるお付き合い。そこから、簡単なごみだしや大きい物や重い物の買い物等、たまに頼んだり、頼まれたりするイメージ。
- 挨拶で顔の見える関係づくり
- 情報の共有
- ゴミステーションの清掃等（できない人への配慮が必要）
- 一人暮らしの人に声がけをする
- なし ..... 2件

**【60歳～69歳／女性／無職】**

- 体調を悪くした際の通院や買い物、ゴミ出しなど
- 側溝清掃や雪かきなど
- 挨拶 声かけ 見守り 友愛訪問
- 除雪、側溝掃除除雪、側溝掃除
- 声かけをする
- 手助けが要るようならする
- 話を聞く
- 声かけ、軽い家事代行、作った料理を持っていく
- ごみ出し、買物、何げないお喋り
- 除ひ雪の作業
- 体操教室に料理教室、草取り、etcに参加して楽しんでいる
- なし ..... 4件

**【60歳～69歳／女性／その他】**

- とにかくどんな人が町内に住んでいるのか、顔見知りになる事が大切だと思う。
- 町内会行事にはなるべく出席するようにして、コミュニケーションをとるようにする。”
- 声をかける（ゴミ出し、通院、買い物、手を貸して欲しい事を聞くなど）
- 困っている人を見かけたら声掛けし助ける、みんなで協力し合い地域の活性化に努める

**【60歳～69歳／無回答／会社員】**

- 礼儀正しい人は、心の考が広い人

**【70歳～79歳／男性／児童・生徒・学生】**

- 助け合い
- 大変そうにしていたら助けれるところまでつける”
- 相互支援
- 相手のことを思いやった行動
- なし

**【70歳～79歳／男性／会社員】**

- 食事のお裾分け
- 畑の取れた物のお裾分け
- たのまれば出来るだけ協力したい。

**【70歳～79歳／男性／公務員】**

- 散歩中に挨拶
- お互いの思いやりかな
- なし

**【70歳～79歳／男性／自営業】**

- 暮らしの変化、進化と思います。前年代は母親になれば家庭と子供達の生活守る役目。現代は暮しと生活が大変、共稼での生活
- ”セーフティースタッフとして、平成16年3月から活動（交通安全の旗ふりを平日の朝約40分毎日やって、あと半年で10年になります。）コミ協の役員、東青山小CSの代
- 西区（？）の理事、小針中（？）”
- 老人世帯の声掛け
- 1、朝晩の挨拶 2、趣味を生かした付き合い 3、声をかけ合って行事に積極的に参加をする。
- なし ..... 2件

**【70歳～79歳／パート・アルバイト・フリーター】**

- できる範囲で気持ちよく助けあうこと
- 挨拶をする。草取りをする。ゴミを拾う。話せる人になる。
- ご高齢の1人住い方には気を配る
- 出来る限り、声をかける
- 地域住民による意識の向上”
- 除雪、高齢者見守り、要支援者対応、子供見守り、ゴミ出し支援活動
- 隣近所の方に声を掛けている 顔が見えないと心配
- 日常生活における不自由、不便さを助けあう
- なし ..... 3件

**【70歳～79歳／男性／無職】**

- 困った時にすぐに相談できる。
- 高齢者の買い物

- 児童の登下校の見守
- 高齢者の病院への付き添い
- お互いさまの気持ちが大事。
- ゴミ出し ..... 2件
- パソコンなどのスケッチ。
- 雪掻き。
- その他日常生活で些細なこと。
- トントントンカラリントトナリグミ
- 一人暮らしの家庭を訪問して安否確認している。
- 家族構成等の把握
- 情報交換
- 急な降雨の時、陳列している商品や開けたままの窓のことを教えている。
- 近所の方の健康状態などを意識して、相手が恐縮しない程度に日常の行動を手助けしている。
- 行政、協議会等が積極的に情報発信を続けるべき。
- 散歩の途中でゴミを回収(回収用の袋を持参しているとき)
- 市と市民で役割分担から再検討が必要でしょう。
- 私道の除雪作業。
- 自治会活動
- 除雪、近所付き合い
- 除雪、買い物、車で送迎
- 生活全般に、見守るようにしている。
- 相手のペースを崩さないように、変だと思った時声をかける。
- 昔でいう向三軒両隣とは挨拶など普段からの声かけが大切である
- 道路、公園等環境(ゴミ拾い等の)定期的整備
- 特に一人暮らしの場合
- ゴミだしや散歩などにきているか確認するとか、回覧板を回すときに声をかける
- 必然的に、隣近所での話し相手等。
- 防災訓練に参加 寄付、募金 フードバンクに提供
- 隣人近隣人との挨拶
- 「ゴミ捨て等のお手伝い」「体調のお伺い」「簡単な協同行事」
- 「支え合い」の前に、もっと自分や家族のことを話し合う場、風潮づくりが大事。今すぐできるものは  
「ごみ出し手伝い」だれにでも声かけ、集団作業、集団募金 etc
- あいさつ 立ち話(世間話)
- ごみ捨て、除草、剪定、除雪作業での協力、支援または代行
- 一人暮らし世帯への目配り、声かけ
- 回覧板はポストインでなく、できれば手渡しで

- 安否確認（見守り） ・ 買い出し
- 除雪
- 高齢世帯への月2回程度の訪問
- 具合が悪い時の即時（電話での） 通告
- 班の会を持ったら
- 班内で援助する人と人を決めて接する
- 老人会を持つ
- 会話をする
- ①声かけ ②雪かき ③ゴミ箱の移動
- 声かけ 明るい住みやすい地域づくり
- 挨拶 ..... 5件
- 相手を知って親しくならないと支える事もできないので、「茶話会」「健康教室」「旅行会」などを開催して積極的に参加してもらおう。その際、参加者全員からひと言ずつ自己紹介をしてもらい話のきっかけを作る
- 朝に夕に子供たちに（お早う お帰り）等声をかける
- 声かけ
- 大雪の日、玄関等の雪除け、ゴミ出し
- お隣との良好な関係を作る事（あいさつ・立ち話し）
- 協力、助け合い、話し合い
- 緊急時の連絡、ゴミステーションの管理、側溝清掃、雑草処理
- 近隣の人達との挨拶の励行
- 草刈り、ごみ捨て
- 具体例が思いつかない。
- 声の掛け合い、食べ物のおすそ分け、地域の（自班内）の草刈り
- この地域に生まれ育った人生で、今迄の80年で支え合い助け合いがいかに大切か感じている。
- ゴミ処理、草取り、除雪、買物同行、病院同行
- ゴミ出し、病院等への送迎、子供の見守り
- ごみ出し支援、農業の産物のやりとり、庭木のばっさい
- 災害等での活動
- 自分の健康状態を勘案し、自分のできる範囲内で支え合えれば良いと思っています。
- すてられたペットボトル、ゴミ回収
- 公園のそうじ 草取り
- スポーツをたのしむ、飲み会をする
- 政治的、宗教的の活動家、排除する
- 清掃・除雪・見守り
- 大切ですね

- 冬期間の除雪の手伝い
- 登下校の時子供達へのあいさつ
- 特に、独居高齢者・高齢者のみ世帯の人に対し、声掛けを行う（要望等を聴取する）
- となり近所のつき合いがなくなっている
- 仲良く、腹を立てない、コミュニケーションをとる、相手の話をよくきく、相手を受け入れる、同調する
- 日常のゴミ出し、側溝公園清掃、除雪等自治会活動を通じ協力している
- 一人暮らしの声かけ、身体不自由者への見守り
- 1人住いや体の悪いお年寄り宅の声かけ、ゴミ出し、天候の悪い日の買物、雪かき
- 日々のあいさつ、雑談。緊急時の相互扶助。
- 普段の挨拶を積極的に行う
- 募金
- ボランティア等への参加
- まずは声かけ、でしょうね。
- 右手、歩行が普通以下です
- 友愛訪問、生活相談、買い物支援、元気に生きるための学習、草とりや電話交援などの生活支援、認知症や8020問題の相談
- なし .....12件

**【70歳～79歳／男性／その他】**

- あいさつ。勇気
- おたがい様
- 声かけがすべての基本
- ボランティア、介護活動、近所の声かけ、障害者施設訪問
- スマホやタブレットの操作指導
- 健康年齢増進に関する運動
- 買い物や購入支援に関する相談
- その他、チョットとした生活に関する支援や相談”
- 身近な公園整備
- 防災訓練
- 祭り
- 普段のあいさつから

**【70歳～79歳／女性／会社員】**

- 雪かきを手伝いあう
- 日頃の挨拶、お互いの状況を確認し手助けが必要かを判断する。”

**【70歳～79歳／女性／公務員】**

- 言葉かけ
- 助け合い ③譲り合い

**【70歳～79歳／女性／自営業】**

- いつも笑顔で、明るく楽しく、元気よく♪♪
- 買い物や届け出を出たついでと一緒に。熱の出た子供を見てやる。病院に送る。Etc…
- なし

**【70歳～79歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

- 挨拶 ..... 2件
- 相手が困ってる場合の声かけ・協力
- 今の自分がボランティアとして関わることは可能です。
- 回覧板を渡すのに、ひと声かけ
- 草取りをしてあげる。日常と違う様子を感じたら、声をかけて聞く。誘い合っ出て出かける。
- 困ったこと、一人では出来ない事柄が起きた場合、話し合えることができる
- 困っている時は支えてもらった
- 親しく会話
- 自治会の高齢者の見守り、ボランティアに積極的に参加しています。
- 地域のイベントや活動の宣伝力
- 地域の茶の間 高齢者の見回り
- 町内会で友愛運動としてヤクルト配り、そこでおしゃべりをする
- できることなしたいと思います
- 共に声掛けしてないと認知症になったりする。孤独死につながらないよう。
- 何気ない会話
- 西内野食堂でのお弁当の配布など
- 話し相手 おすそわけ
- 日に一度位、声かけをする
- まずは自宅の周囲から声かけ運動
- 様子を見て声がけをする
- あいさつ 自治会の行事 ゴミ当番等は間違いなく
- ”ゴミ出し 雪かき
- 不足の食材などの貸し借り
- 回覧板を次の家に持って行ってもらう
- 体調がすぐれない時、側にいてもらったり相談できる
- さりげない行動。相手の気持ちになって。自分自身も楽しむ。
- 歌をうたったりはなしをしたりする。
- 常の関わりが全く無いのでどうしたらいいのかわからない。
- もっと交流を持ちたい。
- 声かけ、日常の手伝い。
- 誰でも行ける、話せる、難しくない交流の場を地域の皆で作って行く事。

○なし ..... 4件

**【70歳～79歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

○なるべく声をかける。回覧板を手渡しする。独り暮らしの隣人の庭の草取りをする等。

○一人暮らしの方は特に、何かしら参加できる場所が欲しい。

○見守りたいなどが出来るといい。

**【70歳～79歳／女性／無職】**

○挨拶 ..... 3件

・あいさつなどの声かけ

○声かけ ..... 7件

・道で会ったら、声かけ

・声を掛け合う、気に掛ける

○在宅でのお茶のみ

○会話、町内行事の参加

○町内そうじ、雪ぬけ

○あまりに深入りはやめよう

○ある程度地域の方を知ることは大事だと思う。

○一緒にイベントに参加。会話をする。おすそ分け。

○いつもと違う様子が見られた時に声をかける

○今考えられることは、自分が病気になった時だと思います。買い物、食事など

○買い物に行く時乗せて行ってやる

○近所の方に声かけをする。ゴミ出し等の手助け。

○草とり、ゴミ出し、除雪、話し相手

○助け合い

○あいさつ、ゴミ出し支援、近隣の人の見守り（電気の消灯、カーテンの開閉等）

○あいさつ、ボランティア活動、積極的に地域の茶の間の会や体操教室への参加等

○雪の道、ゴミ捨て

○子供食堂、

○老人食堂

○おじいちゃんだけ食堂

○おばあちゃんだけ食堂

○困った時相談している

○ゴミ出し、自宅の木々の始末

○ゴミ箱の移動・積雪時の除雪作業

○自然に挨拶ができる関係、子供や高齢者に優しく思いやりある行動、自治会活動への協力（できる範囲で）

○除雪

- セーフティスタッフ（小学生の登下校時）、友愛訪問（一人暮らしの方へ）、花いっぱい事業活動（平成20年～）
- 町内の行事に参加するとよい
- 常日頃の人との接点の有無
- 道路の除雪を助け合って行う
- 遠くの親せきより近くの他人と思いき近所さんのお付き合いをしています
- 隣り近所に声かけ協力したり手助けをしたりする
- 花。となりの人におかずを分けたりもらったりしている
- 班で小さなお茶の間
- 日頃の付き合い方によって違うと思う
- 一人暮らしが高齢になった時声かけあえる事
- 病院に行く時に連れて行く
- ボランティア活動 知らない事を教わることが多い
- 地域で頼まれた事はできるだけやる。
- 断りに行って、そこでも一つつながりができる。
- お互いさまで声を掛け合う
- お互いに心地よい距離感をたもちながら、できることをす
- ご近所さんの挨拶
- いつでも声かけ
- 悪口は言わない
- 挨拶
- 何げない会話
- ゴミ出し
- 買い物
- 付き添い
- 掃除
- 挨拶、町内作業は必ず出席するなど責任を果たす
- 朝夕のあいさつ・代わりに買い物に行く・ゴミ出し・子守り・医者に連れて行く・雪かき・
- 冬場の除雪
- 高齢者同士の情報交換、話し相手
- 日常的な交流。近所の一人暮らしの方が倒れて救急車にて搬送された。
- なし ..... 11件

**【70歳～79歳／女性／その他】**

- 声かけ

**【70歳～79歳／女性／無回答】**

- 若い人にあいさつされると今日一日良いことがあります（あいさつ）



○困ったことがあったら声を出す

【70歳～79歳／その他／無職】

○日常的な交流

○なし

【70歳～79歳／無回答／無職】

○子供達の見守り隊である

○なし ..... 2件

■3-2 あなたは普段の生活で、どのような場面で「支え合い」の必要性を感じましたか。  
具体的な場面があれば、教えてください。

【19歳以下／男性／児童・生徒・学生】

○困っている時、協力・手伝い・助け合い・支え合い..... 84件

- ・みんなと支えるとゆうことはみんなで協力して何かを支えるとゆうこと
- ・困っているときに支え合いの必要性を感じた
- ・支え合わないと住めない
- ・自分や相手がピンチの時
- ・失敗した時助けが必要な時
- ・近くの人が、困っていたり、手が必要な時
- ・近所の人あまりいないから必要性は感じないけど支え合いは大事だと思う
- ・私は何をしても出来なかったことがあり、諦めようとしていたときに、友達や家族、地域の人が助けてくれたことがある。そのときに支え合いは必要だと初めて気づいた。
- ・家族や友達、親戚が困っている時
- ・大変そうにしている助けなければいけないと感じた時
- ・自分ができないことを他の人とやればできることがあるから
- ・支え合えば何事もなく暮らせるという必要性を感じました
- ・1人ではできなくても協力したらできたとき
- ・手伝いをしたときに「ありがとう」と言われた
- ・困っているときに助けてくれるのも支えあいだが、相談をちゃんと聞いてくれることなど
- ・自分ができないことを周りの大人などに教えてもらったとき
- ・自分が困っているとき大人の方たちがたすけてくれた
- ・自分がわからないことがあって困っているときに教えてくれたり助けてくれたことがあったこと
- ・皆との協力、支え合い
- ・家族が手伝ってと言ったら手伝う
- ・じいちゃん、ばあちゃんの手伝い

○災害や避難の時..... 43件

- ・地震、火災、台風、津波などの時
- ・災害などで地域の人たちなどの支え合いは重要だと思う
- ・災害時などで誰がいけないか分からないと困るから日頃から声を掛け合う
- ・東日本大震災の時に地域の人からの非難の呼びかけによって助かった人の話を聞いた時
- ・地震が発生して津波が来るという時にみんなで声を掛け合って高台に避難できた
- ・地震が来た時となりのひとがいえにきてくれた時

- ・名前が分からないから災害時に名前を呼んで助けられない
- ・地震で何日間か停電になったとき
- ・テレビ等で災害のニュースを見た時

## ○学校生活 ..... 26 件

- ・学校で話し合うと意外とあっさり解決するから
- ・学校行事など
- ・大学で仕組みが分からないときに教えてもらえる人がいて助かった
- ・学校で体調が悪いときに普段は喋らない人に声をかけてもらい支え合いの大切さを感じた
- ・勉強でわからなかったところを教えてもらった
- ・部活が大変な時
- ・サッカーなどのスポーツ
- ・学校で困っていたら友達が助けてくれたり僕が助けたりしたことです
- ・学校で持ち物忘れた時
- ・学校で休んだ時にプリントを渡してくれる
- ・学校生活で委員会の仕事を一人ですると、効率が悪いとき

## ○雪かき ..... 19 件

- ・新潟は雪が多いので登校する時の道を除雪してくれる人がいたことに支え合いの必要性を感じました
- ・雪がたくさん積もったとき地域の人がブルドーザーを持ってきて雪を退けてくれた
- ・経験でいうと、雪かきのスコップが足りなかったのを貸してもらったことですかね
- ・雪が駐車場にたくさん積もっている時に手伝ってもらった
- ・アパートなんですけど雪かきをしていて、ゴミ捨て場のそうじをしたら、隣の家の人がリンゴのジュースをくれたことです
- ・除雪作業が、1家族だけでやろうとしたら大変だったから
- ・雪で車が動けない時
- ・冬に雪が降っていた時に近所の高齢者の住まいに雪がたっぷり積もっていました。それを見つけて僕は雪かきをしてあげたらお礼が届きました

## ○地域の清掃活動 ..... 19 件

- ・海のゴミを拾うボランティア活動でみんなで頑張って綺麗にできたから
- ・最近ではコロナなどであまり助け合いなどのイベントが少なくなっているけれど、昔とかは草むしりなどのイベントがあって地域の環境を整備することの必要性を感じました
- ・ゴミ拾いで協力しながらひっそりしたこと
- ・公園の草取り、ゴミ拾い
- ・遊歩道の草とり

## ○ゴミ置き場の清掃・管理 ..... 16 件

- ・ゴミ捨て場の箱を作るときに協力したとき
- ・ゴミを出す時に違う日に出されていたこと

- ・ゴミを出す日を間違えていた時に指摘敷いていただいた時
- ・ごみのなかに入れちゃダメなものがあったときに当番の人が教えてくれた
- ・ゴミ捨てる時に、いっぱいだったけど、たすけてくれたひとがいたこと
- ・ゴミ捨て手が塞がっているときに、近所の方が代わりにゴミを捨てて暮れたことがあったから
- ・ゴミ捨てる時にカバーのネットを上げてくれた
- 必要がある（具体的な記述なし） ..... 13 件
  - ・どのような場面で感じたかは覚えてないけど、感じた事があるのは覚えてます
- 重い荷物を運ぶ時 ..... 12 件
  - ・重い荷物を持っていてドアなどを開けてくれたとき
  - ・重い荷物を持っている老人を見た時
- 高齢者の人に優しくする ..... 11 件
  - ・スーパーマーケットでエレベーターを待っているお年寄りの方がいたから譲ってあげている人がいたこと
  - ・ゆっくり歩いている高齢者を見かけた時
  - ・他の人がおじいちゃんなど体が不自由な人を助けているところをみた時
  - ・ご高齢のかたが重そうな荷物を持っているのにも関わらず誰も声をかけたり手伝ったりしていないとき
- 町内・地域の活動・イベント ..... 11 件
  - ・夏祭りなどを行う上で様々な問題が発生するとき、それらを協力して解決する場面
  - ・地域の行事や相談
  - ・地域の方々とコミュニケーション
  - ・町内の祭り
- 体調不良・緊急事態 ..... 7 件
  - ・風邪引いた時
  - ・道で転んだ時
  - ・近所のおばあちゃんが倒れていた場面に遭遇したときに肩をかって家まで送り救急車を呼んだこと
  - ・家族が倒れた時、助けを求める場面
  - ・体調のお伺い
  - ・意識を失ったり命に関わるものが起きた時
- 精神的な支え ..... 7 件
  - ・苦しい時に応援してくれた
  - ・さみしいとき。辛いとき。大変なとき。
  - ・動けない時や、悩んでしまった時
  - ・不安なことやいっぱいになったとき
  - ・誰かと触れ合う場面で
- あいさつ ..... 6 件
  - ・登校などする時の挨拶

- ・地域の人々と日頃からあいさつを交わしているとそのうち会話もできるようになってとても嬉しかったです
- ・朝元気がない時に、挨拶をされて元気になったから
- ・自分が暗い時に地域の人が挨拶をしてくれて明るく元気な気持ちになった
- ・挨拶だけでなくお話をしたときに、あまり喋れなくなった時があった。このようになっていた場合、自分に危機が迫ってもあまり喋ったことが無いと、助けを呼べないと思った。
- 犯罪等があった時の情報共有・相互防衛..... 5件
  - ・最近ニュースでやっている子供が遭難する事件で地域みんなが力を追わせて探していたこと
  - ・自治体の中でどこの人がなくなったなどの情報があまり回数がない集会などで一ヶ月ほど経ってからわかったこと
  - ・火事や強盗などの被害を近所で助け合うことができる
  - ・地域の人達と交流することで、事件などに巻き込まれづらくなると思う
- 鍵がなくて困った時..... 5件
  - ・鍵と携帯電話がなくて家に入れなかった時に向かいにいる家の人が貸してくれて親連絡が取れた
  - ・鍵を忘れて家に入れない時家の前で待っていたらちょうど友達に会って親が帰ってくるまで友達の家に居させてもらったこと
  - ・帰ってきて鍵が閉まって、鍵を家の中に忘れて家に入れないとき、目の前のうちの人に親の職場に電話してもらって迎えにきてもらったとき
  - ・小学生の頃家の鍵を忘れ家に入れない時仲良くしているお向かいさんがガムをくれたり「天気が悪いからうちで雨宿りする？」など声をかけてくれたので、自分の力ではどうすることもできない時
- 家族の中で（家事・手伝い）..... 4件
  - ・食器を片付けたりするとき
- 回覧板..... 4件
  - ・回覧板を届けたりもらった際、「ありがとうございます」と感謝し合うこと
- 忙しい時..... 3件
  - ・忙しそうな人を見かけた時
- 落とし物..... 3件
  - ・落とし物がある時に教えて貰える
- エレベーター..... 3件
  - ・エレベーターで入ろうとする人がいるとき「開」ボタンを長押し
- 老人介護..... 3件
  - ・60歳くらいの人が90歳くらいの人を介護していたとき
  - ・おばあちゃんが手すりがないと歩けなくなった時
- 児童の登下校..... 3件
  - ・小学生の通学路に地域のセーフティースタッフのかたがいる
  - ・登校してるときに安全かボランティアの方が交差点に立って判断してくれるとき

- 障害のある人を助ける時 ..... 2 件
- 道に迷ってる時 ..... 2 件
- 両親 ..... 2 件
  - ・親が仕事で帰ってきていない時
  - ・親が疲れているとき
- 新型コロナウイルス ..... 2 件
  - ・コロナに感染した時必要なものを届けてもらった
- 全て ..... 2 件
  - ・ずっと（色々な人に支えられ、色々な人を支えていると日常で感じるから）
- 練習に行くときに友達のお父さんが送ってくれた
- 一方から支えるのは介護などで必要だろうけど支え合いはわかりません
- トイレをしているとき、トイレットペーパーが無くなった時
- 誰か金貸して欲しいと思ったことはあります
- 必要性を感じた事はそこまでない
- いい環境で住んでいる
- おすそ分けをされた時
- いざという時
- 雪の日に近所のおばさんと滑るから一緒にお母さんと僕とおばあさんで買い物に行ったこと
- そんなことより税金をまともな事に使え
- とても大変な時
- いろいろなところ
- 足の骨を折った時
- 感じたことはないが、地震などの時に避難を呼びかけるなどすると良いなと思った
- ゴミがたくさん落ちていた時
- ボランティア
- 親が一人で家の周りを掃除していた時、隣の家の方も一緒に手伝ってくれた場面
- お隣さんの外に置いてあるものが風に飛ばされていたときに、元の位置に直した。自分も直してもらったことがある。
- 貧しい家庭への地域の人たちへの支え合いは必要だと思う
- チーム活動で仲間がいるから出来ているな、と思った
- 信号がないとこで危ないと思った
- 生きている時
- 非常時
- 朝ちょっと元気がなくて、ちょっと眠たいとき
- 休日
- 引っ越して来た人がまだ町内に慣れていない時

- 周りの人の気持ちを考える
- 怪我をした時に手当てをしてくれた
- 育児とかする時は必要じゃないかなとは思いますが
- 親や友人は無償で私にいろいろなことを与えてくれます、それが消えるのは嫌ですね
- 近くの家の方が家のプランターのアドバイスをしてくれていたから
- 何か物を探している人がいたら一緒に探してあげる
- 蜘蛛の巣があって家に入れなかった時近所の方が蜘蛛の巣を取って助けてくれた
- 募金箱があったとき
- 当て逃げされた時のドラレコを見せ合う
- 隣の家の人に余っている駐車場を貸してありがとうと言われた時
- 何かを頼んだり頼まれたりすること
- 何か共通した仕事がある場面
- 道徳の時間でやった授業内容
- 平島公園の係の人が手伝って欲しそうだった時
- 歩道を渡るとき
- 雰囲気が悪い時
- 自分がサッカーをしているのは、両親の支えがあったから、支え合いの必要性を感じた
- 自分はやるべきことが間に合っていない時があってその時に感じました
- 自分が植木鉢を落としてしまったときに土を拾ってくれたとき
- 自分が誰かに頼み事をするとき
- 元気がない時や何かあった時に、支えてくれることがあったからそこで必要性を感じた
- 警察(?)の方が交通整備をしていたとき
- 地域や学校などのたくさんの人と会う場所
- 地域について分からないことがあったとしても地域の方々が教えてくださったから
- 生活
- 無理
- 休みの人がいた時の当番を代わりにする、してくれる時
- 問題がわからなかった時
- 意見を聞くとき
- 特になし ..... 234 件
- 【19歳以下／男性／無職】**
- 声がけ ..... 1 件
- 特になし ..... 1 件
- 【19歳以下／男性／その他】**
- 学校行事 ..... 1 件
- 大切 ..... 1 件

○特になし ..... 2 件

**【19 歳以下／女性／児童・生徒・学生】**

○困っている時、協力・手伝い・助け合い・支え合い..... 101 件

- ・自分 1 人だけで何かをしようとした時
- ・一人じゃできないことも沢山あるから
- ・一人で困っている人を見かけたとき
- ・一人じゃ考えられないことや困った時
- ・自分が困ったときや周りの人が困っているとき
- ・困っている人に声をかけていた
- ・一人でできないことも周りの人と協力したらできると分かったから
- ・場面じゃなくて困っている人がいたら助けあったらいいのかなーと思いました
- ・困っている人がいたりしたらその人に合う対処法を考えて助け合う
- ・困っていることや頑張りたいことがあるとき
- ・できないことやわからないこと
- ・自分が困っている時に声をかけて手伝ってくれた時
- ・自分が困っていたりしたときに友達が協力してくれるとうれしいし助かる
- ・支え合うことで悩みなく過ごせたりする
- ・近所で困っている人がいた時
- ・わからない時困っている時助けてくれる
- ・みんなで協力すると楽しいから
- ・一人ではできないと思った時
- ・みんなで協力して何かをする時
- ・自分が困っている時に地域の人が声をかけてくれたとき

○災害や避難の時..... 33 件

- ・地震、火災、台風、津波などの時
- ・自然災害が起きたときにちょうど 1 人でいたため、訪問してくれたこと
- ・この前近所で火事が起こって、そのときに地域の人たちがいっぱいお家から出てきて消防車呼んだり、父がその家のおばあちゃんを避難させたりして助け合ってた
- ・他の県で災害が起きた時、テレビで、避難してください、と言っている時、お年寄り支え合うことが大事だと思った
- ・災害について学習したとき老人の人たちは避難などに時間がかかるので助けてあう（支え合う）ことが大切だと思いました
- ・テレビで自然災害の映像を見たとき
- ・災害の勉強を学校でして((今年)中 1 夏休みの宿題)助けあえたら救える命があったから
- ・地震が起きた時に隣の人が『避難したほうがいいですよ』や『一緒に避難しましょう』と誘いに来てくれた時

○学校生活 ..... 31 件



- ・学校でわからないことがあったときにいろんな人に聞いてわかったことがあったから
- ・学校での部活の時にサーブがうまく入らなかったりする時にうまい人にコツを教えてもらって新人戦（個人戦）の時に入るか不安だったサーブがコツを教えてもらった通りにやってみたら入ったことがあってそのおかげで1回戦突破できたから支え合いが必要性的だと感じた
- ・部長がみんなをまとめている時に話を聞いていなかったりみんなの中に入れないひとがいたりしたら、副部長が動くべきだと思うし、部長がいなかったら副部長が咄嗟に動くべきだと思う。また、何か問題があったらみんなで解決策をかんがえること
- ・教科書を忘れた時に借りた。その時支え合いって大事だなーと思った
- ・休んだ日の勉強を友達が教えてくれた
- ・今日の授業の日程がわからなかった時に友達に聞いたら教えてくれた
- ・部活で送り迎えしてもらったとき
- ・部活であまり上手くない時に部員と支え合って支え合う大切さがわかった
- ・学校行事でクラスや学年一丸となって何かを進めるときに、困っている人がいるとスムーズに進められなかったりするので、その時にお互いを支え合えるといいなと思った
- ・学校などでの集団で行うことや、みんなで一つのことをつくる時など
- ・日直、部活、委員会など
- ・学校の班・グループ活動で
- ・行事や委員会の準備
- ・必要性を感じるのは、学校生活を送っている時です。学校など団体行動をする以上、友達や周りの人と支え合うことで達成できるから。

## ○雪かき..... 28件

- ・雪かきの時に、私の家は私有の道路なので、除雪の車が入らないのですが、近所の人と協力して、除雪作業をすることができた
- ・雪で車が止まってしまった時に、近くの人がみんなで車を押して動かしていた時
- ・冬に雪が積もった時に一緒に雪かきをしてくれたりしたので、そういう時にお互い助け合えるのでそういうのは必要だと思った
- ・冬、雪かきが新潟は必要なので外に行ったら、若い人がお年寄りの人の家の前を雪かきして通りやすくしていた
- ・雪が積もった時、同じアパートに住む人が私の家の周りも雪かきをしていてくれた時

## ○高齢者の人に優しくする..... 25件

- ・おばあさんが一人で雪かきしているときに家族が手伝っていた場面
- ・高齢者が多いので、ゴミ捨てが大変そうだなとおもったことがあった
- ・一人暮らしの老人
- ・ばあちゃんの隣の家の人が体が弱くて、おばあちゃんが毎日世話をしているのを見てこういう時にはばあちゃんみたいにご飯をつくってあげたり代わりに買い物に行ったりとかお互いが大変で苦しい場面に支え合いが必要だと思った

- ・地域の高齢者の人が大きな家の草取りをしてほしいと言った時、みんなで草むしりした時
- ・私の家の周りには高齢の方がいるので、困ってる姿があると支え合いの必要があるなと思いました
- ・階段で重い荷物を持っているおばあちゃんに声をかけて、荷物を持つ
- ・お年寄りの方が1人で何かをやろうとしているとき
- ・高齢者のみで住んでいる
- ・おばあさんが近所のお店の場所がわからなくて困ってる時に、詳しく店の場所を教えてあげた時
- ・年配の方がドアを開けるときに、ドアが重たくてあんまり開けていられていなかったなので、必要性を感じました
- ・高齢者が、腰を痛めながら雪かきなどをしているとき
- ・おじいちゃんの家に行った時
- ・おばあさんが買ったものを落としたり近くにいる人が一緒に拾ったりすること
- ・近所の高齢者の方が雪かきが大変だと言っていたとき

○町内・地域の活動・イベント ..... 23 件

- ・防災訓練・避難訓練・祭りなど
- ・地域の行事で草刈りや祭り等いろいろなことがあるけれどそこに参加した時、その時はたくさんの人が積極的に仕事を見つけてやっていたけれども少し少なくてちゃんと仕事をしない人が多ければその行事を成功させたり時間どおりに終わらせることは無理だと思った
- ・自治会のイベントの予定が変更になった時
- ・町内会での意欲的な参加をすることで支え合いの必要性を理解することができると思いました
- ・町内行事のとき沢山の人手伝ってくれたから予定より早く作業が終わることがあった
- ・町内会で小学生の頃の夏休みに朝の体操をした時
- ・行事でお手伝いした、お祭りみたいなのがあったらそのお店の人になること

○地域の清掃活動 ..... 16 件

- ・地域のゴミ拾い・花植えや草むしり
- ・掃除の時間をみんなで考える時にそう感じた
- ・草取りの手伝いをした時にみんなで協力しているから、早くたくさん取れることに気づいたから
- ・地域で草むしりをするという機会があつて、その機会がなかったら誰も草むしりをしないだろうなと思ったので支え合いは必要だなと思った
- ・草が生えていて通れなかった時
- ・ごみがたくさん落ちているとき
- ・地域の公園の葉っぱを集めていたこと
- ・地域の公園にたくさん草が生えていて、子供達が遊びづらそうにしていたので、地域の方々と一緒に草むしりをしなきゃな、と思った事があります
- ・草が伸びていて公園の見通しが悪かったり、歩道が狭くなっていた時

○体調不良・緊急事態 ..... 14 件

- ・家族が風邪をひいて買い物に行けなかった際、隣の家の方が代わりに買い物に行ってくれた

- ・ 事件・事故
- ・ 近所で負傷したとき
- ・ 道路で倒れているお婆さんを見つけたからお母さんと呼んで2人で助けようとしたけど、力がなくて困っていたら、たまたま通りかかったお兄さんが手伝ってくれて無事にお婆さんを助けることができた
- ・ おばあちゃんが事故に遭った時に地域の車屋さんが車を運んでくれた
- ・ 家に誰もいない時泥棒とか来たら警察に連絡したり
- ・ 怪我した時
- ・ 人が事故などに遭い AED や救急車お願いしますなどでたくさんの方が支え合っていた
- ・ 車のタイヤが溝にはまったりした時
- ・ 体調が悪くて動けなく、困っていた時
- ゴミ置き場の清掃・管理 ..... 12 件
- ・ ゴミ捨てで、ゴミ捨て場に入れるのが難しい時、地域の方が手助けしてくださった
- ・ ゴミ捨て場の掃除や町内の掃除をしているのでいつも綺麗になっているので支え合いは必要だと思います
- ・ ゴミ捨ての時、私の前にいた人が後から来る人のことを思って二つ目の箱を組み立ててくれていたこと。一つ目の箱はいっぱいになっていた
- ・ 一緒に使うゴミ入れが開かなかった時あけてくれたり、あっちが困ってたら声をかける
- ・ ゴミを出す場所の清掃の当番の人が忘れていて私のお母さんがやっていたから
- ・ ゴミ捨ての時に暗証番号を教えてくれた
- ・ ゴミ捨てなどまだわからないことがあったりしたときに支え合えばいいと思ったからです
- ・ ゴミ出しに行ったときに、先に来ていた人がゴミ出しが終わった後なのにごうぞと言って扉を開けてくれた時です
- ・ ゴミステーションが立ってなかった時
- あいさつ ..... 12 件
- ・ 道で会った人に、挨拶したり、「お元気ですか」と、会話している人を見かけたり、自分が家の前で何かしていると、声をかけてくれたり、とても暖かくて良い地域だなと思う
- ・ 高齢者が1人で暮らしている時に挨拶などをする
- ・ 気分が落ち込んでいる下校時に、近所の人がおかえりなさいと声をかけてくれた。おかげで気分が晴れて、明日からも頑張ろうと思えた
- ・ 挨拶をすると挨拶を返してくれて、とてもいい気持ちになり、顔も覚えたから。だから、災害が起きたときに支え合えると思ったからです
- ・ 登下校中などに挨拶をしあうとき
- ・ いってらっしゃいを言ってもらったとき
- 児童の登下校 ..... 10 件
- ・ 小学生の時にすごく雪が降った年があって、近所の人雪かきをして学校に行く道をつくってくれていた時
- ・ 見回りをしていてくれる人がいて、安心して学校に通えています

- ・ 地域のかたが登下校の時に見守ってくださっていて、ありがたいと思った
- 重い荷物を運ぶ時..... 9件
  - ・ 荷物が重くて持てなかつたりしたら、「手伝いましょうか?」と言って助ける
  - ・ 荷物が多い時
  - ・ 一人で作業をしているときに一人では運べなくて困っていたら手伝ってくれた
  - ・ お年寄りの方が1人で重い荷物を運ぼうとしていた時
  - ・ 荷物が重くて持てないときに周りの人が進んで助けてくれたこと
- 鍵がなくて困った時 ..... 9件
  - ・ 家入る時に鍵がなくて、困っている時に近所の方が「電話貸そうか?」と声をかけてくれた時
  - ・ 前に親が家にいないときに、鍵を忘れて学校に行ってしまったことがあって、家に入れなくなってしまったときに、お隣の方が親に連絡して下さったとき
  - ・ 近所の方が鍵を忘れたときにのうちの家に一旦入ってその親に連絡していて必要性を感じたから
  - ・ これは支え合いの必要性を感じた場面ではなく実際に支えてくれた場面なのですが、玄関の鍵を忘れて家に入れないうちに家の電話を貸してくれたときにすごくありがたかったです
  - ・ 小3の時に鍵忘れて家の前で泣いたら近所の方が祖父に電話かけてくれた
  - ・ 鍵を忘れて家に入れなかつたときに地域の人が家に呼んでくれた
- わからないところを教え合う..... 7件
  - ・ 自分が知らなかつたことを、他の人から教えてもらったりすることがあつた
  - ・ 何か生活していく上でのアドバイスや生活の仕方などを教えてくれたとき
  - ・ 知らない情報があつたとき
- 家族の中で(家事・手伝い) ..... 7件
  - ・ 家族の手伝いをしながら協力して支え合つて生活している
  - ・ 家にいるときに親が買い物など色々してくれて助かっていること
  - ・ 家族の仕事を手伝う
- 必要がある(具体的な記述なし) ..... 6件
  - ・ どのような場面で感じたかは覚えてないけど、感じた事があるのは覚えてます
- 道に迷つてる時..... 5件
  - ・ 道がわからなくて知らない人が教えてくれて助かつたから
- 障害のある人を助けるとき..... 3件
  - ・ 障害者がもっと暮らしやすい街がいいとおもつた
  - ・ 目の不自由な方が歩いてたとき
- 話し合いの時 ..... 4件
  - ・ グループの意見交流のとき
- 頂き物..... 4件
  - ・ お米もらったとき

- ・野菜の値段が高くなってスーパーとかで買えなくなっている時期に隣の人から野菜とかあげるって言われた時に必要性を感じた
- ・祖父母の家から大量に食材が送られてきた場面
- エレベーター..... 3件
- ・親がエレベーターで人が来た時にドアを押さえた時
- 孤独死..... 2件
- ・近所のあまり話したことがない一人暮らしの方が、先日家の中で亡くなっていた。人とはなすことがなかったもので、誰も状況がわからず、気づくことができなかった。毎日のように会っていれば異変に気づけるけど関わるということがないと気づけないことがたくさんあるなど思った。だから、「支え合い」は大事だと思う
- ・自分の家の近所で一人暮らしのお年寄りが家で亡くなっていたことがあった。それを近くに住んでいた人が亡くなった人が犬の散歩をしていないのに気づいて家を訪ねたところ、亡くなっているのを発見したことがあった
- 回覧板..... 2件
- ・連絡網や回覧板の周りが遅い時
- 新型コロナウイルス..... 2件
- ・コロナになった時に必要な物とかを届けに来てくれた時
- お米もらったとき
- 夕飯が一品物足りない時に、お裾分けを持ってきてもらえたこと
- マンションで、下の階の人のベランダに落ちてしまった洗濯を届けてくれたとき
- ピンチな時
- 活動する全てのこと
- 高いところに手が届かないとき
- 資源回収
- 暮らしの面
- 電車で席を譲る（妊婦さんや負傷している人に）
- 力仕事
- 私が小さい頃に、家に帰ったらいつもいるおばあちゃんがいなくて、外に出て探していました。でも、探してる時に、心配で少し泣いていたら、地域のおじいちゃんが、一緒にいてくれて一緒に探してくれました。そして、おばあちゃんも見つかりました。その時に支え合いの必要性を感じました
- 日常
- 一人暮らしで孤独を感じた場面
- 普段の生活で感じたことはあまりない
- 車を止めやすくしてくれた
- 普段から面識があるか親がいない時に怪我をしても近所の人や親まで伝えに行ってくれたとき
- 家族と協力して楽しく生活しているし、地域の人や助けてくれる人がいるからあまり感じない

- 当番にすればみんなが楽
- 自分に嫌なことがあった時、近所の人があかると話しかけてくれたことがあって、自分も明るい気持ちになったからそこで「支え合い」の必要性を感じた
- 学校での授業の中でなら、支え合うことが大事だと感じました
- チラシ配る
- 覚えていない
- わからない ..... 13 件
- なし ..... 168 件

**【19 歳以下／女性／その他】**

- 部活でのチームワーク
- ボランティア
- 友達だとか家族から毎日心の中で支えられています。
- なし ..... 5 件

**【19 歳以下／女性／無回答】**

- 支え合いと言えるかわかんないが犬のふんを掃除しない
- お母さんが植物が好きで、地域の人と一緒に花について話していると、今まで知らなかったことがしれた。
- 地域の人全体でゴミを拾っていた。
- なし

**【20 歳～29 歳／男性／児童・生徒・学生】**

- 学校生活 ..... 2 件
  - ・学校生活をしていく上で、1 人では出来ないことがたくさんあったとき
- バイト先の業務
- 学習
- 家での緊急事態
- 近所の人がお酒で倒れていた時
- 災害時にどう行動したら良いのかわからなかった場面。
- 雪やばい時
- 誰とも話さなくて寂しかったとき。
- 目の不自由な人が雪道で道がわからなくなっていた
- なし ..... 6 件

**【20 歳～29 歳／男性／会社員】**

- 地域のルールについて分からないことがありなかなか聞けていないから。

**【20 歳～29 歳／女性／児童・生徒・学生】**

- 東日本大地震の時の情報共有をしてもらったとき
- 下水掃除の当番の押し付けあいが発生した時
- 外出先で体調を崩したとき

○災害

- 児童の登下校の際の犯罪から守るための見守り
- 自転車で登校してる時、地域の人たちが見守ってくれていること
- 自転車でスカートが巻き込まれてしまったときに動けなくなってしまったのですが、見ず知らずの方が助けてくださって無事に帰ることができました。困ったことが街中で起きてしまったときに声をかけてもらえることがとてもありがたいと思います。
- 自分が病気になったとき
- 深夜に遠くで地震が起きたとき、もしここで同じような大地震が起こったら避難所でどうすればいいのだろうと思ったことがある。
- 震災の時、生活に必要な情報をもらった
- 祖父祖母の痴呆症が始まってから
- 大雪の際
- 地震台風などの災害時
- 町内の集まり
- 冬の積雪で動けなくなった車を近所の人たちが協力して押し合っている場面を見たとき
- 独り暮らしで家具を組み立てたりコンロの下に敷くものを交換するとき
- 病気になった、体調が悪いなどの時に友人が来てくれた。
- 訪問販売
- 力がないので工具を使ったりする作業
- なし..... 5件

**【20歳～29歳／女性／公務員】**

- 子のグズリがひどいとき、よく外にでて散歩をするのですが、近所の方も同じ理由で散歩していて、子育ての悩みなどを相談・共有したとき。

**【20歳～29歳／その他／児童・生徒・学生】**

- 高齢者が一人で買い物をしている場面を見かけたが、目当ての商品を探すのに苦労している様子だった。探してほしいと言やすい環境であると良いと感じた。

**【30歳～39歳／男性／会社員】**

- 非常時。(日頃からの交流が無いと非常時の助け合いができない。)
- 子育て
- 高齢者支援
- 現時点では特に感じたことは無い
- 子供の登下校時など地域の高齢者の方々がよく見てくれていて安心できます
- 清掃、除雪
- 駐車場の雪が多く、車の出し入れが大変だった時
- 町内会の集まりで掃除した時
- なし..... 5件

**【30歳～39歳／男性／公務員】**

- 高齢者、子どもがいる家庭での買い物、外出の困難さがあると思う
- 災害、大雪時など家族単位では解決できない時（特に一人暮らし世帯）
- 子どもの見守り
- 日中の防犯・防災
- 情報交換
- 側溝清掃、ゴミ捨て場、公園の管理、除雪、防災、防犯
- 大雪が降った日

**【30歳～39歳／男性／無職】**

- なし

**【30歳～39歳／男性／その他】**

- 町内の行事で力が要るとき。

**【30歳～39歳／女性／会社員】**

- 引っ越してきて不安ばかりだった時、挨拶や何かあったらいつでも言ってねという温かい言葉
- 災害があったとき
- 子どもと2人の時間。孤独を感じるがあったので。
- 子育てをする中で、閉ざされた家庭だけで育てていくことは視野が狭くなり、子供にも多様な影響がなくもったいないと感じます。
- 子供が近所の子と楽しく遊んでいる姿をみて
- 子供が鍵を忘れてしまった時、2軒隣の方が、気づいてくださり、お家に上げていただき、連絡をくださりました。
- 大雪時の雪かき
- 直面したことはないが、災害時。
- ひとり暮らしのご老人の家の庭が雑草で囲まれて初めているのを見たとき
- なし .....

**【30歳～39歳／女性／公務員】**

- 子どもの登下校

**【30歳～39歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

- 引っ越ししてきて友達がなくて日中1人で子育てしているときに近所の方から声をかけてもらってありがたかった。
- なし

**【30歳～39歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 子供が交通量の多い道を登下校に利用していることに不安を感じる
- 年配の方ご自宅の除雪。力仕事なので、近くの若手の助けが必要と感じた。
- 夫婦でコロナになり買い物に行けないときに変わりに買い物行ってくれたり、食べ物を持ってきてくれて本当にありがたかった。

**【40歳～49歳／男性／会社員】**



- 社会活動の高齢化
- 体調をくずした時
- 近くの人が倒れたり、病気になったりした時
- 他の地域での自然災害のニュースを見た時
- 引っ越したばかりの頃は、ごみのルールなどを終えてもらってたいへん助かった。
- 会員が困って頼ってきたとき
- 高齢で力作業ができない場合
- 自治会の班長や役員
- 大雪の時、高齢者宅で雪が積もったままになっており、これでは買い物にも出られないと感じたとき。
- 単身赴任で不在時の除雪作業。
- 防犯面
- なし..... 5件

**【40歳～49歳／男性／公務員】**

- 子どもが急に具合が悪くなり、医者に行かなければならなくなった時、下の子の面倒を見てくれる人が側にいなかった。声をかけて少しだけでも面倒を見てもらえるような関係だったら良いのに…とその時に思った。
- ゴミステーションの管理
- ゴミ捨て管理
- 独居老人の声掛け
- 側溝の掃除
- ちょろちょろする子どもの見守り
- 近所の方の助力。
- 除草、清掃、除雪、災害対応、急病などの際に支え合いの必要性を感じる。
- 村上で大きな地震があったとき、こっちもかなり揺れたので、声かけなど必要だったかも？と感じたものの、行動には移せませんでした。
- 挨拶は重要だと感じます。
- なし..... 2件

**【40歳～49歳／男性／自営業】**

- 一人暮らしの人を見た時

**【40歳～49歳／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 除雪

**【40歳～49歳／女性／会社員】**

- 家の鍵を忘れた子供がお向いさんの家でまたせてもらっていた事
- エアコンのコンセントが抜けていたが、高いところにありつけられずにいた。離れて暮らしているお子さんが来てようやく電源が入れたと。隣に住んでいるのに気付かなかった。
- コロナ禍で一人暮らしのお年寄りなど困っていると聞く話を聞いたりした。

- 雨がひどかった時に逃げようかまだ大丈夫か声を掛け合った時
- 草取り
- 近所で火事があったとき
- 高齢者世帯の方がゴミ出しをしている場面で、ゴミが重かったり、歩行が不安定な姿をみて、我が家のゴミ出しの時に一緒に出してあげると良いのかなど。
- 大雪の時、高齢者世帯の家の前を少しでも雪かきをして道を作ってあげると良いのかなど。
- 困っている時に支えてもらいたくなるのではないだろうか。
- 子どもが小さい頃、外で遊んでいる時
- 子どもの習い事の送り迎え。
- 子育てで悩んでいるとき
- 自分の具合が悪い時などは、何も出来なかったり制限が有り自分で出来ることが減ってしまう
- ”除雪
- 体調不良時のゴミ捨て・買物
- 親が救急搬送された後に残された子どもの見守り
- 育児に疲れた親の見守り・声かけ”
- 雪が多い時などの除雪時。
- 体調不良でゴミ捨て帰りに倒れた方がいた際、どこのどなたかがわかり、御家族を呼びに行ったり、救急車を呼んだり、近くの方と連携がとれた。
- 大雪の日の雪かき
- 地域活動
- 今はそういう場面に遭遇していない。
- なし ..... 2件

**【40歳～49歳／女性／公務員】**

- 雪が降った時。大雪時は小さな道や歩道は特に地域での除雪がとても大事
- 共有スペースの除雪を近所のみなさんと行うとき
- ゴミステーション等共有スペースの除雪
- 子供が小さくて手がかかる時期に、近所の方が親切にしてくださってありがたかった
- 子供の通学時の見守りはとても助かっている。
- 現在放課後ひまわりを利用しているが、高学年になったとき、一人で留守番をさせるにしても困ったときに近所に相談できる人がいると心強い。児童駆け込みOKの店舗など昔はよく表示されているのを見かけたが最近その存在すらあるのかわからない。子供に関していえば子供目線でも頼りにできる存在が増えていくとよいと思う。
- 実際に暮らしていて、防犯的な面とインフラの整備や見回りが支え合いでサポートされていると感じています。
- 除雪では地域の助け合いが必要であると痛感した。

- 体力のない高齢者が多いため、手伝ってあげたりもしたが、地域で稼働年齢世帯が我が家だけであり、今後も毎回となると負担を感じることもある。
- 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触等で自宅から出られない場面。今はだれでもかかりうる病気で、以前よりも差別感は薄れたと思う。買い物に協力できる取り組みがあればやりたいと思う。
- 大雪、近所で火事があった時
- 大雪の際の雪かき、普段のゴミ出し。
- なし

**【40歳～49歳／女性／自営業】**

- なし

**【40歳～49歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

- 以前、またドラッグストアがあった頃に、ドラッグストアに買い物に来たのに、帰り道が判らなく迷子になった高齢者に会った。私の家の近所の人気がついて、話しかけ(引き留めないと帰ろうとする)、私は警察に連絡するように頼まれた。(無事警察に保護してもらいました)あのときは1人では対応出来なかったと思う。困っている人がいても1人では難しいと感じたから。
- 一人暮らしの高齢者が大変そうな時
- 家族に病気で動けない人がいた時、食料調達に困ったことがあった。
- 子供が危ないことをしているのを教えてもらった。
- 自分の親が歳をとったのを実感したとき。遠くにいるので心配している。自分が声かけしているように両親も誰かに声をかけてもらえたらいいなと思ってしている。
- 交通安全のボランティアさんが悪天候でも出てくださいのを見た時も感謝の気持ちでいっぱいになる。
- 雪かき
- 発達グレー児の育児や学年崩壊時のモニターペアレント対策
- 認知症の徘徊
- 不審者の情報共有
- 除雪
- なし..... 2件

**【40歳～49歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 大雪の時の除雪で、できていない家があると心配になる。
- 町内そうじ、雪かき、など
- 今は感じたことはないが、将来歳をとった時に感じるかもしれない。
- 子育てに悩んだり迷ったりした時。また、近所で子供の鳴き声が止まない時があったとき心配になり支え合いが必要と感じる。
- 実家は老人2人暮らしだけれど、ご近所付き合いがあるから、だれかしら顔を見に来てくれるから、けがをしたり具合が悪くなっても周りが知らせてくれるから大変助かります
- 雪かきのときや 雪で車がうもった時の助け合い
- オレンジおじいちゃんの大切さ”

- 体調が悪い時など。
- 大雪の時の除雪など
- 地域の側溝掃除や冬の雪掻きは人手がいるので、支え合い、協力し合ってやらないといけないと思った
- 道路の雪かき。近所総出でやらなければ無理だった。
- 一人暮らしの高齢者の安否確認。誰に相談すれば良いか分からない。民生委員が誰か、どこに聞けば良いかが分からない。
- 買い物。もし家族全員で自宅療養になった場合、頼れる人がいないので困る。
- なし

**【40歳～49歳／女性／その他】**

- 地震災害の時など
- 一人暮らしの高齢者の方が出来ないことが多くなっていて、そんな話を聞くと自分にできる事があれば助けたいと思いました

**【50歳～59歳／男性／会社員】**

- 災害 ..... 2件  
・災害などあった場合、必要だと思う
- 家族間であれば、家事の諸々
- 介護
- 除雪作業です。皆が少しでも自分の敷地以外の除雪をすれば、通行する人たちが助かるのにと感じていました。私自身、僅かですが公共の歩道などやれる範囲で除雪をしています。
- 冬場の除雪。
- ひとり暮らしの高齢者やシングルマザーなどに対するサポート
- 農業の手伝い
- なし

**【50歳～59歳／男性／公務員】**

- ゴミ捨て当番制
- 一人暮らし高齢者の除雪の協力
- 今はあまり感じていないが、歳をとってくると、必要性を感じると思う
- 市の除雪が入らない私道沿いに住んでおり、沿線には一人暮らしの高齢者が多いため、自分の家の前の除雪をそれぞれが行うことになると、高齢者には困難な作業となる。
- 自治会での活動。
- 除雪
- 正直なところ、普段の生活で「支え合い」の必要性を感じることはない。
- 大雪で、大通りまで車を出さなければならぬ隣人がいて、ご近所さんと協力して除雪した時。
- 遊歩道の除草や、地域のクリーン活動など、個人個人では大変な作業に参加した時。
- 排水路や雑木の管理など、集落の環境整備の場面では、地域の住民が協力して対応することが必要と感じた。
- なし ..... 2件

**【50歳～59歳／男性／自営業】**

- 地いきのコミュニケーション
- ご高齢の方のご自宅の前の側溝の蓋が重くて開けにくいとき 手をさしのべるなど。
- 考えた事がなかった

**【50歳～59歳／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

- みじかにこまっている人をたすけてあげられるかだと思う

**【50歳～59歳／男性／無職】**

- なし

**【50歳～59歳／女性／会社員】**

- 雪除けなど近隣で協力し合っている必要があると思う
- 今の所、具体的なことはありません。
- 雪かきや、草刈りなど、困っている場面。
- 子供の交通安全。
- わからない
- なし

**【50歳～59歳／女性／公務員】**

- 子どもが、家のカギをわすれて家に入れない時、近くの方が見てくださったり、連絡してくださったりした。
- 具合が悪いとき
- 両親が高齢になり、徘徊や近所で転倒した時
- 一人暮らしのお年寄りの家が、雪の山に囲まれているとき。
- 感じたことはない。災害等があったら支えを必要とする人に声を掛けることができるのか、自信が無い。自分が一人の時に困ったら、誰にお願いをすれば良いのかわからない。
- 近所、高齢者の行動
- 夫が介護中の妻を虐待
- 制度を使わず家にずっといることの危険性あり
- 地域包括支援センターへ連絡。
- 高齢の父親が実家で独り暮らしをしているため、ゴミ捨てや雪かきを助けてもらえるとありがたい。
- 小学生の子供が留守番をしたり、外で遊んだりしている時。
- 冬の除雪作業 など
- 生活する上でいつも。ゴミ出しなど。
- 大雪が降ったとき、雪を掘って道を作るとき。
- 轍にはまった車を助けたとき。
- なし

**【50歳～59歳／女性／自営業】**

- 緊急時

○困った時

○大雨の時近所の老夫婦から、避難するとき是一緒に頼みます。お願いされた。

**【50歳～59歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

○降雪時

- ・雪（大雪）が降ったときなど
- ・大雪でクルマが出にくい時に助け合えた時
- ・雪が多い時の雪の置き場に困ったときにご近所さんの駐車場に置かせてもらった。
- ・雪道で立ち往生した時

○義母が入院した時、子供をあずかってもらいました。

○具合が悪い時、病院、買い物など困った時助けてくれる

○困っている時、非常時、日々生活の中で

○ゴミ集積所が大きいため、カラス等、問題が割とあるが、使っている住民で考えたり対策を講じるとうまく行く。それまでは集積所の地主が負担が多かったため。

○杖をついた高齢の方が雨の中ゴミ出しで歩いていた時に声がけをしてついでに捨てに行くことはありません。大丈夫運動！と言われる時はそちらの気持ちを尊重しています。もし立場が逆の場合を考える自分がいるからかもしれません。

○けが、病気

○スーパーで年配の方や乳幼児の保護者の買い物の手助け

○何年かぶりに班長をした時、同じ班の一人暮らしの方のお家の様子を見たり、その方に接したりして、普段から頻繁に接する近所の人がいれば、その方の必要とする手助けができたはずなのに、と思いました。

○災害が起きた時

○子供達に、声をかけてくれる

○何気ない会話をする

○私道の除雪。子どもの登下校

○高齢者が重いゴミをゴミ捨て場まで運んで歩いているのを見た時

○同じ町内に長く住んで、自分も含めて皆少しずつ衰えていくのを見ているから

○今のところ、感じていません。

**【50歳～59歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

○ゴミ出し

○スーパーが遠いので、スーパーへの買い出し

○一人暮らしの高齢者の背中への湿布貼り。

○子育て時；子どもの見守。

○支え合いにならず、支える側支えてもらう側に分かれている。雪掻きも車を使う若年者だけが毎年頑張っています。

○隣人が 布団干したまま忘れていて 雨が降る間際になっても取り込まなかったので声かけした

○私の子供が小さな時に夕方暗い道を歩いていたら 一緒に歩いて見送って来てくれた

○知らないおじいさんが深々と降り積もる雪道を杖をつきが必死に歩いていたので 車に乗せて家を聞いて送ってあげた

○なし ..... 2 件

#### 【50 歳～59 歳／女性／無職】

○水道の水（蛇口）が止まらなくなった時近所の方が助けてくれました。2 年前トイレトペーパーがないときに近所の方がゆずってくれました。

○自治会で社協の友愛訪問を担当した際に、上記の要望を伺いお手伝いした事で、小さな事でも手助けとなると感じた。但し、担当終了と同時にお手伝いに関わる機会がなくなり残念に感じた。

#### 【60 歳～69 歳／男性／会社員】

○町内では無いが足の不自由なお年寄りが、毎日交通量の多い道路を往来し買い物を行っている姿を目撃した事がある

○高齢の父がケガをした際に、連絡をしてくれた

○緊急時（地震 or 火災 or 水害）

○災害（地震、大雨、津波など）時の情報交換と行動

○町内清掃など参加できない方の通路も補う

○ゴミ捨てや雪かきなど日常での困り事。

○救急搬送の依頼が自身でできない状況下にある時。

○同じ自治会に年配の一人暮らしが多い。

○下水清掃

○なし ..... 3 件

#### 【60 歳～69 歳／男性／公務員】

○高齢者一人暮らしの方への対応（身内は遠隔地にいる）

○自分もいつかは年を取るので、出来る時に手助けをする

○下水清掃

○急病の時。

○母の友人が一人住まいで話相手を欲しがっている時

○今のところ感じてはいない。

#### 【60 歳～69 歳／男性／自営業】

○降雪時

・大雪の時近所の人達総出で除雪車の入らない道を除雪した。

・大雪の時の除雪

・大雪の際の移動

○必要な程の災害も無く、普段もあまり感じない

○1人世帯になった場合

○ゴミ捨て、回覧板、雑草駆除などごく当たり前の生活上の行動が地域の町内会、役員などによって支えられている

- 突然、親が亡くなった時に相談できる。
- 災害時など。
- 町内の高齢化
- 今まではありません。

**【60歳～69歳／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 日常生活で今のところないが、例えば冬の除雪、災害時の避難などを想像する
- 高齢独居者の生活支援
- 高齢世帯、子育て世帯などから直接聞こえて来る罵声、泣き叫び、深夜の物音など。
- 一人暮らしの病気や具合の悪い時
- コロナ感染での買い物代行。
- 歩道の雑草が伸びていた。雨水枡が詰まったままで
- 別になし

**【60歳～69歳／男性／無職】**

- 道にまよった時
- バスに乗る際、バランスをくずした高齢者を思わず支えた場面
- 相手に関心を持たず困り事を発信しない、できない場面、見のがしてる場面▶助けることもできない
- 病気になったとき
- 子供が小さかった時の急な発熱等の通院や子守。子供や老齡の親の健康管理の健診。
- 災害発生時
- 高齢者同士の会話
- ゴミ捨て、町内清掃、雪かき
- 町内清掃や公園の草刈り。高齢者や女性の参加者が多く、力仕事はごく一部の人に集中する。
- 比較的少ない市内でも、量によっては冬場の除雪は、年配者にとってはたいへんだと思う。
- 近所で年寄が転んで救急車を呼んだ時
- 逆に、近所に引っ越してきても何も無い家（挨拶が無いためどんな人が来たかも判らなく、支え合いの手前）
- 高齢の独居世帯や障害のある方がいる世帯など、いろいろな場面で支援が必要になるから。
- 災害、地域での交通事故、一人暮らしの方の死
- なし ..... 5件

**【60歳～69歳／男性／その他】**

- 一人暮らし等、病気、けがをした時
- 1人住まいの高齢者の家の除雪にいったこと
- 地震、雷、台風等の自然災害が発生した際に高齢者の方への安否確認。
- 自治会内の高齢化、ひとり住まい世帯の増加

**【60歳～69歳／女性／会社員】**

- 車椅子の母が投票所で、周りの方に気遣っていただいた時。



- 高齢者だけで住まわれているお宅が少しずつ増えている現状を知った時
- これから自然災害が多くなり、避難するケースがある時
- 雪除け、樹木切り
- 子育て。病気。葬祭。
- たくさん釣れた魚をもらってくれた

**【60歳～69歳／女性／公務員】**

- 避難訓練のときの声かけ、ゴミ収集場の相談、役員の決定
- 体の具合が悪いとき、ゴミ捨てをしてもらい、大変助かりました。

**【60歳～69歳／女性／自営業】**

- 高齢者のみの生活世帯に対し
- コロナ感染者世帯に対し
- 災害の避難
- なし

**【60歳～69歳／女性／主婦・主婦（専業・パート等の兼業）】**

- 停電の時けいたい電話もらったことなど
- 高齢の方や、一人暮らしの方などが孤立しない事ではないかと感じました。（おじ、おばなど）
- 母が独りの時のゴミ出し（冬場）
- 災害等
- 葉っぱとか落ちていればだれとなしにそうじしたりして、町内をきれいにしている
- 自治会役員となり、「見守り隊」というお手伝いがあるのを知り、とても良いと感じた。
- おちこんでいる時に対面で話をする事ができた
- ささいな悩みや相談事が話せる人がいるということ
- 老人が増えてきている（高齢化）不自由な事があると思う
- となり組の組長さん
- 井戸端会議も必要だと思う。声をかけて、話をする事は手助けを求めたり、協力できることをするという事で大切だと思った。
- 体調をくずしたとき
- 新しい賃貸物件に入居された方に自治会の決まりごと等声掛けする。
- 高齢者の一人暮らし、高齢夫婦の家庭が増え日常生活がうまく回らない様子を見て。
- また、民生委員さんの御多忙さを見て。
- 引越してきたばかりで地域のことに不慣れな場合
- 一人暮らしの高齢者の様子を気にかける
- 理想を言えば、高齢世帯の買い物代行など手伝ってあげればよいのだろうが、これまでのお互いの関係が良いものではなかったために、高齢になっても手をさしのべたいとは思えない。
- 一人暮らしのお年寄りの見守り、災害時にご近所の家族構成を把握しておく等
- 隣家のひとり暮らしの奥さんが重病でほとんど寝たきりになった時

- ご夫婦共に 90 歳以上でヘルパーさんも時々入っているが、少し認知があるので、ごみ出しを間違える。
- 家族の介護について相談にのって貰っている
- TV 等を通し災害時→避難が必要な時声の掛け合い等普段の近所付き合いが必要に思います。
- まだ、そのように感じたことはありません。
- 老いて、からだが不自由であれば日常生活全般に係わる事と想像致します。
- なし ..... 3 件

**【60 歳～69 歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 体の具合が悪い時
- いろんな人と声をかけ合いどういう人が住んでいるかがわかる
- 高齢者ワクチン接種の予約 TEL の代行
- 体調の悪いときのゴミ出し作業
- 一人暮らしで人との関わりの少ない方とのない気ない話。ごみだしや買い物。

**【60 歳～69 歳／女性／無職】**

- 家族がコロナになったとき、食事を届けてもらって、助かりました。
- 楽しく、豊かに社会とかかわりながら生活していきたい
- 知人が、一人になってでもなるだけちょっと遠くに住む親せきの力をなるだけかりないで、自力でがんばっていたのをみて
- 自治会の行事やボランティアを通して、住民同士がお互いに関心をもって、困っていることに気づくことが大切だと思った。
- 孤独死 病気 怪我等があった
- ので(1 人暮らしの人)に生活支援をした事があった。
- 親の介護をしていた時に
- 気をかけてくださったり 労いの言葉をかけてくださったりして とても心強かった
- 側溝掃除

**【60 歳～69 歳／女性／その他】**

- 大雪などの時などみんなで除雪作業をする
- 車を運転出来ない老人が買い物難民になっている。
- 水が出ない、ガスが止まった、体調が悪くなって病院へ連れて行った、買い物へ行けないなど。

**【60 歳～69 歳／無回答／会社員】**

- 職場の環境づくり

**【70 歳以上／男性／児童・生徒・学生】**

- わからないことを教えてもらう
- 海岸清掃
- 転びかけたら抑えてくれた
- なし

**【70 歳以上／男性／会社員】**

○近所で何かあれば報告がくる。

○なし

**【70歳以上／男性／公務員】**

○シンプル

**【70歳以上／男性／自営業】**

○朝、交通安全の旗ふりをしていて、知らない方から「道をたずねられる」こと等。地域の道を歩きながら、道路や駐車場などで草木がそのままになっていることなどを目にするたび、誰か草取りする人はいないのか

○同年代位の人達で話し合い互い助け合い自分のできることで支え合いができればと思います

○横断歩道の信号が青の間に渡りきれない人の手を引いてあげた。

○除雪体制

**【70歳以上／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

○今まではあまりないが病気になった時など考えられる

○身体具合が悪くないか 数日顔が見えないと心配

○これまでは余り感じる様な場面なし

○除雪(とくに高齢独居宅)、ゴミ出し

○町内住人の方ですがご高齢で1人住いのため買物されますが、袋をさげ歩いている姿はかわいそうです。なんか方法は無いか？

○緊急時の連携等

○庭が草だらけで、自分ではどうにもならない人がいた時

○なし

**【70歳以上／男性／無職】**

○降雪時 ..... 6件

- ・大雪で車が動かなくなった時、除雪をして車を動かした
- ・私道の除雪作業。
- ・玄関前の除雪
- ・大雪の際の高齢者宅の除雪・ゴミ出し・日用品の買物

○ゴミ出し..... 6件

- ・ゴミ出しルールを必ず遵守する事。これも地域を支えあう事のひとつだと思います
- ・高齢によるゴミ出し
- ・ゴミ出しの手伝い
- ・独居老人のゴミ出し・買い物
- ・足に障害のある一人暮らしの方のゴミを捨ててあげた。

○病気になった時 ..... 3件

- ・病気になった時ケガをした時等支え合い協力してもらった時

○体調が悪い時 ..... 2件

- ・体調の悪い時 周りの人がやってくれた

- 3, 4 日夜に電気がつかない
- 後期高齢者の買い出し
- 高齢の親が近所で転倒した時に、車で自宅で運んでいただいた。母の介護が必要になった時
- 砂浜や雪道でスタックした車の脱出に手を貸した。冬場の日々の道路除雪
- 空家の庭木等伸びて公道の車の往来にキケン
- 足・腰が悪い時
- 今のところ具体的場面は経験していない。
- 買物の手伝い
- 体の不自由を考えている時
- 体を使う作業など
- 救急車の要請をした
- 近所。孤独死があったから。
- 近所の人と会ったらあいさつ、手を振ってあいさつがわりにする、あいさつが基本
- 現在健康体なので、特に感じていない
- 高齢化にともない冬季の除雪、側溝清掃が特に重労働に思われる
- 共助の必要性感じる
- 声のかけ合い
- 災害時
- 台風や地震など災害時の援助
- 台風、地震、火災、大雨特別警報
- 最近、近所のラーメン店の(一人ぐらしの)高齢の店主が熱中症で倒れている所に遭遇した。びっくりした。とても一人では連絡できないことが実感した出来事だった。
- 散歩老人等声かけ
- 他人のおつきあい
- 長期間留守時の見守り(新聞・郵便物の整理等)
- 公園草取り、子供見守り、高齢者の救急車
- 子育ての時
- 毎日何らかの相談が来て、日々感じています
- まだ受け身ではないと考えているので、その事例なし
- 街中での突然の事故等に出くわす
- 民生委員と町内役員の定期的状況打合せ必要
- 若い世代が社会奉仕・募金に協力しないから
- 私自身、健康であるが、女房が順次体調をくずした。まわりからの声かけは大きな力となった。
- 垣根を補修する時に近所に住む元大工の方の力を借りて、うまくできた。
- コロナワクチン接種でかかりつけ医がワクチン接種をしていないと分かり困っている時に近所の方から医院を紹介してもらった。

- シングルマザー、ファーザー記事
- フードバンク運営記事
- 公共交通機関がないので、
- 通院やお薬をもらうとき、
- 食料品の買出し。
- 高齢者世帯ではいろいろあります。
- 高齢者等見守が必要な世帯に対するかかわり等対応
- 今のところないが、いざと言うとき、出来るか自信がない。
- 今は大丈夫だが、年を取ると不安。
- 市がやらないことすべてです。
- 支え合いと言うより、近隣の何かの変化がないか、注意をはらっている積もりです。
- 町内会の行事を通して、情報交換する中から互いに思いやる気持ちが認識できる。コロナ禍が大きな障害。
- 同じ町内でいつも散歩に出てるかたが見えないので、家に確認にいったらうめき声が聞こえて倒れていたのを救急車を手配した
- 夜間に地震があった時に、避難所に行かなかった。もし隣の人と話せていたら、連れだって行ったかもしれない。
- 特になし .....12件

#### 【70歳以上／男性／その他】

- 常識の範囲内で自然体で接することが大事
- 地域の人々のあいさつやゴミステーションでのお手伝い等
- 普段の生活ではあまり感じません
- 介護関連は別として、今後の高齢化社会に対する 地域での協力体制の確立が必要と思われる。
- 生きていくのは支え合いなのでいつも大切

#### 【70歳以上／女性／児童・生徒・学生】

- ボランティアなどをしていた
- 特になし

#### 【70歳以上／女性／会社員】

- 雪かきを手伝ってもらった。

#### 【70歳以上／女性／公務員】

- 分からない事を教えてもらう事

#### 【70歳以上／女性／自営業】

- おそうじ、もしもの時
- まだ必要性は感じていないが、80歳以上になったら感じると思います。※特に一人になったりしたら、、、。

#### 【70歳以上／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】

- 家の周りが狭いので、車の出入りや駐車の際のゆずり合い。
- 色々話すことでも良いし、助け合う気持はある
- うらのご主人、階段より落ち骨折 その後ガン見つかかり亡くなられた。子供さん達にお知らせ頂きました

- 急に具合が悪くなった時
- 近所でのあいさつと、朝の公園でのラジオ体操で元気を伺える
- 具合が悪い時
- 現在の様にコロナ、天候不順等で家にこもりっきりになりストレス満の時
- 声かけ
- 除雪等、助けてもらった
- 体調が悪くなった時助けてほしい
- 町内行事に参加、お手伝い
- 人の話もきくために
- 一人暮らしの近所の方が急に体が弱ってしまって困った時
- 独り暮らしの高齢者へのお声掛け等
- ひとりになった時、声をかけて頂いて助かった
- 病気の時
- 他の自治会で1人で亡くなっていたという話を聞いた時
- 民生委員の方の月一回の訪問
- 雪の多い時など
- ゴミ処理
- 雪かきの手伝。年長のご夫婦の夕食のおかず1品差し入れ(時どき)
- 体調が悪く移動が難しくなった時
- 中高年、若い人達とのお付き合いの溝が出来てお互いの年齢の人達が孤立しているので、支え合いが必要だと思います。
- 病気になった時。
- なし ..... 3件

**【70歳以上／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 一人暮らしの隣人の様子がおかしいことがあり、娘さんに知らせた。遠方で警察に発見された。回覧板を手渡ししていたのでわかったことだった。
- まだそれほど実感はないです。

**【70歳以上／女性／無職】**

- Q2-5と同じことを実行した時に始めは返事がなくても2,3回をくり返したときに先方から返事があった時うれしかった
- 今のところ 夫が70代なのでなんとかやってける
- 同じ小路の方が小型除雪機で雪ぬけをしてくれた事
- 近所の方で高齢1人ぐらしの人への協力(ゴミ出し、声かけ、遠方の子供さんとの連絡役など。お互いさまの気持ちでのかかわり)
- 高齢化になり、色々な場面で支え合いが必要になっています(ゴミすて、買い物等)
- ゴミを出す日をまちがう、収集車が行ってから出すことがあるので

- 孤立している1人暮らしの方の話し相手や病院受診、ゴミ出しや買い物等です
- 災害とか高齢者になり出来ない事が出来た時にお世話になる場合があるから
- 自分はいまのところ特になし
- 除雪
- 積雪の多い時季、私道の除雪作業。若い世代の方達の手助けが必要。とてもありがたい。
- 体調をくずした時
- 天災の多い時代になってきたので
- 特に単身世帯の方には気を配っている。夜に電気がついているか等
- 年をかさねていくと体も思うように動かなくなる
- 夏場、具合が悪い時に生ゴミを捨てる事が出来なかった時、医者に行く時の送迎。タクシーではできない手助け
- 病院になってからゴミ捨てが心配です。買い物生活のすべてが1人で出来ません。電球の取替他
- 無理が出来ない時はどうしても必要だと思う
- 私は共働きでした。それでゴミステーションの清掃など私の前の番の人がやって下さり、名前だけ書いて次の人に回していました
- 散歩中でも知り合いと会えば、いろいろ話ができる。
- 最近買い物が不便になり思うようにいかない、と散歩できるような人でも言っている。
- 私自身も十年先は分からない。
- せめて買い物に月1~2回、いければ精神的に元気になると思う。品物を見て買う刺激は女性に多いようだが、一人住まいの男性も必要に思われる。食品の買い物は脳を刺激して大事。月1回でもやる事ができることは張り合いにつながる。→健康寿命が延びる。
- ドカ雪の時に、雪かきをご近所で助けあってした
- 一人で寂しそうな人を見た時など
- 近所の一人暮らしです方が、自宅で倒れていたのを訪問者が発見して救急車にて搬送された。命拾いして助かった。
- 雪ぬけ
- 体調の悪い時、暇している
- 長期留守する場合など家周りの掃除がされていると町内がキレイでまとまりがよく気持ちよい
- 冬場の除雪、畑の機械による作業
- 平島公園で子供達の遊んでいるのを見えています。何かあれば教えたり、教えられたり、
- 大人同士でも、声を掛けてあっています。
- 話を聞いてくれる人が欲しい時自治会にたのんで楽しみ会を開催してもらう
- 日常的な交流
- なし..... 8件

**【70歳以上／女性／無回答】**

- 近所の家に行った時、今話を聞いてもらいたかったと、でも用事がないとなかなか訪問できないよねと言われたこと

○雪道でころびおきあがれなかった

**【70歳以上／無回答／無職】**

○あいさつ

○なし



■3-3 新潟市西区自治協議会では、令和2年度に「支え合いの大切さ」を広める標語を募集しました（最優秀賞「支え合い 勇気を出して 声かけて」）。この標語の内容をさらに広めるために、何かアイデアがあれば教えてください。

【19歳以下／男性／児童・生徒・学生】

- ポスターを作成、各所に掲示 ..... 78件
- ・ポスターをスーパーとかいやでも目に入る場所に貼る
  - ・駅とか学校みたいな公共機関に貼ったりする電柱などにポスターを貼る。
  - ・そこらへん一帯に貼っておく
  - ・色々な店などに紙を貼っていいか聞いてよかったら貼る
  - ・西区内のスーパー等のお店に、標語の書かれたポスターを貼る。
  - ・月並みですが、標語を道端に貼ること
  - ・標語をポスター化したりして、身近な人たちにも「支え合い」の大切さを身近な物にして行けると思いますが。
- ポスターを募集
- チラシの作成、配布 ..... 25件
- ・学校でプリント配布
  - ・学校などにお便りを配り子供から親へ伝える
  - ・回覧板に標語についてのチラシをはさむ
  - ・西区自治協議会の方が実際に街中で勇気出して声かけて標語を示す紙かなんか配ったら認知度上がる。
- メディア（新聞・テレビ・ラジオ）で発信する ..... 22件
- ・ニュースで伝える
- 広告（CM） ..... 20件
- インターネット（ホームページ等）を活用する ..... 19件
- SNS（Twitter・YouTubeなど）で発信（拡散）する ..... 17件
- ・SNSを駆使して若者にも広げる。ただし、そのSNSの運営は学生などがやることによって最近の流行にも合わせられたり、若者の地域活動の参加になるため地域の広報を若者にさせる活動が何かあればいいのではないかなと考えました。
  - ・YouTubeチャンネル作るとネット世代が見ることあるかも。若者ウケする内容だと尚よし
  - ・YouTube等の動画サイトの広告に提示する
- 挨拶をする ..... 10件
- ・すべての学校が挨拶をするようにする。
  - ・挨拶する事を新潟市西区の法律にする。
- 看板設置 ..... 8件

- ・学校などに看板を立てて掲示する。
- イベント・講演会の開催 ..... 8 件
- ・企画やイベントを行うといいと思います。イベントでは特定の人数を助けた人にクオカードや図書カードを渡すなどはどうでしょうか。そしてそのイベントの参加料金は 500 円でいかがでしょうか。あとはお任せします。
- ・県運営の自治体協力イベントを開く
- ・支え合いの大切さをイベントや学校で体験させる
- 呼びかけ ..... 7 件
- ・選挙カーみたいな車で呼びかける
- ・選挙活動みたいに、地域を回って呼びかける。
- 助け合う（助け合い） ..... 4 件
- 旗（幟）を立てる ..... 4 件
- 声かけ ..... 4 件
- ・積極的に何か困っていることなどを地域の人に聞いたり、何かしていたら手伝いましょうか？ などの声がけをすること。
- ・恥ずかしがらずに声をかけてあげる
- 笑顔 ..... 3 件
- エリアメールで送信する ..... 2 件
- ・西区の人たちの携帯にメールとして PDF パンフレットを送る
- （「支え合いの大切さ」というテーマで）授業をする。 ..... 2 件
- 回覧板 ..... 2 件
- 機会を作る ..... 2 件
- ・支え合いの大切さを広めたところで、聞き流されるだけだ。  
人は、自分自身が自分 1 人では越えられない壁にぶち当たったとき、周りの人に助けられて初めて、支え合いの大切さを実感する。しかし、個人の能力が高すぎてそれに気づかない人や、なにをしても理解してくれない人もいる。全員が全員これを理解してくれるわけがない。でも、支え合いの大切さについて聞いてだけで理解してくれる人ももちろんいるだろう。だからそんな人たちにできるだけ多く広めるために、「機会」を作ればいいと思う。
- 協力 ..... 2 件
- 支え合い ..... 2 件
- 実際に支え合った内容を題材にする ..... 2 件
- お互いがお互いに土台に。みんなが主役
- この標語が書かれたのぼりを公共施設の近く（学校、老人ホーム）や、道路、市役所等に立てる。
- コミュニケーションをとる。
- アンケート
- セキュリティ一面に関して力を入れ、一週間に一度朝に会話するなど。

- 鉛筆に標語を彫って生徒に配ってひろめる
  - 何気ない一言で始まるご近所物語
  - 歌を作って SNS に投稿して音で呼びかけ
  - 各地域でコミュニケーションなどをしっかり取ったりする。
  - 共助
  - 困っている時
  - 困っている人がいたら、勇気を出して声をかけて手伝ったりする
  - 支える 勇気 声がけ この3つを大切にす
  - 支え合うことの必要性を説くべき
  - 支え合うを強調したりする
  - 自分からを入れてみるとか
  - 人と関わるのには勇気がいりますが勇気を出して声をかけてみてください。きっといい仲になって助け合うことができます。
  - 世界に広める
  - 西区の中の小中学校や高校にその標語を書いた横断幕のようなものを道路側に掲示してもら
  - 積極的に自分から
  - 誰かのために
  - 地域ごとに祭りなど地域の人と仲良くなるきっかけを作る
  - 地域で交流を深めることを知ること
  - 地域の困っている人を助けよう
  - 地域の人との関わりをもっと深める。
  - 地域の人ともっと交流した方がいいと思う。
  - 地域活動への積極的な参加の呼びかけ
  - 仲良くする
  - 働いている人たちの給料を上げ、財政的な余裕を持たせる。子育てや介護をしている人の支援。それらをこの標語が根底にあると活動すれば広まると思います
  - 無理に干渉せず必要な時に助け合う
  - 優しく
  - 友達に話して広める
  - 有名な人に広めてもらう
  - スローガンを作る。
- [スローガン・標語]
- ・あなたの一声が みんなを すくう
  - ・支え合い 大切だから 広めよう
  - ・支え合い 地域の人と 頑張ろう
  - ・街中で 支え合えたら 笑顔咲く

- ・困ったら 地域を頼って 助け合い
  - ・支えよう みんなでみんなを 支えよう
  - ・支え合い ありがとうの世界に なるために
  - ・支え合い コミュニケーション 声かけから
  - ・支え合い ためらいなくし やりましょう
  - ・支え合い 元気を出して 声かけて
  - ・支え合い 語り合い 助け合う
  - ・支え合い 助け合い 毎日楽しい生活を
  - ・支え合い 助け合い 良い西区にしよう
  - ・支え合い 積極的に 声出そう
  - ・支え合い 地域の人々 笑顔多々
  - ・支え合い 明るい西区 作ろうよ
  - ・支え合って 生きていかないと ダメな社会
  - ・自治体で 心がけて 支え合い
  - ・辛い時 手を差し出して 支え合う
  - ・人のため 頑張ることは 支え合い
  - ・本当はね 助けてほしい 人がいる
  - ・支えて 頼って 頼られる。
- その他 ..... 4 件
- ・無理やり 575 の標語で意味が全くわからない。もう少し意味のある標語にするといい
  - ・俳句にする意味がわからない、俳句じゃない他のもので表した方が効果があると思う
  - ・そんなことより税金をまともな事に使え
  - ・頑張ってください
- そのままでもいい ..... 3 件
- わからない ..... 13 件
- 特になし ..... 277 件
- 【19 歳以下／男性／無職】**
- 特になし ..... 1 件
- 【19 歳以下／男性／その他】**
- 生活
- 特になし ..... 3 件
- 【19 歳以下／女性／児童・生徒・学生】**
- ポスターを作成、各所に掲示 ..... 125 件
- ・地域に最優秀賞の標語のポスターを掲示する。
  - ・スーパーなどに貼らせてもらって情報を広める

- ・ポスターを学校などの公共施設に掲示する。ポスターなどに標語を書いて、いろんな場所にはる。(学校や公民館、電柱など)
  - ・ホールなどにポスターを大きく貼ってもらう
  - ・ポスターをつくる。一人一人が意識し、より多くの人に認識してもらうために広めることを促す。CMポスターを町中に貼る。子供に教える。標語のポスターなどを作り、学校などのたくさんの人の目につく場所に貼る。
  - ・ポスター等を作り地域の店や回覧板などで広げる。たくさんのお店で「支え合い」のポスターを貼ってもらう。
  - ・駅など、もっと分かりやすいところにポスターを掲示
  - ・興味・関心が出るようなポスターを作ること。難しすぎると読む気が失せる
- ポスターを募集する ..... 5 件
- ・(小、中学校の生徒に)
  - ・学校でこのスローガンを元にしてポスターをかく。
  - ・小学生などに「支え合いの大切さ」についてのポスターの絵などを書いてもらう。
  - ・各中学校や小学校で考えて、ポスターや自分たちで作って少しでも多くの方々に支え合いの大切さがわかってもらえるようにするなど
- チラシ・パンフレットの作成、配布 ..... 20 件
- ・学校で配る
- インターネット(ホームページ等)を活用する ..... 7 件
- ・ネットの記事に載せれば良いと思う。(Google など)
- SNS(Twitter・YouTube など)で発信(拡散)する ..... 14 件
- ・YouTube でこれに関しての動画をつくる。
  - ・Twitter などの若者の目に留まるものや、具体的な内容が小さい子のもわかるようにアニメーションにしたり、新聞などで取り上げたりする。
- メディア(新聞・テレビ・ラジオ)で発信する ..... 7 件
- 広告(CM) ..... 13 件
- ・バスや電車の車内広告に載せるのはどうでしょうか?
- 看板 ..... 10 件
- ・支え合いとはどういうことかの具体例を掲示する。もっとアピールする←掲示板、看板等
- イベント・講演会の開催 ..... 7 件
- ・いろいろな所への標語ポスターの設置の協力や標語に沿ったイベントの開催をすればいいと思う地域の人たちで交流をしたり、お話やイベントを行なう
- 回覧板 ..... 7 件
- 助け合う(助け合い) ..... 7 件
- 呼びかけ ..... 5 件
- 挨拶をする ..... 3 件

- 協力（協力団結） ..... 3 件
- 支え合い ..... 2 件
- 道路に書く ..... 2 件
- アンケートの実施
- なぜ支え合う必要があるのかということを伝える。
- 1人だけだと辛いからより多くの人たちがいると安心できるみたいなの。
- いろんな人と交流するということも呼びかける。
- いろんな人を見て
- お祭りを作る
- キーワード「助け合い」「協力」「地域の中での交流」「優しさ」「挨拶」など
- スーパーマーケットなどの人が集まる施設で大々的に宣伝する
- そもそも知名度を上げなければ意味がないと思う。そもそも支えあっているのかわからない。
- たくさん人の想いがみんなを助けます
- チラシ、ポスター以外になんか講演会？ みたいなのを区でやって県に広げていく。この言葉の意味とか学校で
- ひとつの勇気
- ボランティア活動などをし、宣伝する
- まずどんなことなのかを知ってもらわないといけないと思う。
- みんなが人に優しくして、困っている人がいたら積極的に声をかける事。
- みんなでひとつ
- みんなで支え合い優しい西区へ！
- みんな声をかけやすいように普段の自分の周りの雰囲気をよくするべき
- もっとお互いを知る場が必要だと思う。同じ地域でも話していない人がいると自分の考えをその人に言いにくいから。
- もっと過ごしやすい街また、地域の交流を深めたいと思いました。
- より良い地域
- 可愛いイラストのポスターになっていて嬉しいです！個人的にイラストの「いってらっしゃい」と言っているおじいさんが好きです。
- 各学校で説明会をする
- 各学校で宣伝する
- 学校などでこのことが大切だということを話したりする。
- 学校などで教えたりする。
- 学校などで支え合いの大切さや、標語を書いた紙を配る。
- 学校など地域の方々に見やすく覚えられやすいような場所に標語を貼る。
- 学校に横断幕を配る
- 学校の授業でみんなに伝える。

- 学校や、職場にしらせる。
- 学校やクラスなどの合言葉的なのにしたり自分でそれを取り組んで周りに伝えて広める
- 楽しく協力し合い声を掛け合う
- 感謝
- 旗にして道に置く
- 気軽に話そう。
- 元気かな
- 高齢者や妊婦だけでなく、社会に出れず家で引きこもっているような人も支える必要がある。
- 困っていたら勇気を出して声をかけてみんなで支え合う
- 思いやり
- 支えあうことの大切さを、具体的に説明。
- 支え合い、挨拶、協力のキーワードがありました。
- 支え合うことでどんないいことがあるかをみんなで考える。
- 支え合う行事を行う。
- 自分がまず、「支え合い」をし、そしてみんなにひろがっていくと内容を広めることができる
- 周りを見ること
- 小学校、中学校の防災訓練の際に言う
- 心を込めて 思い合って(思い)
- 親切に
- 生徒のタブレットに「支え合いの大切さ」の説明文など詳しくかいてあるのを送って、それを各自家族で見るといろんな人に広まると思う。 .....
- 声がけをするなど
- 西区の広報誌に掲載するなど人目につくことが重要
- 宣伝する
- 全国の学校に夏休みの宿題として、標語を考えてもらう。
- 相手を考え
- 大切に助ける関係支え合おう
- 地域での支え合いが大切だ
- 地域で交流会を開く。どのような行動が支え合っていると言えるのか、考えてもらう会を開く
- 地域の方との交流の機会を増やす
- 地域の人にあったら挨拶をするとみんないい気持ちになるから
- 地域全体で、一日とか一週間とか期間を決めてすれ違った人には挨拶をする運動。できれば、市(区)の車とかで「今日は、地域挨拶デーです。」などの放送をして回るのもやれるといいと思う。
- 著名なイラストレーターさんや声優さんなどを起用して広めていくと、自分含めオタクたちの注目が集まると思います。
- 努力

- 年や性別が関係なく勇気を出して、声を掛け合う。
- 標語について具体的に説明した紙を配る。シュールなアニメとかドラマとかにしたらみんな面白くて見ると思う。
- 怖い人がいると勇気を出しても声がかげづらい
- 抱え込まないでまずは近くの人から相談を
- 優しさを持ち
- 有名なアプリなどを使い広める
- いいアイデアだと思います！
- このままでも大丈夫
- わからない ..... 5件
- 特になし ..... 192件

[スローガン・標語]

- ・あなたのね その一言が 必要だ
- ・あなたの声が 誰かを 照らす
- ・お互いが 一歩踏み出し 支え合おう
- ・お互いの 心と生活 支え合おう
- ・こんにちは 言葉永遠に 続くよう
- ・みんなで 助け合おう 支え合い
- ・挨拶して みんな仲良い 生活にする
- ・みんなでね 交わせば笑顔 挨拶は
- ・頑張っ 勇気を出して 声かけて
- ・協力し 地域の知名度 爆上がり
- ・見て見ぬ振りなく 支え合い
- ・互いのため 日々の日常で 支え合い
- ・広げよう 支え合いの輪 手を取り合っ
- ・支え合い みんなのために 行動だ
- ・支え合い みんな笑顔で 楽しいな
- ・支え合い 広げていこう 笑顔の輪
- ・支え合い 思い伝えて 協力だ
- ・支え合い 自分が行動 広がる輪
- ・支え合い 助け合い 大切に
- ・支え合い 小さな言葉が 第一歩
- ・支え合い 世界のために みんなでね
- ・支え合い 声をかけたら 成長だ
- ・支え合い 勇気を出そう 声がか
- ・支え合う みんなの心 いつも一つ



- ・手伝おう 快適な街を 作るため
- ・仲良く協力助け合い
- ・地域の人 みんなとチーム 忘れない

#### 【19歳以下／女性／無職】

[スローガン・標語]

- ・楽しく 協力し合い 声を掛け合う

#### 【19歳以下／その他／児童・生徒・学生】

- 標語「ありがとう その一言で 繋がれる」
- まず、標語の募集をやっていた事態わからなかった。わかればやっていたのに。だから、イベント内容もたくさんの人に広めて欲しい。チラシとかで
- 支え合いをした時としなかった時を比較した映像や絵（漫画）をいろんな人に見せる
- この標語を基にした、絵やポスター等を制作し、西区内に貼るとか？

#### 【19歳以下／無回答／児童・生徒・学生】

- ポスターを作成、各所に掲示
- 特になし ..... 2件

#### 【20歳～29歳／男性／児童・生徒・学生】

- ポスターを作成、各所に掲示 ..... 2件
- いつもすれ違う住民に挨拶するところから始めないと実態として広がらないと思う。
- 学校との協力
- 掲示板や看板などを有効活用する
- 勇気を出すためのハードルを下げるために少し気が傾いたくらいで声かけをすることが不自然でない環境をつくる。
- 特になし ..... 3件

#### 【20歳～29歳／男性／会社員】

- 自分から行動
- SNS（Twitter・YouTubeなど）で発信（拡散）する

#### 【20歳～29歳／男性／公務員】

- 啓発系のポスターを作成し、学校や公民館などに張るなど

#### 【20歳～29歳／女性／児童・生徒・学生】

- ポスターを作成、各所に掲示 ..... 4件
- ・標語のポスターを様々なイベントの時に使用する
- ・SNS（Twitter・YouTubeなど）で発信（拡散）する ..... 3件
- ・YouTubeで地域の人との関わりを映像にして公開するなど。潟大学にポスターを貼る
- 駅など人の目につく場所への広告掲載
- 具体例を伴って広報すること。コメディを含めた広報をすること
- 西区や西区が運営している施設のホームページの上部とかに固定で見えるようにする

○毎年募集すべき。標語もいまいち心に残らないので募集時点での告知を増やすべき

○わからない

○特になし ..... 4 件

**【20 歳～29 歳／女性／公務員】**

○SNS の活用

○スーパーなどでポスター掲示。新潟情報の目立つところに記載

**【20 歳～29 歳／その他／児童・生徒・学生】**

○実践している人を実際に見る機会があればよいと思う。

**【30 歳～39 歳／男性／会社員】**

○地域の協力店やコンビニ等、人が集まるところへの掲示物掲載

○チラシのポスティング

○グッズ化(マグネット、ペン等)

○コロナ禍であっても積極的に地域のイベント・活動を開催する（感染者数だけで判断せず、死亡や重症者割合にも目を向けて）

○だれに、どんなことを声をかけるか具体例を含めて周知する

○具体的に行動を起こして貢献した人を表彰して公表するなどすれば、模範となり、標語を認識する以上に自分もやってみようとなると思う

○特になし ..... 3 件

**【30 歳～39 歳／男性／公務員】**

○SNS の活用。

○公園などの地域住民が集まる場所での横断幕、のぼり旗掲示

○支え合い=自分のことは極力自分で行う。行えなければ、相談する、協力を呼びかける

○目立つように工夫を凝らした回覧板や看板を利用する。

[スローガン・標語]

・助けてと 勇気を出して 声出そう

○特になし

**【30 歳～39 歳／男性／無職】**

○特になし

**【30 歳～39 歳／男性／その他】**

○小新インターのパチンコ店やバイパスの LED に掲示する。

**【30 歳～39 歳／女性／会社員】**

○お節介やでしゃべることが良しとされない風潮があるような気がしますが、勇気を出して声を掛け合うことが子供や高齢者を支える力になると思います。また、顔が見えることで治安の良さにもつながるので、各家庭ごとに孤立せずに交流ができればと思います。

○お役所のポスターは漢字が多く、字が細かくてあまり目にとまらないので、もっと目にとまるポスターを作成する。

○年配者には TVCM、若者には SNS で情報発信。ボランティアイベントを開催して、参加者には地域振興券 300 円みたいなものをあげる。結局利益が無いと人は自治会活動に目を向けないと思う。

○ステッカーの配布

○なぜ標語があるのか、目的や動機づけ、導入を丁寧にやる必要があると思います。

○ネットで宣伝する

○地域の回覧板で回覧する

○特にいい案は思い浮かびません。私はコミュニケーションを積極的に取るのは苦手なので、少しでも面倒くさそうと感じると行動は移せないのです。

○普段目にするところ、例えば回覧板やゴミステーション等に標語を掲げる

○特になし

**【30 歳～39 歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

○町内会議で毎回唱える

**【30 歳～39 歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

○ポスターを人が目につくところにたくさん貼る。市報に載せる。学校で子どもたちが「支え合いの大切さ」について話し合ったり、発表する。

**【40 歳～49 歳／男性／会社員】**

○たすき掛けや幟を持って、路上であいさつ活動

○タオルに標語を印刷して配る。

○回覧板へ記載する。ゴミステーションへの掲示。

○私たち子供たちにお手本を

○時代に合わないかもしれないがすれ違い時の挨拶などは、大切だと感じる。子供にも挨拶したいが不審者に思われるとまずいので、無視している。

○周囲の評価を気にするより、やる以上は誰よりも本気でやる、周囲を巻き込む心持ちが大事です

○小中学生に対し募集し、文化祭などで発表する。

○話し合いと理解

○特になし ..... 4 件

**【40 歳～49 歳／男性／公務員】**

○「こんなときには声をかけていいんだよ！」という事例集をポスターにして、特に声かけが必要になりそうな場所に掲示する。

○3-2 のような具体的な場面をたくさん挙げてもらい、「広げよう支え合いの輪運動」などと称して、町内など限られた地域で茶話会のようなものを定期的に行けると良いと思う。また、「お助けカード」のようなものを作って、具体的にこんなことでお助けできますという人とこんなことをお助けしてほしいという人とを結びつけるような活動ができると、支え合いの輪が広がると思う。

○看板を立てる

○区役所だよりや回覧板の活用

○区役所前に大きく掲示する

○標語を広めることを目的とした活動が必要なのでなく、実効性の、ある取り組みを進めることが必要。個人情報保護が独り歩きしすぎ。

○特になし ..... 2件

**【40歳～49歳／男性／自営業】**

○まずは、声を掛け合うこと

**【40歳～49歳／女性／会社員】**

○もっとCMや役所などでも言っても聞いてくれると思えるような体制になって貰いたい

○回覧板での広報や、学校等の広報誌に載せる。

○回覧板の表紙にイメージのデザインを載せる

○学校に手紙、ラインで広める

○住民みんなが目にする場所に標語のステッカーを貼る(回覧板の表紙・ゴミステーション・スーパーなど)

○声をかけたいと思うけれど、何と声をかければ良いか戸惑っている人もいるのではないかと。身近な分かりやすい方言を取り入れて、誰にでも分かりやすい、声をかけてもらって反応できる言葉をスローガンに上げてはどうか。例:なじですか？

○折込チラシ

○地域の小中学校でも使用してもらおう

○的外れなことかもしれませんが、自治体主導の各町内会回覧版アプリを導入していただきたいです。そこで、自治体からのメッセージも発信できるといいと思います。

○民生委員の活動はきちんとされているのか。

○目立つ通り沿いなどに掲示する

○特になし ..... 2件

**【40歳～49歳／女性／公務員】**

○大型スーパーなどで掲示

○ラジオ等、音声で伝える機会をつくる。市や区で行う行事等で案内を配る

○学校や職場へポスター、チラシを配布する。

○区たよりの活用

○児童であれば学校のPTA活動に取り入れてもらうなどし、地域とのつながりが今以上に深まるとよい。

○自治会による回覧(見た覚えがない...すでに実施済みでしたら申し訳ないです)

○賞をつける

○電柱にはる。のぼりをたてる

**【40歳～49歳／女性／自営業】**

○ポスターを各自治会の掲示板に貼る

**【40歳～49歳／女性／主夫・主婦(専業・パート等の兼業)】**

○ゴミステーションに張り紙をする。小中学校などに張り紙をする

○マスコットキャラクターを作る

○回覧板の表に常に貼っておく。

- 各学校や園でこの議題を取り上げ、話し合いを持つ。
- 区内のスーパーや商業施設にポスターをはる
- 今のチラシのイラストがわかりやすくいいと思う。漫画やストーリーのあるものよりも、好き嫌いなく一目でわかりやすいと思う。
- 短く、子供たちが口ずさめるような歌を作る。
- 特になし

#### 【40歳～49歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】

- ポスターを作成、各所に掲示..... 4件
  - ・スーパーなどにポスターをはり、より皆に感じてもらえるようにする。
  - ・ポスターをつくり、目につくところに貼りだす。
- のぼり、市のHPなど
- まずは話し掛ける勇気をつける為に、知らない人にあいさつをする
- 具体的に何が出来るか、区便りに掲載する。困っていることや頼みたいことがある人→それを手伝える人をつなぐ何か。
- 直接、声掛けに迷った時、こんな方法があるよ！ 相談窓口や相談者などなど当事者ばかりじゃなく第三者でも支え合いできる方法の紹介など。
- 標語が周知されていないと感じるので、もっと人の目に触れる所等に標語が貼られていたりすると良いと思います。
- 特になし

#### 【40歳～49歳／女性／その他】

- 公共施設や学校など、たくさんの方が目に触れるところにポスターを貼ってみては？
- 長く目につく

#### 【50歳～59歳／男性／会社員】

- すれ違う人にも挨拶してみませんか？ 勇気を出して。
- 商業施設の店内アナウンスで標語を流す。
- 人が集まるスーパー、コンビニ、銀行などでチラシを配布してもらおう。
- 標語としては良いと思う。しかし、現実には近所の人だとしても、よく分からない人に助けてもらうのは少し気が引ける。
- 特になし..... 3件

#### 【50歳～59歳／男性／公務員】

- イオンなどの集客施設に掲示する。
- 標語より実践。
- 各施設での掲示。チラシ配付。
- 児童からポスターのデザインを募集し、作成したポスターを人が多く集まる商業施設や集会施設で掲示
- 声をかけるのも大事ですが、何も考えないで出来る『おはようございます、こんにちは、こんばんわ』などまず「あいさつ」からはじめては。

○地域のイベント、お祭りでのPR

○特になし ..... 4件

**【50歳～59歳／男性／自営業】**

○回覧板を回してPRする。

○特になし

**【50歳～59歳／男性／無職】**

○特になし

**【50歳～59歳／女性／会社員】**

○SNSで支え合いはこんなこと！！みたいなのをUPする(西区自治会でツイッターやインスタ、地域の情報などもUPする)

○ゴミステーション等に、標語をとりつけたらどうか？ 必ず目にするとおもうので。

○回覧板にステッカーを貼る。

○回覧板が雨に濡れないように入れる袋などに標語を入れた物を配布する。

○地域と小学校や中学校間で交流を図る事業の企画。

○小学校授業でも介護保険制度や障がい者福祉に関する学びの機会を持ち、様々な人が暮らしているのを知ってもらおう。

○毎年、その標語を募集することをオススメします。でも、周知の方法は今のカタチではムダだと思います。

**【50歳～59歳／女性／公務員】**

○ポスターを作成、各所に掲示 ..... 2件

・各学校、公民館、公共施設に、文字が目立つポスターや横断幕を掲示する。

・バスや電車の中、スーパーなどたくさんの人が目にするところに標語入りポスターを掲示する

○テレビで宣伝しては？ ACジャパンのように…

○朝、小学校の通学路に立って、見守り、声掛けをしてくださっている方のような人を、各自治体で、可能な人が持ち回りですて、地域の人と顔をつなぎ、話しやすい雰囲気を作る。その際に、目印になるようなベスト等を着て、標語のたすきを掛ける。掲示可能な家に貼ってもらう。

○東京などでは、区や町の標語が、その区の境界あたりに設置してあり、おかえり・ただいま的に、その区に車が入ったところで目にする。子どもから大人まで、みんなが標語を覚えている。

○道路の上に、横にした標語の書いてある看板を吊るす。

○町のあちこちに掲示する、TV等で流す(CMなど)

**【50歳～59歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

○指定ゴミ袋の裏面に掲載する。公共施設のトイレトペーパーに印刷する。使用中、見れて楽しいかと…

○おせっかいと思われそうで、声かけにも勇気がいる

○ポスター掲示と区役所や支所での放送

○ポスター全体の色みと文字の色をもっと目立つ色にした方が伝わると思います。

○回覧板の表紙に貼る。

- 町内のゴミ捨て場など、誰でも使うところに掲示する。
- 公園に立札を立てる。
- 市報にいがたや回覧板等で、支え合いの内容(ノンフィクション)を4コマ漫画で標語とともに伝えていく。
- 支え合いは、大事だと思うから日常生活に取り入れられる様な標語が、あればいいかな？
- 時間をかけて浸透させていくしかないのでは
- 特になし ..... 2件

**【50歳～59歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 気づきやすい場所にポスターを貼る。
- 支え合いという地域の善意だけで問題を解決しようという考え方には無理があると思います。
- 特になし ..... 3件

・アイデアは思い付きません。個々の考え方次第

**【50歳～59歳／女性／無職】**

- 標語を回覧板でまわす

**【60歳～69歳／男性／会社員】**

- 隣から始める挨拶をお声がけ
- 「いざという時の助け合いで信頼関係」
- 指定ゴミ袋に印刷し、自治会が補助を出して斡旋する
- 支えあい。笑顔で挨拶元気よく！
- 特になし

**【60歳～69歳／男性／公務員】**

- HP、SNSを使う。西区の広報に常時掲載する
- まずは身近なところから、要はできることを意識させる仕掛けが重要だと考えます。標語も大切ですが、上からと下から、老人会、幼稚園保育所・学校から仕掛けていくことがよいと考えます。
- 住民票等の持ち帰り用封筒に印刷する。
- 新聞に掲載（新潟日報）
- 特になし

**【60歳～69歳／男性／自営業】**

- 生活の上でごく当然のことが実際には地域の支えがもとになっている事をアピールする内容が良い
- 単純ですがノボリを作り、ゴミ捨て場など目のつく場所に配置する。
- わからない。
- 特になし ..... 2件

**【60歳～69歳／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 意識啓発にはある程度よいと思うが、関連の課題解決に対してはやや悠長に構えすぎであると感じる。
- 自治会活動で細かく啓蒙、班単位

- 色々の会議、研修会等の資料の最終ページや次第の裏面にチラシを印刷していつでも目につくようにする。
- 金がかかるが、ポスターを地区内の主要なところに掲示する。回覧板も含めて露出を多くして目と脳に焼きつけてもらう地道なことしか思い浮かばない
- 特になし ..... 2件

**【60歳～69歳／男性／無職】**

- お念仏的な標語では意味がなく、しかし刺さる言葉が見つからない
- 各世帯にポスター（カレンダー）など全世帯に配布
- 広め方が現状でも不足しているのではと感じる。標語は初めて知った。
- 西区自治協議会の広報活動や広報誌の活用
- もっとアピールが必要
- 一人一人が、お互いにほんのちょっと積極的になることでしょうか？
- 西区だよりのいい場所に掲載する
- 朝のおはよう、昼のこんにちわ、夜のこんばんわなど、挨拶の習慣化を呼び掛ける。
- 日常的な支え合いは、災害発生時の共助につながっていくと思います。既に実施済みかもしれませんが、自主防災組織へチラシ・ポスターによる案内を行う。
- 民生委員、班長、組長、幹事役員で取り組み事項を決め、次の担当に引継ぎながら会員全員に徹底していく。
- 特になし ..... 5件
- ・特になし。行政にもう少し使いやすい制度を工夫して欲しく、善意を当てにし過ぎないようにしないと、やる人が居なくなってしまうと思います。

**【60歳～69歳／男性／その他】**

- 挨拶すること
- 公式ブログの活用 広告媒体での推進
- 人は必ず支える立場から支えられる立場になる。勇気を出して声をかけることで、いつかはまわりから温かく声をかけてもらうことになる。これが標語の意味です。と解説したい。

**【60歳～69歳／女性／会社員】**

- いつも笑顔でありがとう
- スーパーなどに掲示。
- スーパー等でも、ポスターを貼ると広まると思います。
- 回覧板の表面などに貼付 各世帯への配布
- 区民の目に触れる頻度を増やす。SNS や西区案内文書に掲載。西区情報発信のネット番組を作る。

**【60歳～69歳／女性／公務員】**

- 町内の総会のおきにお知らせする。役員が毎年かわるので、毎年お知らせしていくと、どんどん広まると思います
- 子供たちの自由研究に、地域のボランティア活動への参加を奨励する。



**【60歳～69歳／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

- ポスターの作成、掲示..... 2件
- 回覧板の表紙に標語を大きくかかげる
- 地域（コミ協）広報紙で使っている、のぼり旗とか作ってはどうか
- ひとりひとりが、思いやりをもって行動できるような、心に少しゆとりがもてるようになるには、せめて家庭の中からだけでも、笑顔でいる努力をしようと思っています。特効薬のような即効性のあるものは、なかなか見あたりません。
- まずは「標語」を知ってもらう
- リボンでもつけてもらえれば、声かけがしやすいと思います
- ゴミの収集場所は立ち止まり目に入りやすいので貼るのはいかがでしょうか？
- メディアで流す。
- 学校の朝活で流す。
- 広報誌に載せるくらいです。なにもかにも支え合いの美名のもとに押し進める事には強い抵抗感を感じます。いつもお世話になりありがとうございます。

市報にいがたにレギュラー掲載

- 特になし ..... 3件

**【60歳～69歳／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 自治会回覧板の表紙につけるシール、ステッカー等を作成する
- 特になし

**【60歳～69歳／女性／無職】**

- 外に出て、誰かと話しをする。お年寄りの人に出来る範囲で草取りの手伝いなどしてもらおう。人見知りだけど、がんばりたい。
- 町内会でいっしょに食事をできる機会ができるといいなあ
- ポスターやチラシのデザインを地区の小中高生に依頼する。
- 現在の状況では（個人情報管理下）御近所の方が困っているのか手助けを求めているのかを知る術がない  
せめて町内会長にはスムーズに情報を出してほしい
- 特になし

**【60歳～69歳／女性／その他】**

- 1人が両隣りに声を掛ければ安心が2倍になる
- 回覧板の表紙に印刷する。

**【70歳以上／男性／児童・生徒・学生】**

- チラシを配る。（展示・回覧板に挟む）
- ポスターをはる

[スローガン・標語]

・人と人 支え合ってこそ 人と人

**【70歳以上／男性／会社員】**

○わからない

○特になし

**【70歳以上／男性／公務員】**

○特になし

**【70歳以上／男性／自営業】**

○手と手の触れあい。

○各自治会で月に出す回覧板に常に標語として記載したらどうですか？

○何ごとも自主的判断で行動するをモットーに。誰かに頼まれたからやるのではなく。

**【70歳以上／男性／パート・アルバイト・フリーター】**

○少しの勇気でお互いニコニコになるよう、地域のお楽しみイベントを開催して欲しい

○特になし ..... 3件

**【70歳以上／男性／無職】**

○「支え合い、自然体で、声かけて」

○「支え合い」自治ごとに具体的にどのようなことをしておられるか紹介してほしい

○「支え合い」というのは、支える人と支えられる人がいて成り立つ関係。どちらの立場の経験もこの標語と結びつくことでこの標語が言わんとするところが具体的にイメージできる。他人に声を掛ける、助けることは勇気のいることだが、初めはいつもさりげないことから始まる

助けてもらってありがたかったこと

助けて喜ばれたこと

→「あなたもできそうなことやってみませんか」とりあえず1つでもいいから…実は支え合うって、そんなに大変なことじゃない

○「勇気を出して、声かけて」というのはどうか？ もっと(?) やろうというメッセージになればいいと思う。

○～して頂いて「ありがとう」

○広報紙の利用

○街頭活動における広報活動～桃太郎旗を作成して広報活動を実施し、助け合い（支え合い）マインドの高揚を図る

○市・県の施策として活動を広める

○①市報にいがた「にし」のページに標語を年間通して掲載しPRを継続する

②各自治会に「上り」を配布し、PRする

○2月と9月に新潟県でも高齢者見守り月間を実施しています。こういう事を市・県一体で行ったら大きな力になると思いますが…。車に県の標語のマグネットシートを車に貼り走行しています。

○一任。

○園や学校の子どもたちに先行（先攻）して広めるとよい

○回覧板 ..... 3件

・自治会を通してアイデア募集の回覧板を回す。

・チラシ配布（全戸通知）

- ポスターの掲示。回覧板の表紙として貼る。
- 〇機会ある毎に（配布物等）に掲載し、合い言葉となればと思う。
- 繰り返し周知の徹底（各自の意識改革の実施）
- 敬老の日を中心に班のまとまりを造る、あいさつを常に！！
- この標語のあとに続く語句を募集して、優秀作品に賞品を提供する。5・7・5・7・7  
「困った時はお互いさまよ」「近所づきあい明るい笑顔」「何か不便は感じてますか？」「言って頂戴、いつでもいいよ！」
- 今の標語はあたり前すぎてインパクトが無い。良くも悪くももっと印象に残るようなものを作った方が良い。賞品は西区の農産物（新米、柿など）
- 今回は回覧板で知りました。もっともっとアピールしてほしいです
- 先は両隣りの声かけ
- シールを作って配布する、学校の教室にはっておく、区役所など公共施設にはる
- 自治会で何一つでも皆でやる取組みを根気良く続ける
- 自治会の集りで3役の人がなにかと口にする事
- 自治会の回覧板、総会、役員会、行事等でくりかえし広報することが大切であると思います。幼稚園、学校、事ム場等でのポスターなどによる広報も必要と思います。
- 市報日より（西区）に載せる
- 大切なことは、自ら挨拶！！これが一番
- 誰が誰に声かけ関係を明らかに！かけられた人も迷惑かも
- 茶間の時にも一言かける TV でも新聞にも子供達にも広める
- 町内、のぼりばたが各所に…。少しずつでも進化してるか？の点検が大切かと。
- 町内自治会の利用
- とにかく定期的、あるいは継続的な広報
- 西区のいろいろな公報に「支え合い」と無関係な記事でも、常に標語を掲載してはどうか
- 西区の広報紙。各自治会にポスターの配布・掲示
- 年齢別の標語を提案する
- 標語を公園等、公共の広場に掲示する
- 若い世代にもっと社会に協力するよう再教育をする事
- 「支え合い」とか「勇気を出して」という言葉は重いですから、この標語を補助する形で「相手を思いやる心」「相手の立場を考えて行動する気持ち」を伝える必要があるのでは？と思います。
- 「支え合い」の言葉は強すぎませんか？強制！という感じがします。「支え合い」の根底は「相手を思いやる心」ではないでしょうか。その辺が伝わるように、と思います。
- アイデアはありませんが、一人一人が、優しい気持ちで過ごすことが、支えあいにつながると思います。
- あらゆる機会を利用して、覚えてもらえるまで反復する。
- まず、高齢者に知ってもらうこと。こんな感じ「誰もがとおる道だから、転ばぬ先の支え合い」

- 一隅を照らす…など、まずは自分自身の内面から高めて、和顔愛語で行くことですねえ。
- 活動を継続すること。
- 大変難しいです。
- 避難訓練を小規模で数多くやったら、顔馴染みも増えて支え合いに繋がるような気がする。
- 隣人に声をかけることも、プライバシーが課題です。
- 大変ありがたいことだ。カンバレ！
- 良い標語です
- 特になし ..... 11件

**【70歳以上／男性／その他】**

- コミ協だよりなど、発行のつど掲載する。
- 自治会の回覧バインダーに掲載する。(バインダー広告等の製作・寄付会社を募集する)
- 身近な公園で声かけあって元気いっぱい
- 何故浸透してないのかな。募集して発表して終わりでは。
- 標語は不要、実践しなければ意味なし

**【70歳以上／女性／児童・生徒・学生】**

- チラシを配る。
- 聞いていいと思えるようなのにしたい
- 特になし

**【70歳以上／女性／自営業】**

- 「支え合う」というより、今日の前の出来事に対処できる自分でありたいです。サッとスマートに対処できたら、うれしいです。

**【70歳以上／女性／主夫・主婦（専業・パート等の兼業）】**

- 各戸にシールを配って見たら？
- 機会あるごとにしよう話する事
- コロナの様子を見ながら気軽に集まる会。何か楽しめるもの
- 町内回覧板。ポスターの掲示。
- 回らん板にいつも表示する、ゴミステーションにも！！
- デジタル化されて、個人情報とか大人も子供も警戒心だけが大きくなり、この問題がなくならなければ標語は意味がないのでは？
- 相手の気持ちになって。
- 町内会の行事や皆んなで集える機会を多くして町内の顔見知りや気軽に話せる人を多く持てるようにする
- 特になし

**【70歳以上／女性／パート・アルバイト・フリーター】**

- 地域の支え合いの仕組みについて、先進地域の体験の学習が必要ではないか。講演会やパネルディスカッションなど開催したらどうか。オンラインでも参加できればなお良い。
- 特になし ..... 2

**【70歳以上／女性／無職】**

- イベント会場で大きくかかげる
- 回覧板、掲示板、公報紙等に呼びかけ文を載せる
- 回覧板でチラシをまわす。民生委員のヤクルト訪問時に伝える。お茶の間を定員〇名として始めてみませんか
- 区役所（課に異なるが）の封筒の下部や、文書発行時に文書の下部に標語を載せてPRする
- ゴミステーションの掲示板にはる。各家庭に配布して家の中とか車庫の入口に貼ってもらう。
- 自宅前を通る子供、高齢者への声かけ、「こんにちは」「おはようございます」
- 総務課安心・安全係からいただいた「見守り活動中」の看板を5枚。JR 越後線沿線通学路の柵や西大通り歩道脇の柵等に掲示して目につくようにしています
- 手伝ってと声出して
- 西区地域内にもっと広められるように、ポスターや広告旗など目にとまるようにする。日頃からの協力関係の大切さは高齢になると実感できます。プライバシー保護とのかね合いを考えながら、お互いさまの精神が、もっと浸透することを願います。
- もう少し公民館等で声かけ
- 自治協は知らない自治会長も多い。私たちに一番身近な自治会長は自治協に参加されているのですか？ 予算の多い自治協は色々なことができますと思います。予算消化のための講演会などやらず住民の意見を集約する協議会で会ってほしい。
- まち協じたい自治会長にも知られていない。問題ですね。役所はこんなものと、とあきらめていますが、もったいないと思います。
- 声を掛け合う事だと思います
- わからない
- 特になし ..... 6件

**【70歳以上／女性／無回答】**

- 身近な掲示板にはってもらう

**【70歳以上／その他／無職】**

- 特になし ..... 2件

**【70歳以上／無回答／無職】**

- 特になし

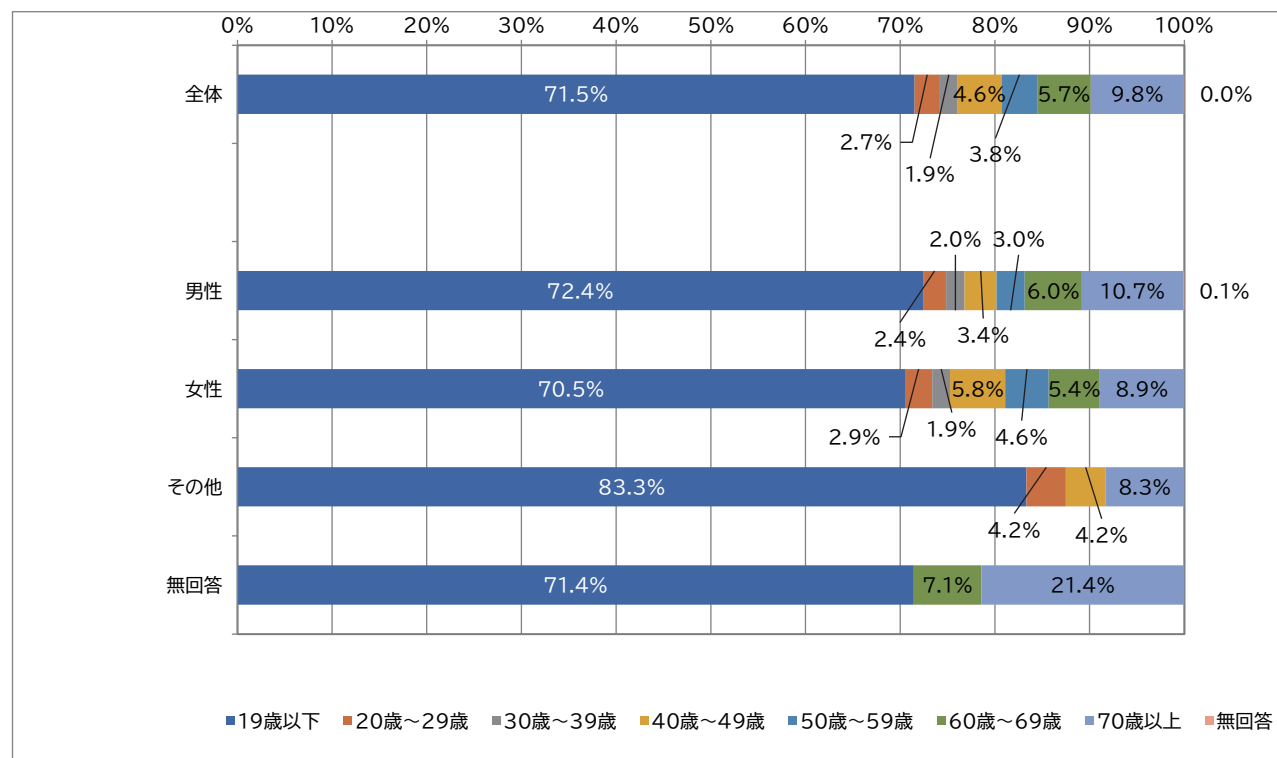
### Ⅲ クロス集計結果

#### 1. 性別の傾向

##### 【年代別】

○年代別の分布では、性別を問わず、19歳以下の回答者が7割以上を占めた。

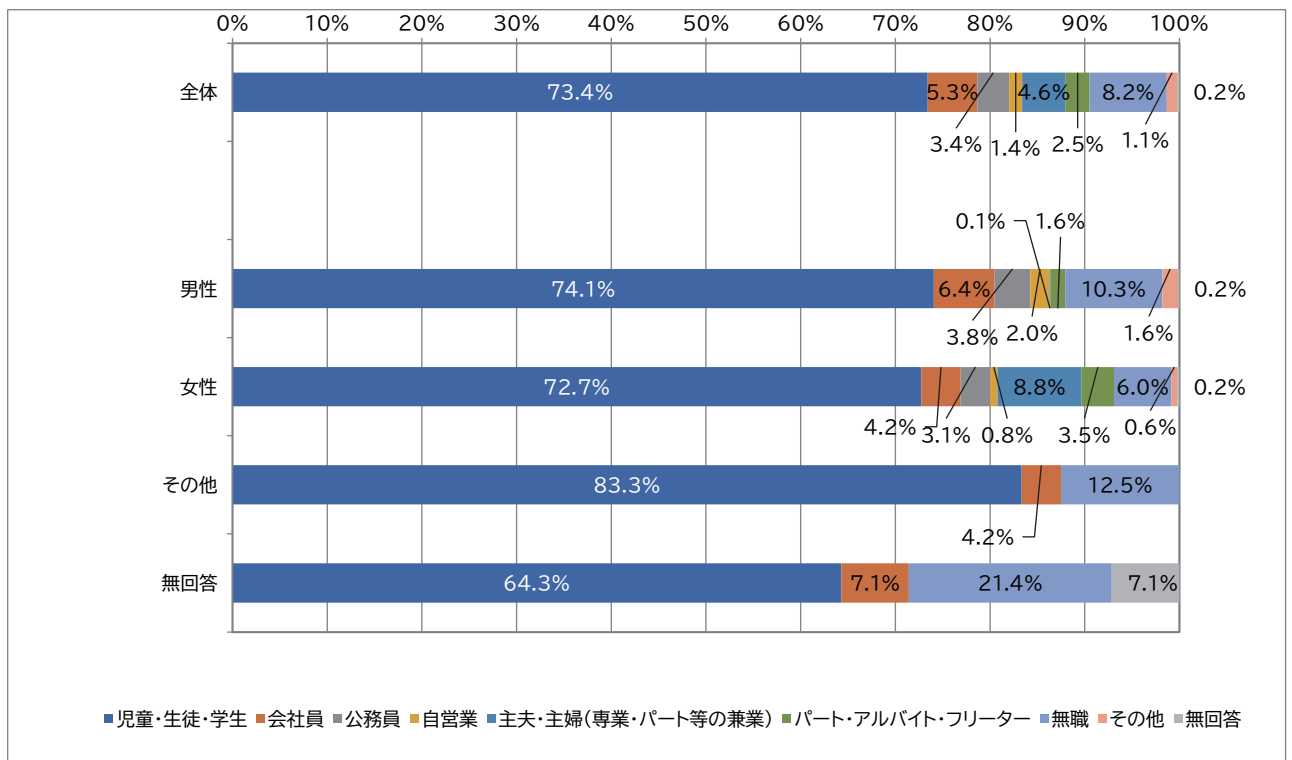
	19歳以下	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上	無回答	合計
全体	1,934 71.5%	72 2.7%	51 1.9%	125 4.6%	102 3.8%	153 5.7%	266 9.8%	1 0.0%	2,704 100.0%
男性	924 72.4%	31 2.4%	25 2.0%	43 3.4%	38 3.0%	77 6.0%	137 10.7%	1 0.1%	1,276 100.0%
女性	980 70.5%	40 2.9%	26 1.9%	81 5.8%	64 4.6%	75 5.4%	124 8.9%	0 0.0%	1,390 100.0%
その他	20 83.3%	1 4.2%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	24 100.0%
無回答	10 71.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	3 21.4%	0 0.0%	14 100.0%



【職業別】

○職業別の分布では、性別を問わず、「児童・生徒・学生」が7割以上を占めた。

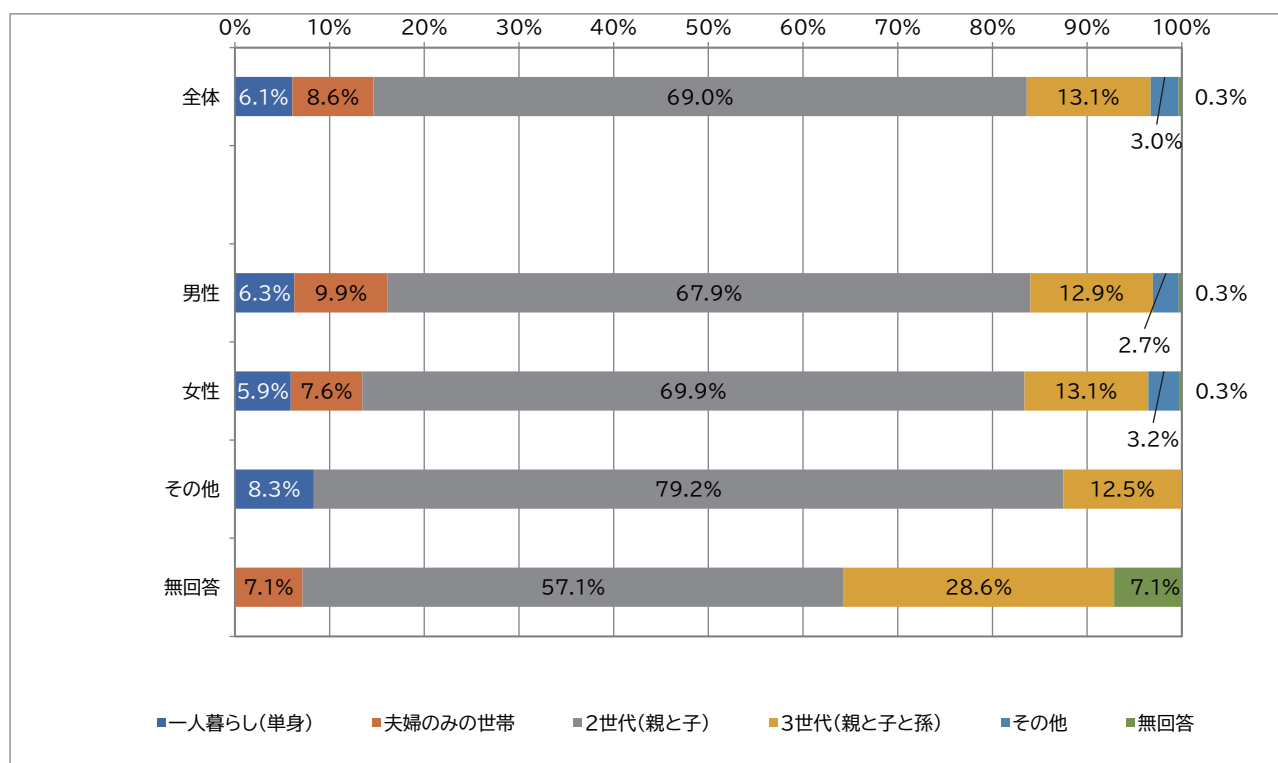
	児童・生徒・学生	会社員	公務員	自営業	主夫・主婦(専業・パート等の兼業)	パート・アルバイト・フリーター	無職	その他	無回答	合計
全体	1,985 73.4%	142 5.3%	91 3.4%	37 1.4%	124 4.6%	68 2.5%	221 8.2%	30 1.1%	6 0.2%	2,704 100.0%
男性	945 74.1%	82 6.4%	48 3.8%	26 2.0%	1 0.1%	20 1.6%	131 10.3%	21 1.6%	2 0.2%	1,276 100.0%
女性	1,011 72.7%	58 4.2%	43 3.1%	11 0.8%	123 8.8%	48 3.5%	84 6.0%	9 0.6%	3 0.2%	1,390 100.0%
その他	20 83.3%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%
無回答	9 64.3%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 21.4%	0 0.0%	1 7.1%	14 100.0%



## 【世帯構成別】

○世帯構成別の分布では、性別を問わず、「2世代（親と子）」の世帯が最も多く、次いで「3世代（親と子と孫）」の世帯であった。

	一人暮らし (単身)	夫婦のみの世 帯	2世代(親と 子)	3世代(親と 子と孫)	その他	無回答	合計
全体	164 6.1%	232 8.6%	1,865 69.0%	354 13.1%	80 3.0%	9 0.3%	2,704 100.0%
男性	80 6.3%	126 9.9%	866 67.9%	165 12.9%	35 2.7%	4 0.3%	1,276 100.0%
女性	82 5.9%	105 7.6%	972 69.9%	182 13.1%	45 3.2%	4 0.3%	1,390 100.0%
その他	2 8.3%	0 0.0%	19 79.2%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%
無回答	0 0.0%	1 7.1%	8 57.1%	4 28.6%	0 0.0%	1 7.1%	14 100.0%

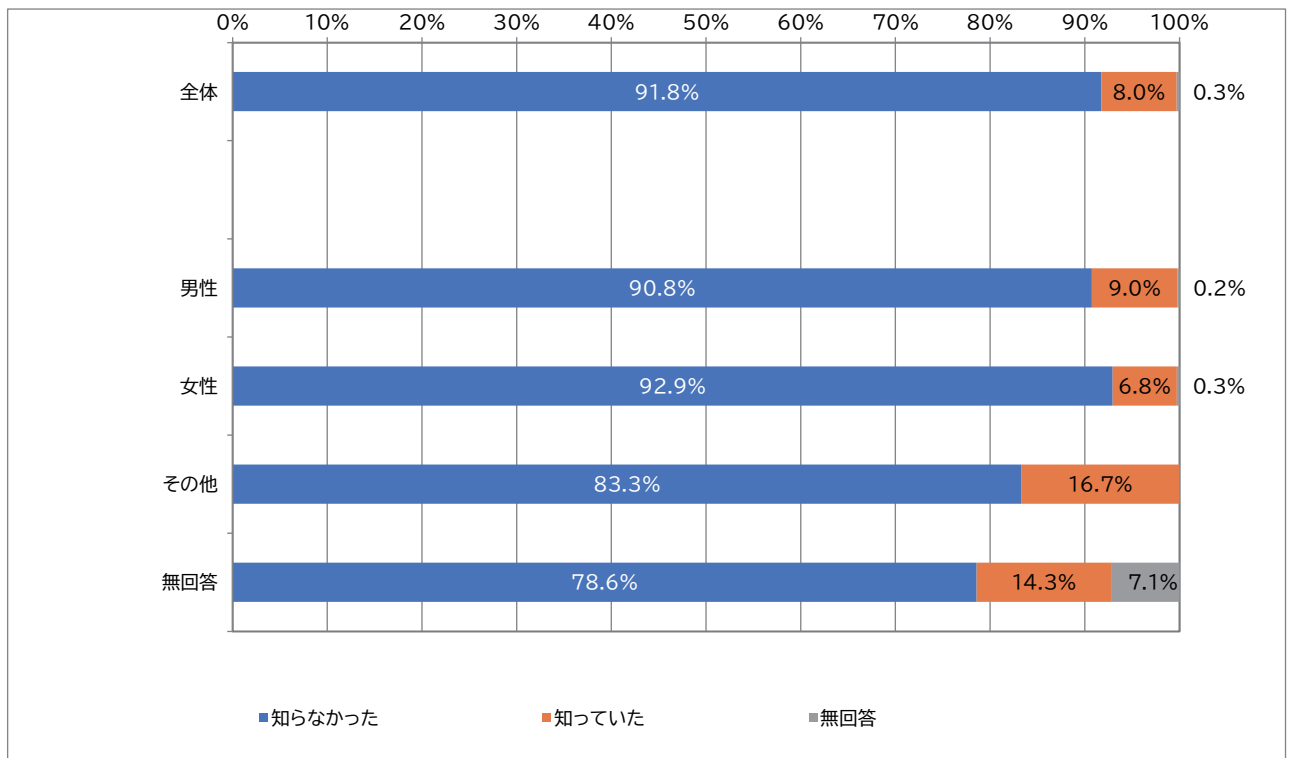




## 【標語について】

○「支え合いの大切さを広める標語」についての認知度については、性別を問わず、「知らなかった」の回答が、8～9割を占め、最も多かった。

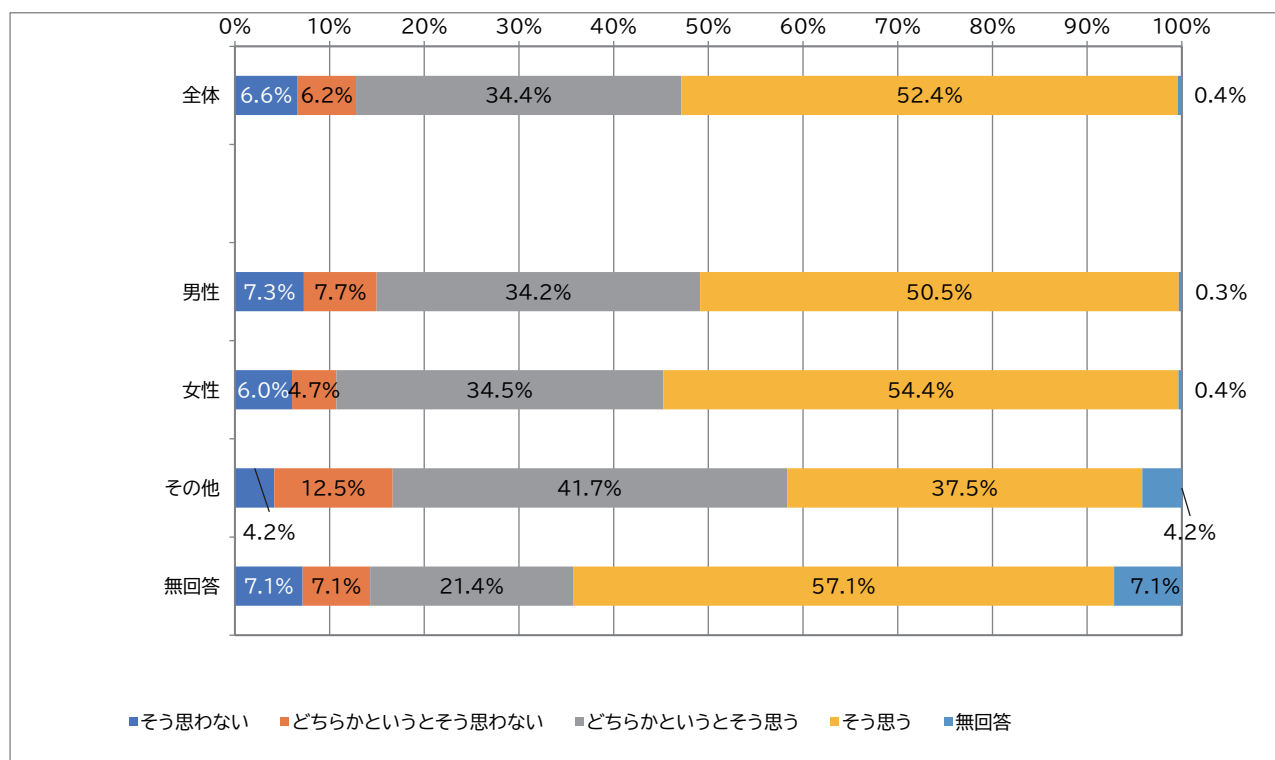
	知らなかった	知っていた	無回答	合計
全体	2,481 91.8%	215 8.0%	8 0.3%	2,704 100.0%
男性	1,158 90.8%	115 9.0%	3 0.2%	1,276 100.0%
女性	1,292 92.9%	94 6.8%	4 0.3%	1,390 100.0%
その他	20 83.3%	4 16.7%	0 0.0%	24 100.0%
無回答	11 78.6%	2 14.3%	1 7.1%	14 100.0%



【支え合いの大切さについて】

○「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することの大切さについては、性別を問わず、「そう思う」もしくは「どちらかというと思う」と答えた回答者が、性別を問わず8割を超える割合を占めた。

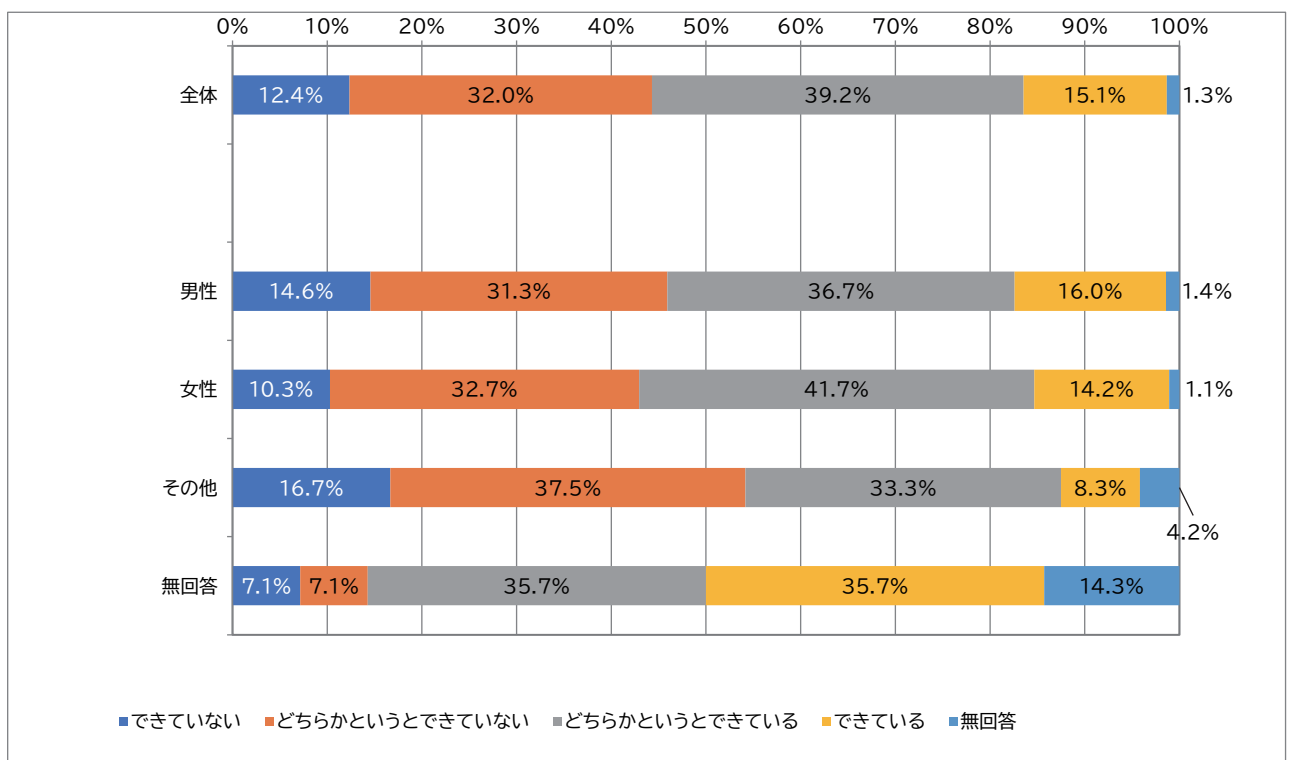
	そう思わない	どちらかという とそう思わない	どちらかという と思う	そう思う	無回答	合計
全体	179 6.6%	167 6.2%	929 34.4%	1,418 52.4%	11 0.4%	2,704 100.0%
男性	93 7.3%	98 7.7%	436 34.2%	645 50.5%	4 0.3%	1,276 100.0%
女性	84 6.0%	65 4.7%	480 34.5%	756 54.4%	5 0.4%	1,390 100.0%
その他	1 4.2%	3 12.5%	10 41.7%	9 37.5%	1 4.2%	24 100.0%
無回答	1 7.1%	1 7.1%	3 21.4%	8 57.1%	1 7.1%	14 100.0%



## 【支え合いの達成度について】

○「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活できているかどうかについては、「男性」、「女性」ともに、「できている」もしくは「どちらかというとできている」の回答がそれぞれ52.7%、55.9%と、わずかに5割を超える一方、「できていない」もしくは「どちらかというとできていない」の回答も45.9%、43.0%とあまり差がなかった。一方、「その他」の回答者では、「どちらかというとできていない」もしくは「できていない」の回答が54.2%を占めた。

	できていない	どちらかという とできていない	どちらかという とできている	できている	無回答	合計
全体	334 12.4%	864 32.0%	1,061 39.2%	409 15.1%	36 1.3%	2,704 100.0%
男性	186 14.6%	400 31.3%	468 36.7%	204 16.0%	18 1.4%	1,276 100.0%
女性	143 10.3%	454 32.7%	580 41.7%	198 14.2%	15 1.1%	1,390 100.0%
その他	4 16.7%	9 37.5%	8 33.3%	2 8.3%	1 4.2%	24 100.0%
無回答	1 7.1%	1 7.1%	5 35.7%	5 35.7%	2 14.3%	14 100.0%

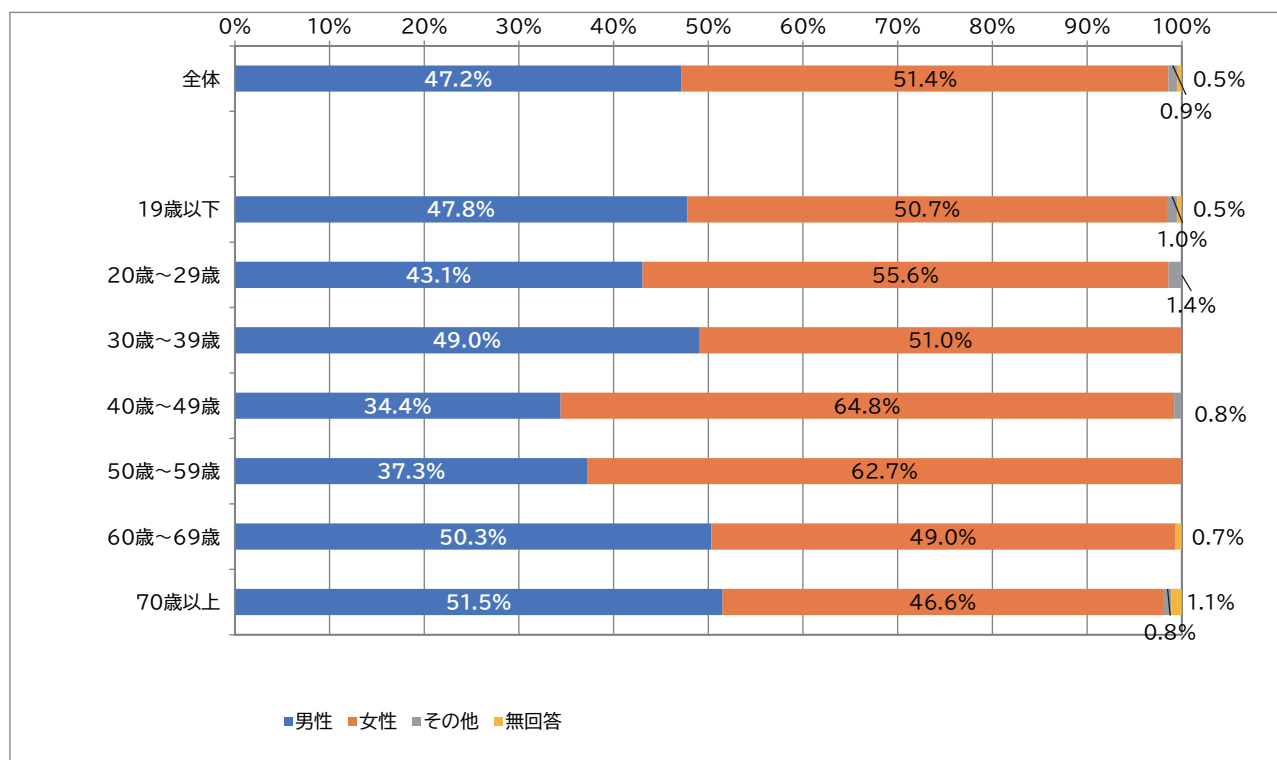


## 2. 年代別の傾向

### 【性別】

○年代別では、50代までは女性が最も多く、60代以降は男性が最も多い傾向にあった。19歳以下、30代、60代、70歳以上では、その差は小さくなく、5ポイント未満であった。一方、40代では、女性が64.8%に対して男性が34.4%、50代では、女性が62.7%に対して男性が37.3%と、大きな開きがあった。

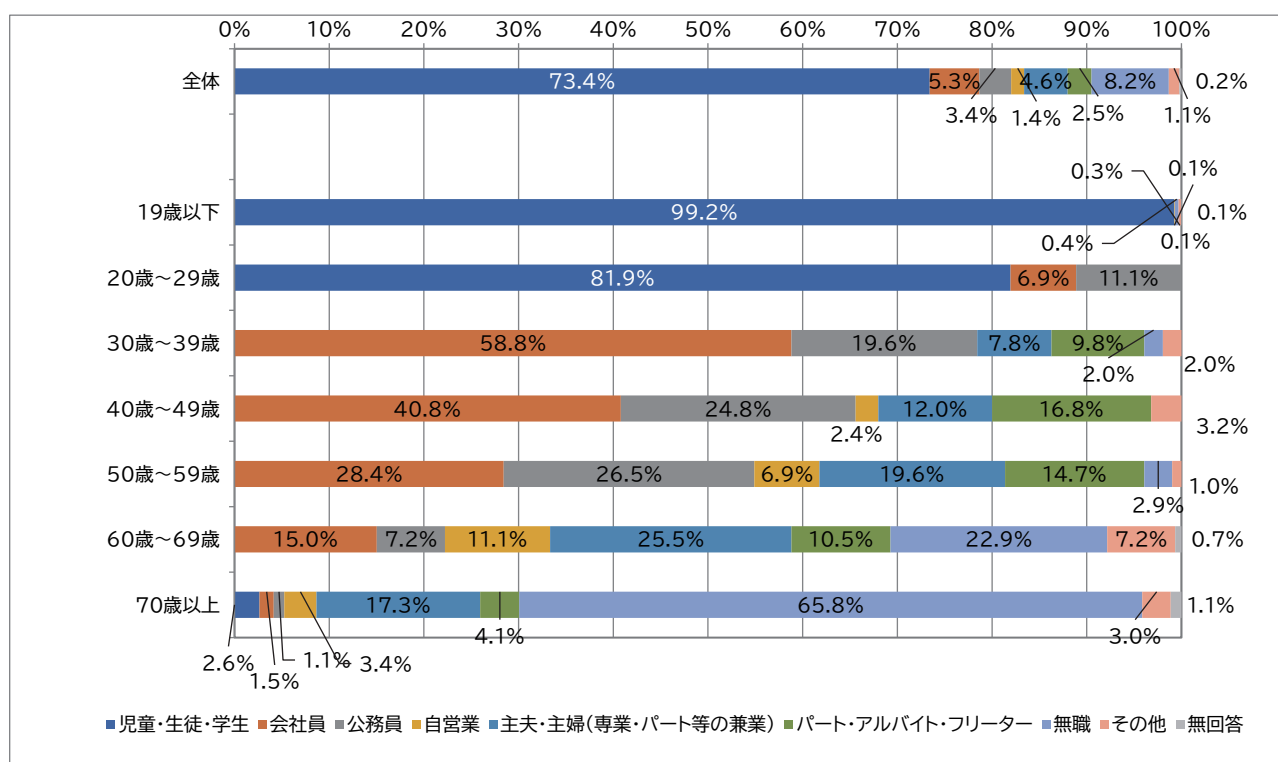
	男性	女性	その他	無回答	合計
全体	1,276 47.2%	1,390 51.4%	24 0.9%	14 0.5%	2,704 100.0%
19歳以下	924 47.8%	980 50.7%	20 1.0%	10 0.5%	1,934 100.0%
20歳～29歳	31 43.1%	40 55.6%	1 1.4%	0 0.0%	72 100.0%
30歳～39歳	25 49.0%	26 51.0%	0 0.0%	0 0.0%	51 100.0%
40歳～49歳	43 34.4%	81 64.8%	1 0.8%	0 0.0%	125 100.0%
50歳～59歳	38 37.3%	64 62.7%	0 0.0%	0 0.0%	102 100.0%
60歳～69歳	77 50.3%	75 49.0%	0 0.0%	1 0.7%	153 100.0%
70歳以上	137 51.5%	124 46.6%	2 0.8%	3 1.1%	266 100.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%



## 【職業別】

○職業別では、各世代で特徴がみられた。19歳以下と、20代では、「児童・生徒・学生」が最も多く、それぞれ99.2%、81.9%を占めた。30代、40代、50代では、「会社員」が最も多く、次いで「公務員」であった。「会社員」・「公務員」を合わせると、それぞれ78.4%、65.6%、54.9%を占めた。60代では、「主夫・主婦」と「無職」がほぼ同じ割合で、それぞれ25.5%、22.9%、70歳以上では、「無職」が最も多く、65.8%を占めた。

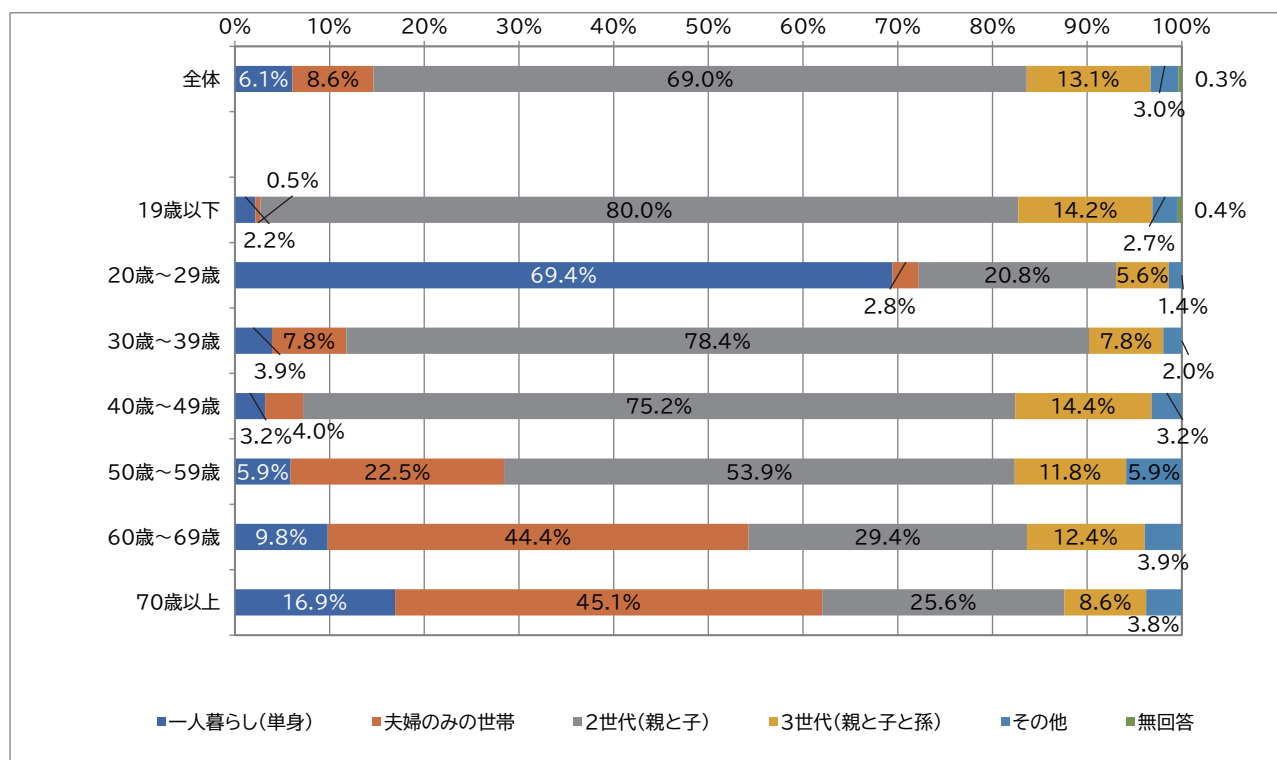
	児童・生徒・学生	会社員	公務員	自営業	主夫・主婦（専業・パート等の兼業）	パート・アルバイト・フリーター	無職	その他	無回答	合計
全体	1,985 73.4%	142 5.3%	91 3.4%	37 1.4%	124 4.6%	68 2.5%	221 8.2%	30 1.1%	6 0.2%	2,704 100.0%
19歳以下	1,919 99.2%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.4%	5 0.3%	1 0.1%	1,934 100.0%
20歳～29歳	59 81.9%	5 6.9%	8 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	72 100.0%
30歳～39歳	0 0.0%	30 58.8%	10 19.6%	0 0.0%	4 7.8%	5 9.8%	1 2.0%	1 2.0%	0 0.0%	51 100.0%
40歳～49歳	0 0.0%	51 40.8%	31 24.8%	3 2.4%	15 12.0%	21 16.8%	0 0.0%	4 3.2%	0 0.0%	125 100.0%
50歳～59歳	0 0.0%	29 28.4%	27 26.5%	7 6.9%	20 19.6%	15 14.7%	3 2.9%	1 1.0%	0 0.0%	102 100.0%
60歳～69歳	0 0.0%	23 15.0%	11 7.2%	17 11.1%	39 25.5%	16 10.5%	35 22.9%	11 7.2%	1 0.7%	153 100.0%
70歳以上	7 2.6%	4 1.5%	3 1.1%	9 3.4%	46 17.3%	11 4.1%	175 65.8%	8 3.0%	3 1.1%	266 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%



## 【世帯構成別】

○世帯構成別でも、職業別と同様、各世代で特徴がみられた。20代では、「一人暮らし(単身)」が最も多く、69.4%を占めた。進学や就職で、親元を離れて暮らす割合が多いものと推測できる。19歳以下、30代、40代、50代では、「2世代(親と子)」が最も多く、それぞれ80.0%、78.4%、75.2%、53.9%を占めた。60代、70歳以上では、「夫婦のみの世帯」が最も多く、それぞれ44.4%、45.1%を占めた。核家族化が進行しているためと思われる。

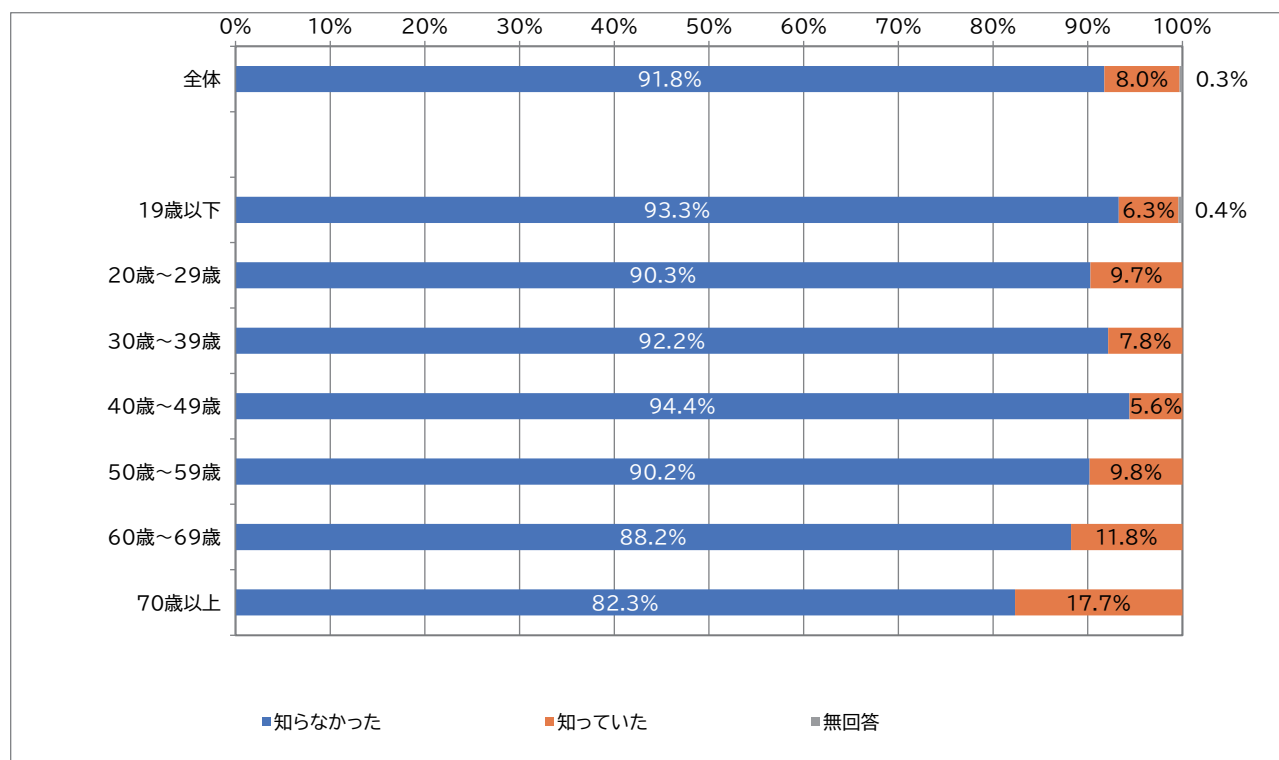
	一人暮らし(単身)	夫婦のみの世帯	2世代(親と子)	3世代(親と子と孫)	その他	無回答	合計
全体	164 6.1%	232 8.6%	1,865 69.0%	354 13.1%	80 3.0%	9 0.3%	2,704 100.0%
19歳以下	42 2.2%	10 0.5%	1,548 80.0%	274 14.2%	52 2.7%	8 0.4%	1,934 100.0%
20歳～29歳	50 69.4%	2 2.8%	15 20.8%	4 5.6%	1 1.4%	0 0.0%	72 100.0%
30歳～39歳	2 3.9%	4 7.8%	40 78.4%	4 7.8%	1 2.0%	0 0.0%	51 100.0%
40歳～49歳	4 3.2%	5 4.0%	94 75.2%	18 14.4%	4 3.2%	0 0.0%	125 100.0%
50歳～59歳	6 5.9%	23 22.5%	55 53.9%	12 11.8%	6 5.9%	0 0.0%	102 100.0%
60歳～69歳	15 9.8%	68 44.4%	45 29.4%	19 12.4%	6 3.9%	0 0.0%	153 100.0%
70歳以上	45 16.9%	120 45.1%	68 25.6%	23 8.6%	10 3.8%	0 0.0%	266 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%



## 【標語について】

○「支え合いの大切さを広める標語」についての認知度については、各世代とも、「知らなかった」と答えた回答者が8～9割を超えた。「知っていた」と答えた回答者は、70歳以上が最も多く17.7%、ついで60代の11.8%であった。

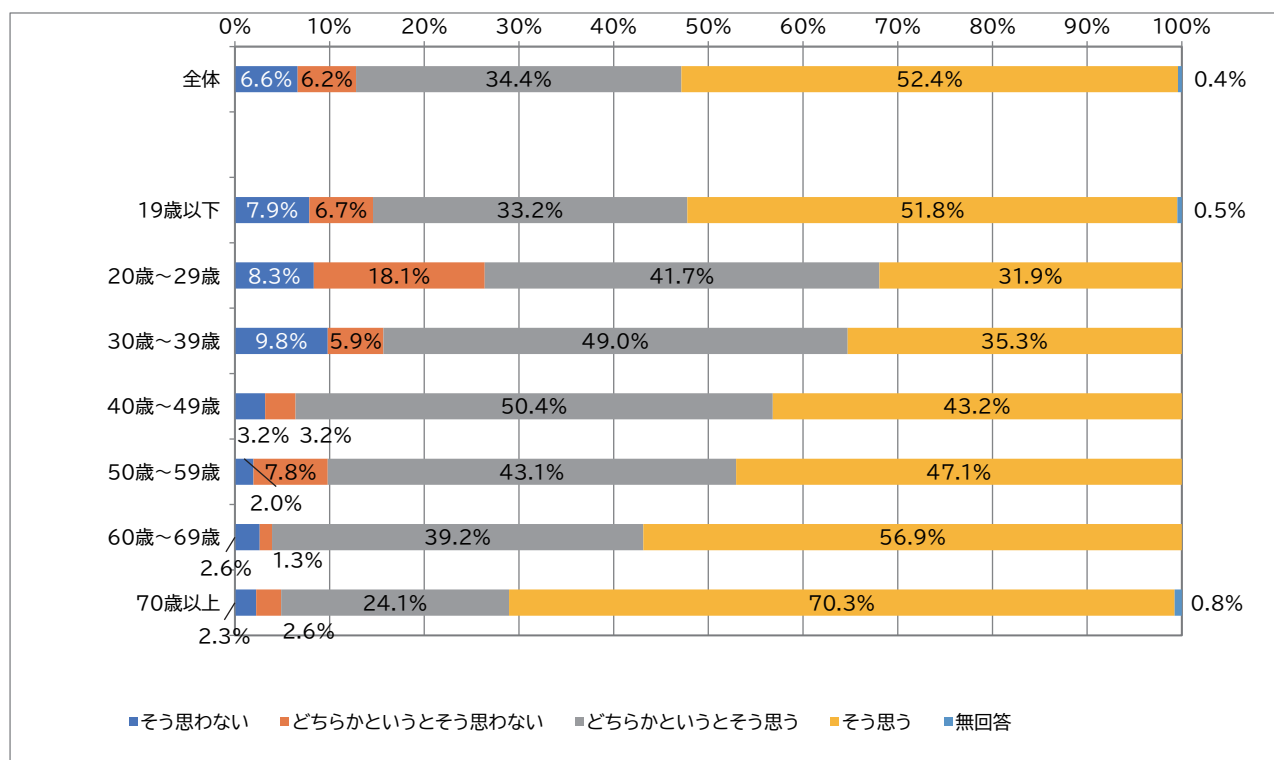
	知らなかった	知っていた	無回答	合計
全体	2,481 91.8%	215 8.0%	8 0.3%	2,704 100.0%
19歳以下	1,804 93.3%	122 6.3%	8 0.4%	1,934 100.0%
20歳～29歳	65 90.3%	7 9.7%	0 0.0%	72 100.0%
30歳～39歳	47 92.2%	4 7.8%	0 0.0%	51 100.0%
40歳～49歳	118 94.4%	7 5.6%	0 0.0%	125 100.0%
50歳～59歳	92 90.2%	10 9.8%	0 0.0%	102 100.0%
60歳～69歳	135 88.2%	18 11.8%	0 0.0%	153 100.0%
70歳以上	219 82.3%	47 17.7%	0 0.0%	266 100.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%



## 【支え合いの大切さについて】

○「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することの大切さについては、各世代とも、「そう思う」もしくは「どちらかというと思う」の回答が7割以上を占めた。特に、40代以上で、その割合は9割を超え、50代以上では「そう思う」の割合が、「どちらかというと思う」の割合を上回り、年齢が重ねるほど、支え合いの大切さを感じている傾向にあることが分かった。

	そう思わない	どちらかという とそう思わない	どちらかという とそう思う	そう思う	無回答	合計
全体	179 6.6%	167 6.2%	929 34.4%	1,418 52.4%	11 0.4%	2,704 100.0%
19歳以下	152 7.9%	130 6.7%	642 33.2%	1001 51.8%	9 0.5%	1934 100.0%
20歳～29歳	6 8.3%	13 18.1%	30 41.7%	23 31.9%	0 0.0%	72 100.0%
30歳～39歳	5 9.8%	3 5.9%	25 49.0%	18 35.3%	0 0.0%	51 100.0%
40歳～49歳	4 3.2%	4 3.2%	63 50.4%	54 43.2%	0 0.0%	125 100.0%
50歳～59歳	2 2.0%	8 7.8%	44 43.1%	48 47.1%	0 0.0%	102 100.0%
60歳～69歳	4 2.6%	2 1.3%	60 39.2%	87 56.9%	0 0.0%	153 100.0%
70歳以上	6 2.3%	7 2.6%	64 24.1%	187 70.3%	2 0.8%	266 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

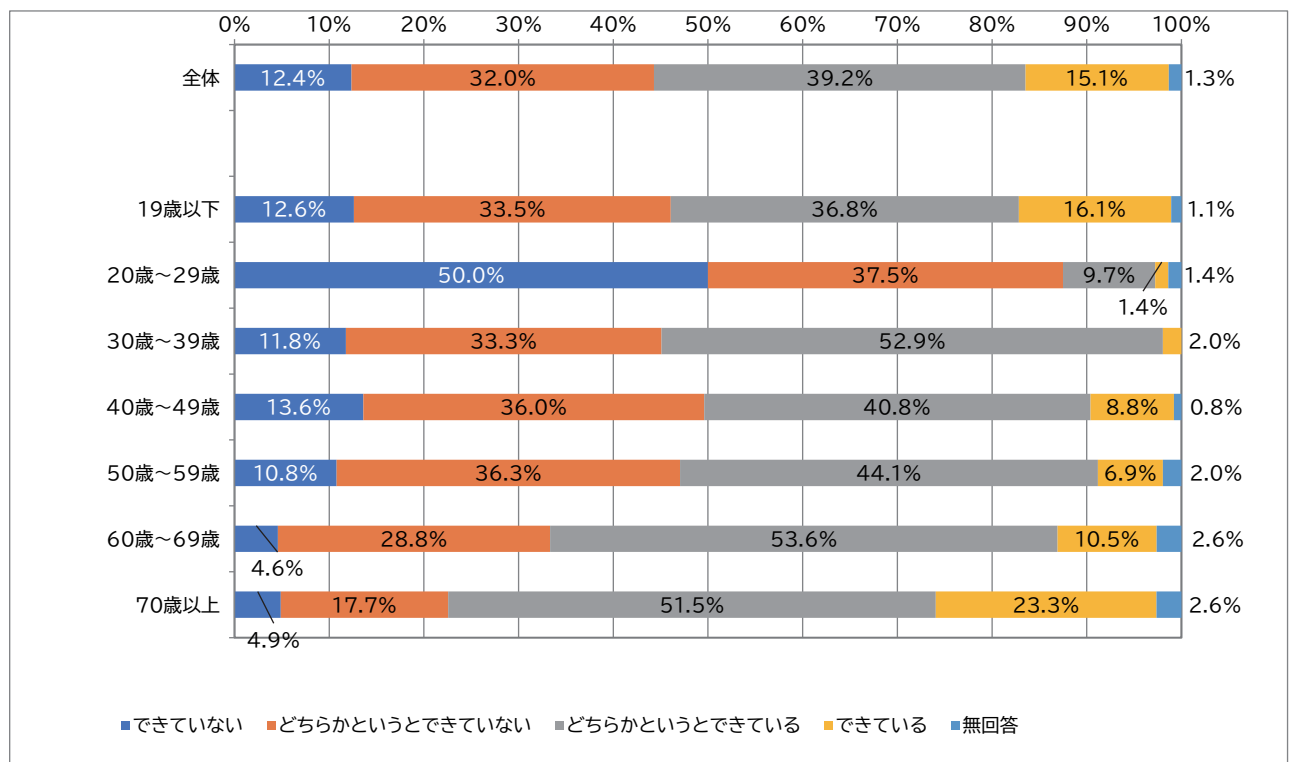




## 【支え合いの達成度について】

- 「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活できているかどうかについては、20代のみ、「できていない」と答える回答者が最も多く、50.0%を占めた。20代は、一人暮らしの割合が多く、普段、住まいの地域の方との交流ができていないものと推測される。20代以外は、「どちらかというとできている」と答えた回答者が最も多く、その割合は30代、60代、70歳以上ではそれぞれ52.9%、53.6%、51.5%と5割を超えた。30代は子供を通じての支え合い、60代以降は、定年退職をきっかけとした支え合いが多いものと推測される。

	できていない	どちらかという とできていない	どちらかという とできている	できている	無回答	合計
全体	334 12.4%	864 32.0%	1,061 39.2%	409 15.1%	36 1.3%	2,704 100.0%
19歳以下	244 12.6%	647 33.5%	711 36.8%	311 16.1%	21 1.1%	1,934 100.0%
20歳～29歳	36 50.0%	27 37.5%	7 9.7%	1 1.4%	1 1.4%	72 100.0%
30歳～39歳	6 11.8%	17 33.3%	27 52.9%	1 2.0%	0 0.0%	51 100.0%
40歳～49歳	17 13.6%	45 36.0%	51 40.8%	11 8.8%	1 0.8%	125 100.0%
50歳～59歳	11 10.8%	37 36.3%	45 44.1%	7 6.9%	2 2.0%	102 100.0%
60歳～69歳	7 4.6%	44 28.8%	82 53.6%	16 10.5%	4 2.6%	153 100.0%
70歳以上	13 4.9%	47 17.7%	137 51.5%	62 23.3%	7 2.6%	266 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%



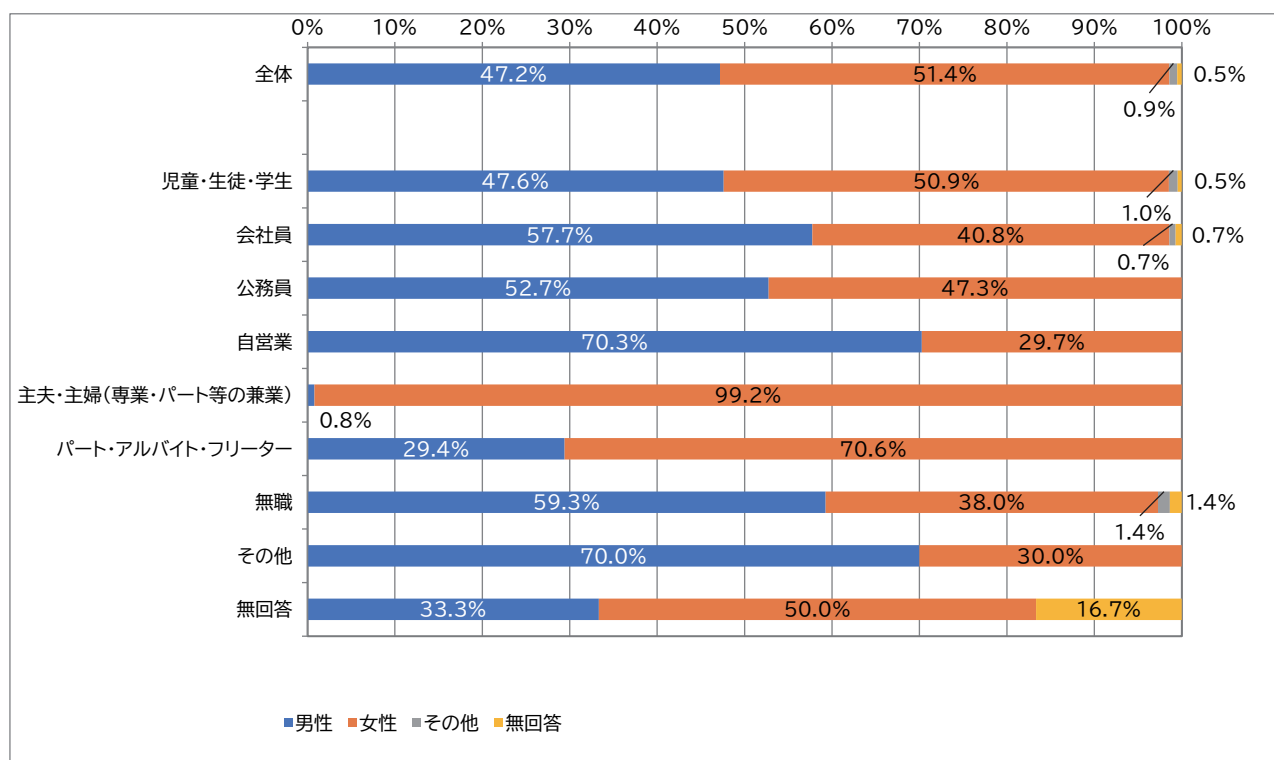
### 3. 職業別の傾向

#### 【性別】

○性別によると、「児童・生徒・学生」、「公務員」の男女比に大きな差はないものの、それ以外では、大きな開きがあった。特に、「主夫・主婦」の内訳は女性が99.2%を占めた。

「パート・アルバイト・フリーター」では、女性が70.6%に対し、男性が29.4%、一方「自営業」ではその割合が逆転し、男性が70.3%に対し、女性が29.7%であった。

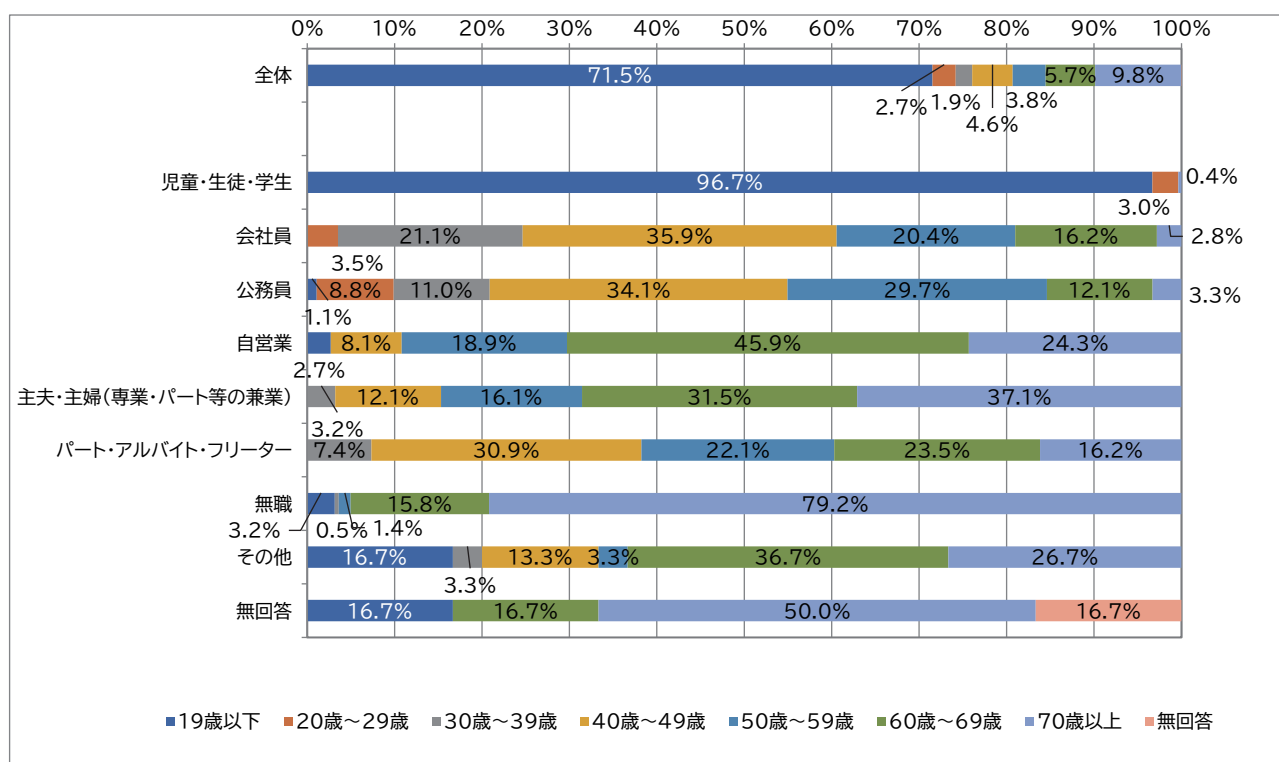
	男性	女性	その他	無回答	合計
全体	1,276 47.2%	1,390 51.4%	24 0.9%	14 0.5%	2,704 100.0%
児童・生徒・学生	945 47.6%	1,011 50.9%	20 1.0%	9 0.5%	1,985 100.0%
会社員	82 57.7%	58 40.8%	1 0.7%	1 0.7%	142 100.0%
公務員	48 52.7%	43 47.3%	0 0.0%	0 0.0%	91 100.0%
自営業	26 70.3%	11 29.7%	0 0.0%	0 0.0%	37 100.0%
主夫・主婦(専業・パート等の兼業)	1 0.8%	123 99.2%	0 0.0%	0 0.0%	124 100.0%
パート・アルバイト・フリーター	20 29.4%	48 70.6%	0 0.0%	0 0.0%	68 100.0%
無職	131 59.3%	84 38.0%	3 1.4%	3 1.4%	221 100.0%
その他	21 70.0%	9 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%
無回答	2 33.3%	3 50.0%	0 0.0%	1 16.7%	6 100.0%



## 【年代別】

○年代別によると、「児童・生徒・学生」は当然ながら、19歳以下が最も多く、96.7%を占めた。「会社員」、「公務員」、「パート・アルバイト・フリーター」は、40代が最も多く、それぞれ35.9%、34.1%、30.9%であった。「会社員」、「公務員」、「自営業」、「パート・アルバイト・フリーター」に占める60代の割合は、それぞれ16.2%、12.1%、45.9%、23.5%あり、これより、60代以降でも就業を続ける傾向がみてとれる。

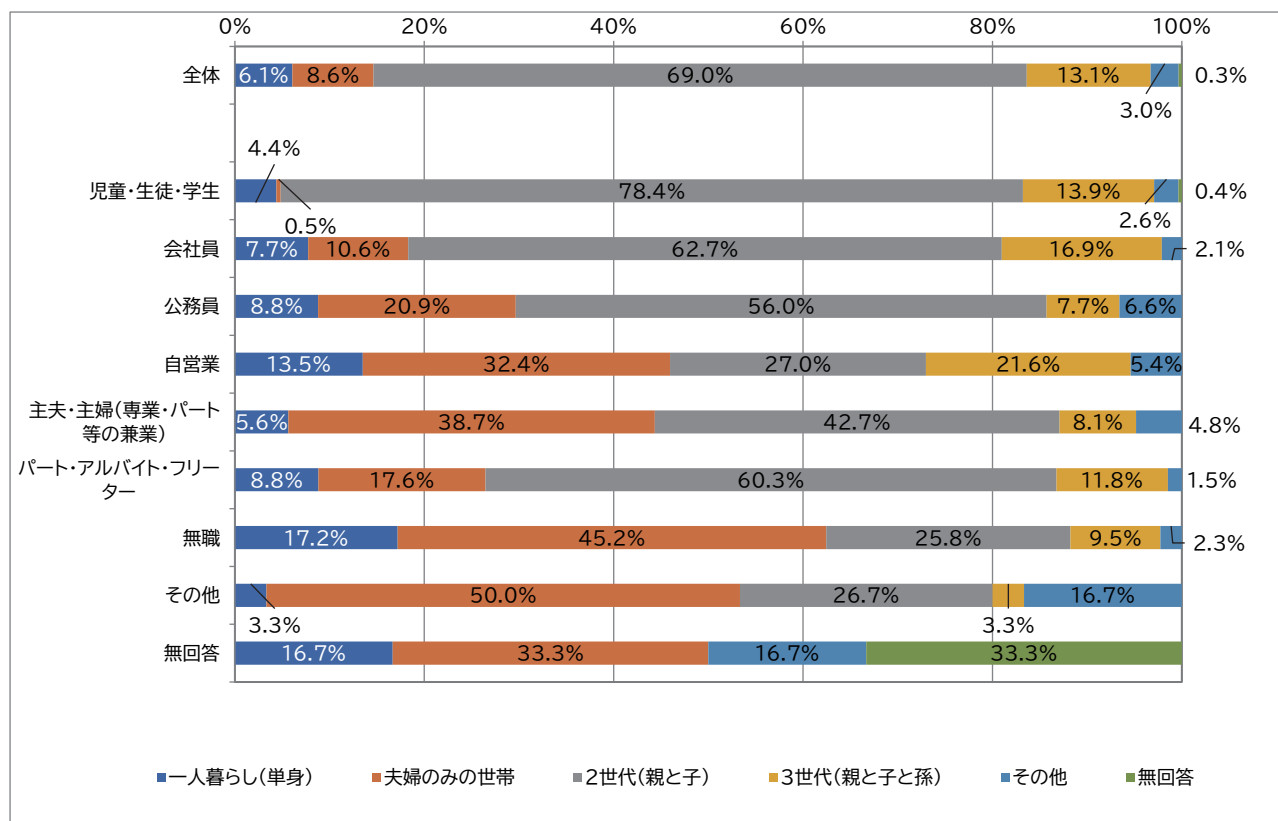
	19歳以下	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上	無回答	合計
全体	1,934 71.5%	72 2.7%	51 1.9%	125 4.6%	102 3.8%	153 5.7%	266 9.8%	1 0.0%	2,704 100.0%
児童・生徒・学生	1,919 96.7%	59 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.4%	0 0.0%	1,985 100.0%
会社員	0 0.0%	5 3.5%	30 21.1%	51 35.9%	29 20.4%	23 16.2%	4 2.8%	0 0.0%	142 100.0%
公務員	1 1.1%	8 8.8%	10 11.0%	31 34.1%	27 29.7%	11 12.1%	3 3.3%	0 0.0%	91 100.0%
自営業	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.1%	7 18.9%	17 45.9%	9 24.3%	0 0.0%	37 100.0%
主夫・主婦(専業・パート等の兼業)	0 0.0%	0 0.0%	4 3.2%	15 12.1%	20 16.1%	39 31.5%	46 37.1%	0 0.0%	124 100.0%
パート・アルバイト・フリーター	0 0.0%	0 0.0%	5 7.4%	21 30.9%	15 22.1%	16 23.5%	11 16.2%	0 0.0%	68 100.0%
無職	7 3.2%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	3 1.4%	35 15.8%	175 79.2%	0 0.0%	221 100.0%
その他	5 16.7%	0 0.0%	1 3.3%	4 13.3%	1 3.3%	11 36.7%	8 26.7%	0 0.0%	30 100.0%
無回答	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	3 50.0%	1 16.7%	6 100.0%



## 【世帯構成別】

○世帯構成別によると、「自営業」、「無職」では、「夫婦のみの世帯」が最も多く、それぞれ32.4%、45.2%であった。「自営業」、「無職」に占める60代以上の割合が多いためと考えられる。それ以外では、「2世代（親と子）」の割合が最も多く、核家族化の傾向が見て取れる。

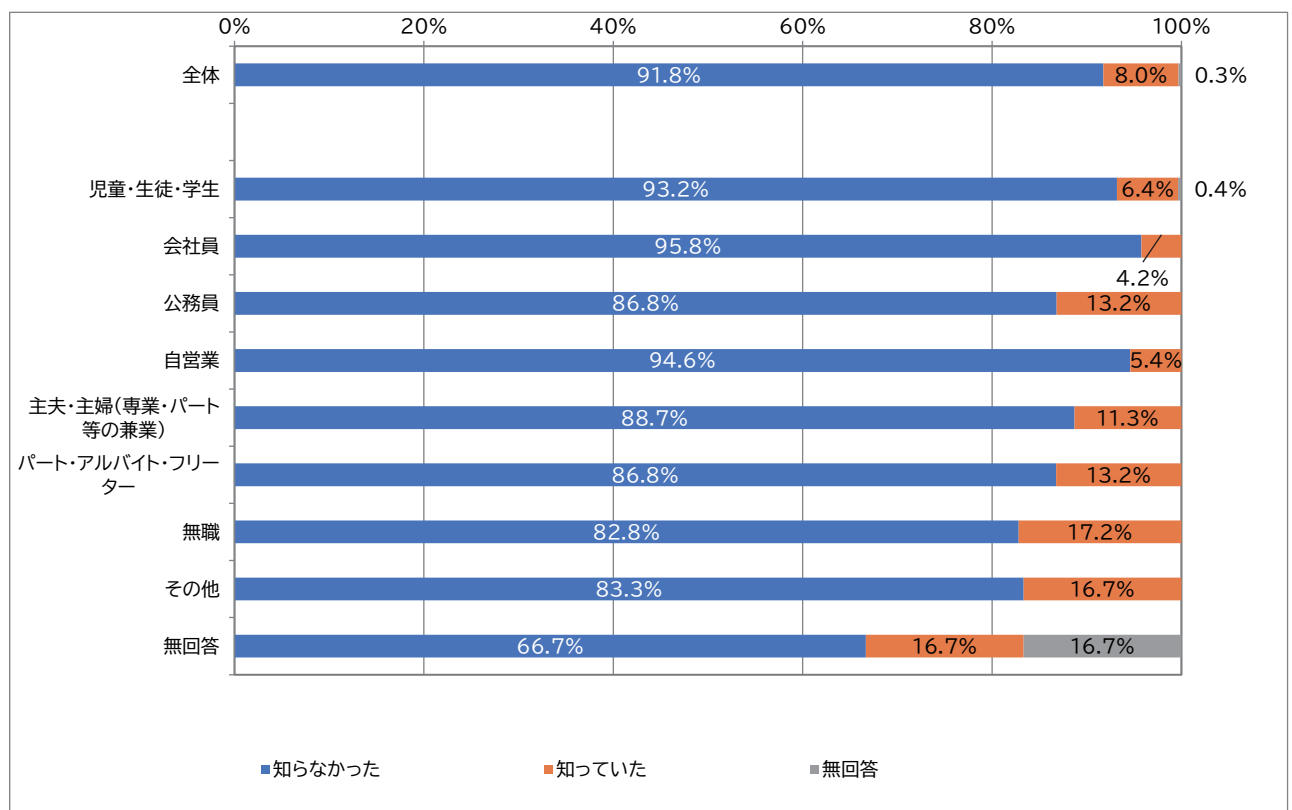
	一人暮らし (単身)	夫婦のみの世帯	2世代(親と子)	3世代(親と子と孫)	その他	無回答	合計
全体	164 6.1%	232 8.6%	1,865 69.0%	354 13.1%	80 3.0%	9 0.3%	2,704 100.0%
児童・生徒・学生	87 4.4%	9 0.5%	1,556 78.4%	275 13.9%	51 2.6%	7 0.4%	1,985 100.0%
会社員	11 7.7%	15 10.6%	89 62.7%	24 16.9%	3 2.1%	0 0.0%	142 100.0%
公務員	8 8.8%	19 20.9%	51 56.0%	7 7.7%	6 6.6%	0 0.0%	91 100.0%
自営業	5 13.5%	12 32.4%	10 27.0%	8 21.6%	2 5.4%	0 0.0%	37 100.0%
主夫・主婦(専業・パート等の兼業)	7 5.6%	48 38.7%	53 42.7%	10 8.1%	6 4.8%	0 0.0%	124 100.0%
パート・アルバイト・フリーター	6 8.8%	12 17.6%	41 60.3%	8 11.8%	1 1.5%	0 0.0%	68 100.0%
無職	38 17.2%	100 45.2%	57 25.8%	21 9.5%	5 2.3%	0 0.0%	221 100.0%
その他	1 3.3%	15 50.0%	8 26.7%	1 3.3%	5 16.7%	0 0.0%	30 100.0%
無回答	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%	6 100.0%



## 【標語について】

- 「支え合いの大切さを広める標語」についての認知度については、いずれの職業においても、「知らなかった」の割合が8割以上を占めた。特に、「児童・生徒・学生」、「会社員」、「自営業」に占める「知らなかった」割合は、それぞれ93.2%、95.8%、94.6%と9割を超えた。

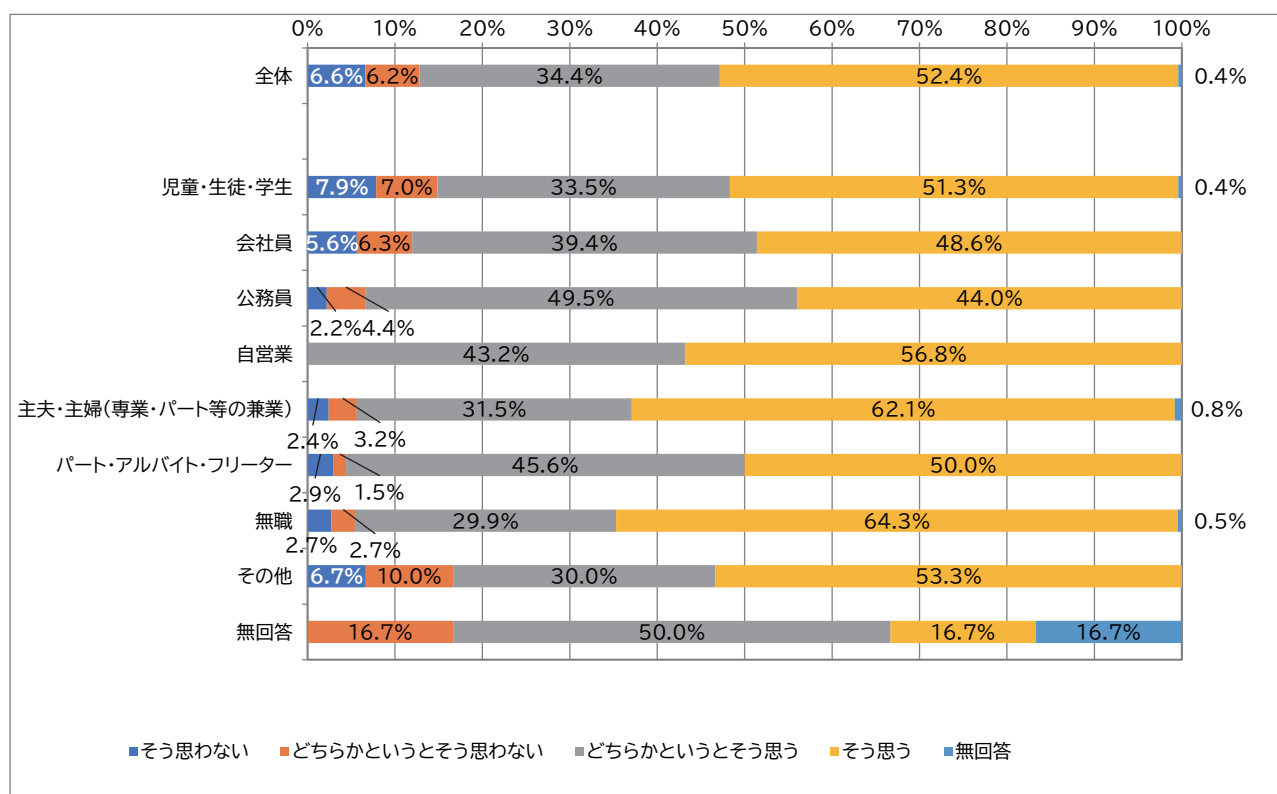
	知らなかった	知っていた	無回答	合計
全体	2,481 91.8%	215 8.0%	8 0.3%	2,704 100.0%
児童・生徒・学生	1,850 93.2%	128 6.4%	7 0.4%	1,985 100.0%
会社員	136 95.8%	6 4.2%	0 0.0%	142 100.0%
公務員	79 86.8%	12 13.2%	0 0.0%	91 100.0%
自営業	35 94.6%	2 5.4%	0 0.0%	37 100.0%
主夫・主婦(専業・パート等の兼業)	110 88.7%	14 11.3%	0 0.0%	124 100.0%
パート・アルバイト・フリーター	59 86.8%	9 13.2%	0 0.0%	68 100.0%
無職	183 82.8%	38 17.2%	0 0.0%	221 100.0%
その他	25 83.3%	5 16.7%	0 0.0%	30 100.0%
無回答	4 66.7%	1 16.7%	1 16.7%	6 100.0%



【支え合いの大切さについて】

○「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することの大切さについては、「公務員」では、「どちらかというと思う」、それ以外では、「そう思う」が最も多かった。特に、「主夫・主婦」、「無職」に占める「そう思う」の割合は、それぞれ62.1%、64.3%を占めた。「主夫・主婦」、「無職」に占める60代以上の割合が多いためと考えられる。

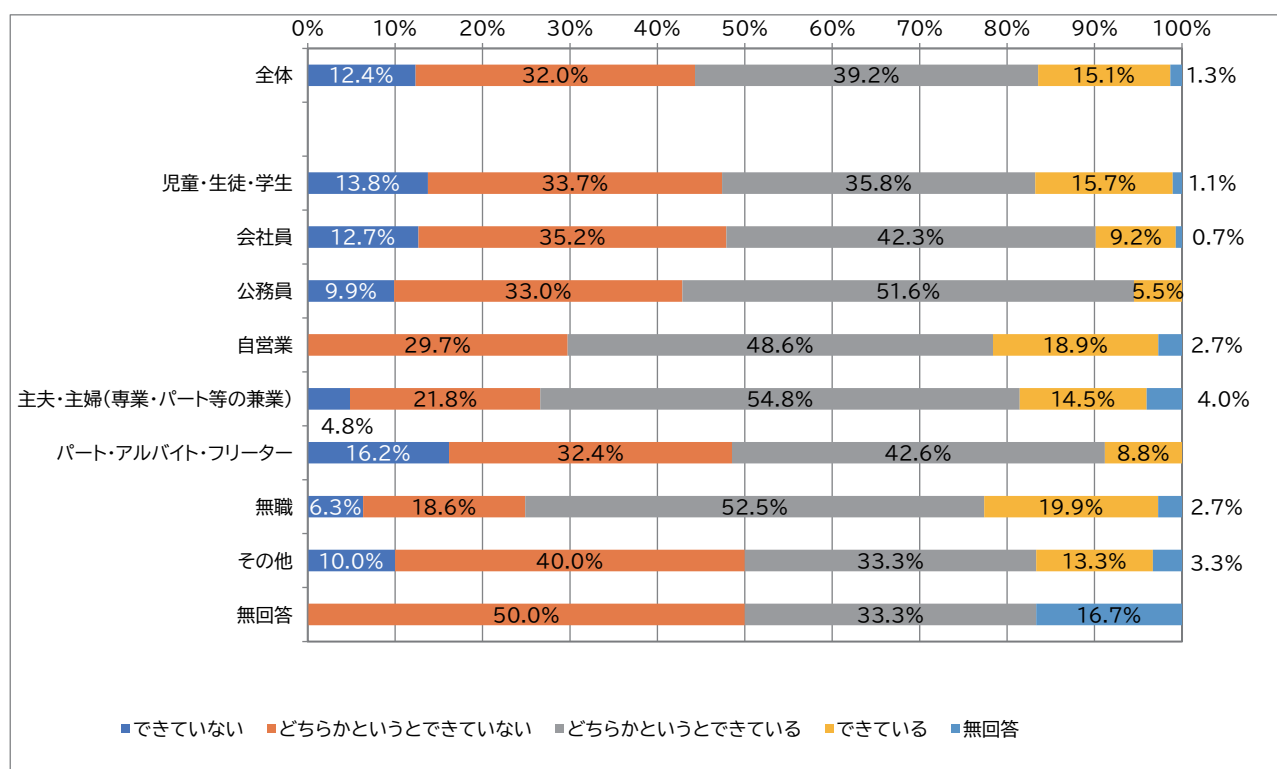
	そう思わない	どちらかという とそう思わない	どちらかという とそう思う	そう思う	無回答	合計
全体	179 6.6%	167 6.2%	929 34.4%	1,418 52.4%	11 0.4%	2,704 100.0%
児童・生徒・学生	156 7.9%	139 7.0%	664 33.5%	1,018 51.3%	8 0.4%	1,985 100.0%
会社員	8 5.6%	9 6.3%	56 39.4%	69 48.6%	0 0.0%	142 100.0%
公務員	2 2.2%	4 4.4%	45 49.5%	40 44.0%	0 0.0%	91 100.0%
自営業	0 0.0%	0 0.0%	16 43.2%	21 56.8%	0 0.0%	37 100.0%
主夫・主婦(専業・パート 等の兼業)	3 2.4%	4 3.2%	39 31.5%	77 62.1%	1 0.8%	124 100.0%
パート・アルバイト・フリー ター	2 2.9%	1 1.5%	31 45.6%	34 50.0%	0 0.0%	68 100.0%
無職	6 2.7%	6 2.7%	66 29.9%	142 64.3%	1 0.5%	221 100.0%
その他	2 6.7%	3 10.0%	9 30.0%	16 53.3%	0 0.0%	30 100.0%
無回答	0 0.0%	1 16.7%	3 50.0%	1 16.7%	1 16.7%	6 100.0%



## 【支え合いの達成度について】

- 「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活できているかどうかについては、いずれの職業においても、「どちらかというとできている」が最も多かった。特に、「主夫・主婦」、「無職」、「公務員」に占める「どちらかというとできている」の割合は、それぞれ54.8%、52.5%、51.6%を占めた。「公務員」については、職業柄によるものか。「主夫・主婦」、「無職」については、それぞれに占める60代以上の割合が多いためと考えられる。

	できていない	どちらかという とできていない	どちらかという とできている	できている	無回答	合計
全体	334 12.4%	864 32.0%	1,061 39.2%	409 15.1%	36 1.3%	2,704 100.0%
児童・生徒・学生	273 13.8%	668 33.7%	711 35.8%	312 15.7%	21 1.1%	1,985 100.0%
会社員	18 12.7%	50 35.2%	60 42.3%	13 9.2%	1 0.7%	142 100.0%
公務員	9 9.9%	30 33.0%	47 51.6%	5 5.5%	0 0.0%	91 100.0%
自営業	0 0.0%	11 29.7%	18 48.6%	7 18.9%	1 2.7%	37 100.0%
主夫・主婦(専業・パート 等の兼業)	6 4.8%	27 21.8%	68 54.8%	18 14.5%	5 4.0%	124 100.0%
パート・アルバイト・フリー ター	11 16.2%	22 32.4%	29 42.6%	6 8.8%	0 0.0%	68 100.0%
無職	14 6.3%	41 18.6%	116 52.5%	44 19.9%	6 2.7%	221 100.0%
その他	3 10.0%	12 40.0%	10 33.3%	4 13.3%	1 3.3%	30 100.0%
無回答	0 0.0%	3 50.0%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	6 100.0%

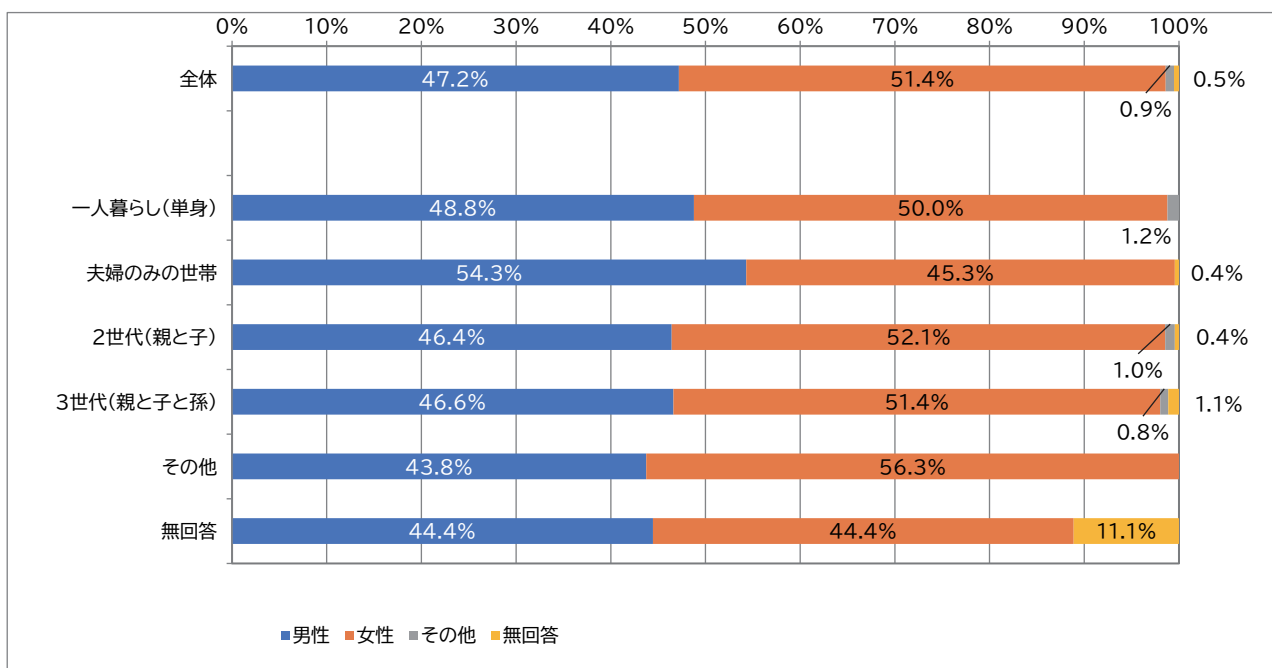


## 4. 家族構成別の傾向

## 【性別】

○性別によると、「夫婦のみの世帯」に占める男性の割合が54.3%、女性の割合が45.3%であった以外、いずれの家族構成においても、女性の割合が、男性を上回る結果であった。

	男性	女性	その他	無回答	合計
全体	1,276 47.2%	1,390 51.4%	24 0.9%	14 0.5%	2,704 100.0%
一人暮らし(単身)	80 48.8%	82 50.0%	2 1.2%	0 0.0%	164 100.0%
夫婦のみの世帯	126 54.3%	105 45.3%	0 0.0%	1 0.4%	232 100.0%
2世代(親と子)	866 46.4%	972 52.1%	19 1.0%	8 0.4%	1,865 100.0%
3世代(親と子と孫)	165 46.6%	182 51.4%	3 0.8%	4 1.1%	354 100.0%
その他	35 43.8%	45 56.3%	0 0.0%	0 0.0%	80 100.0%
無回答	4 44.4%	4 44.4%	0 0.0%	1 11.1%	9 100.0%

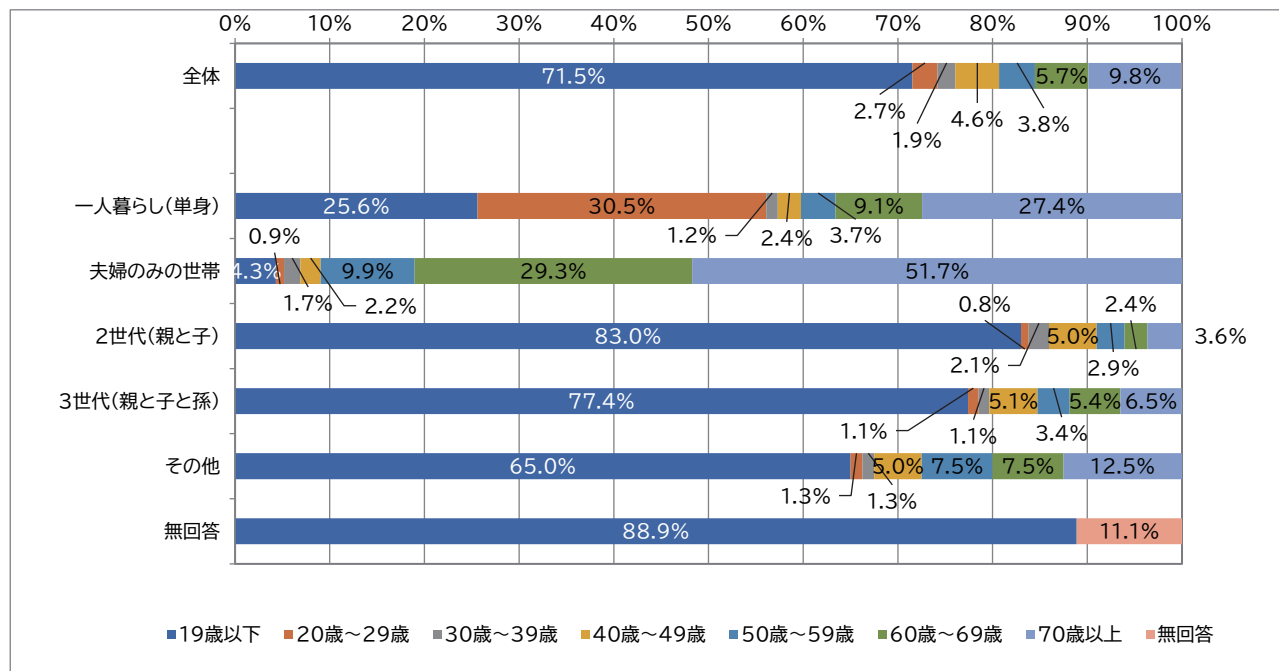




## 【年代別】

○年代別によると、「一人暮らし（単身）」に占める20歳～29歳が30.5%、19歳以下が25.6%と、29歳以下が56.1%を占める一方、70歳以上が27.4%を占めた。70歳以上は、「夫婦のみの世帯」に占める割合も51.7%を占め、核家族化による影響であると考えられる。「2世代（親と子）」、「3世代（親と子と孫）」、「その他」においては、いずれも19歳以下が多く、それぞれ83.0%、77.4%、65.0%を占めた。

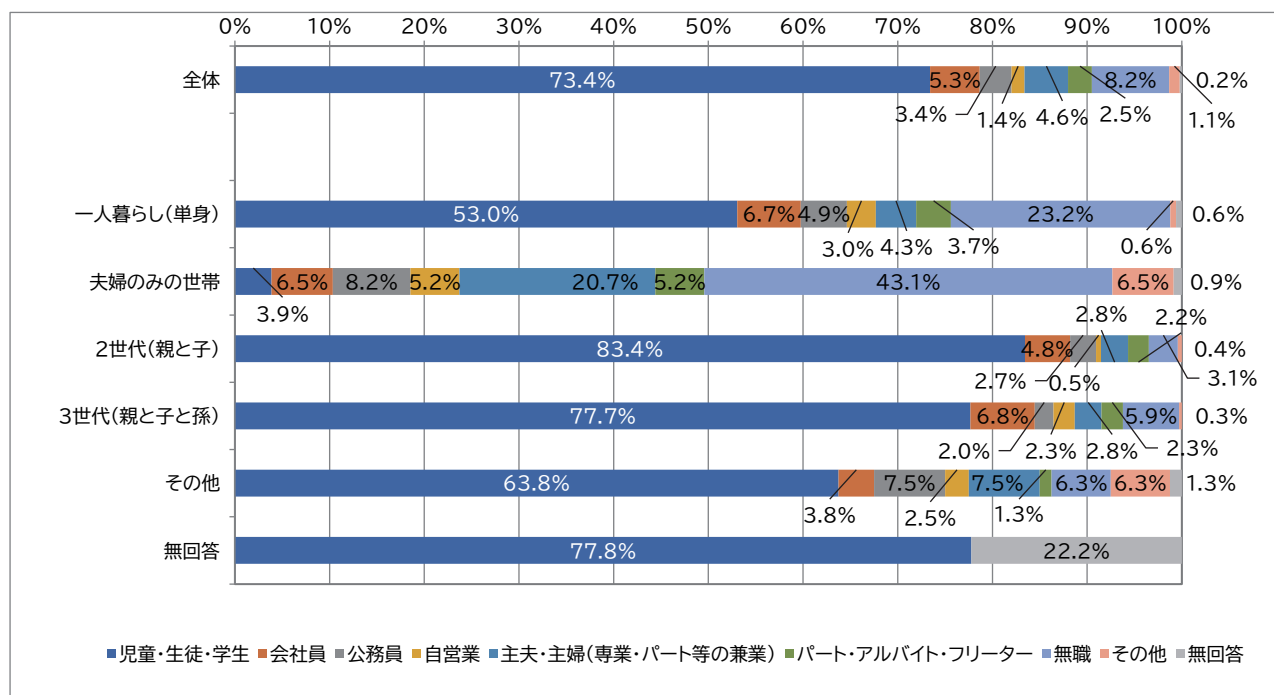
	19歳以下	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上	無回答	合計
全体	1,934 71.5%	72 2.7%	51 1.9%	125 4.6%	102 3.8%	153 5.7%	266 9.8%	1 0.0%	2,704 100.0%
一人暮らし(単身)	42 25.6%	50 30.5%	2 1.2%	4 2.4%	6 3.7%	15 9.1%	45 27.4%	0 0.0%	164 100.0%
夫婦のみの世帯	10 4.3%	2 0.9%	4 1.7%	5 2.2%	23 9.9%	68 29.3%	120 51.7%	0 0.0%	232 100.0%
2世代(親と子)	1,548 83.0%	15 0.8%	40 2.1%	94 5.0%	55 2.9%	45 2.4%	68 3.6%	0 0.0%	1,865 100.0%
3世代(親と子と孫)	274 77.4%	4 1.1%	4 1.1%	18 5.1%	12 3.4%	19 5.4%	23 6.5%	0 0.0%	354 100.0%
その他	52 65.0%	1 1.3%	1 1.3%	4 5.0%	6 7.5%	6 7.5%	10 12.5%	0 0.0%	80 100.0%
無回答	8 88.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	9 100.0%



【職業別】

○職業別によると、「夫婦のみの世帯」に占める「無職」の割合が43.1%を占めた。それ以外では、いずれの家族構成においても、「児童・生徒・学生」の割合が最も多かった。特に、「2世代（親と子）」においては、83.4%を占める結果であった。

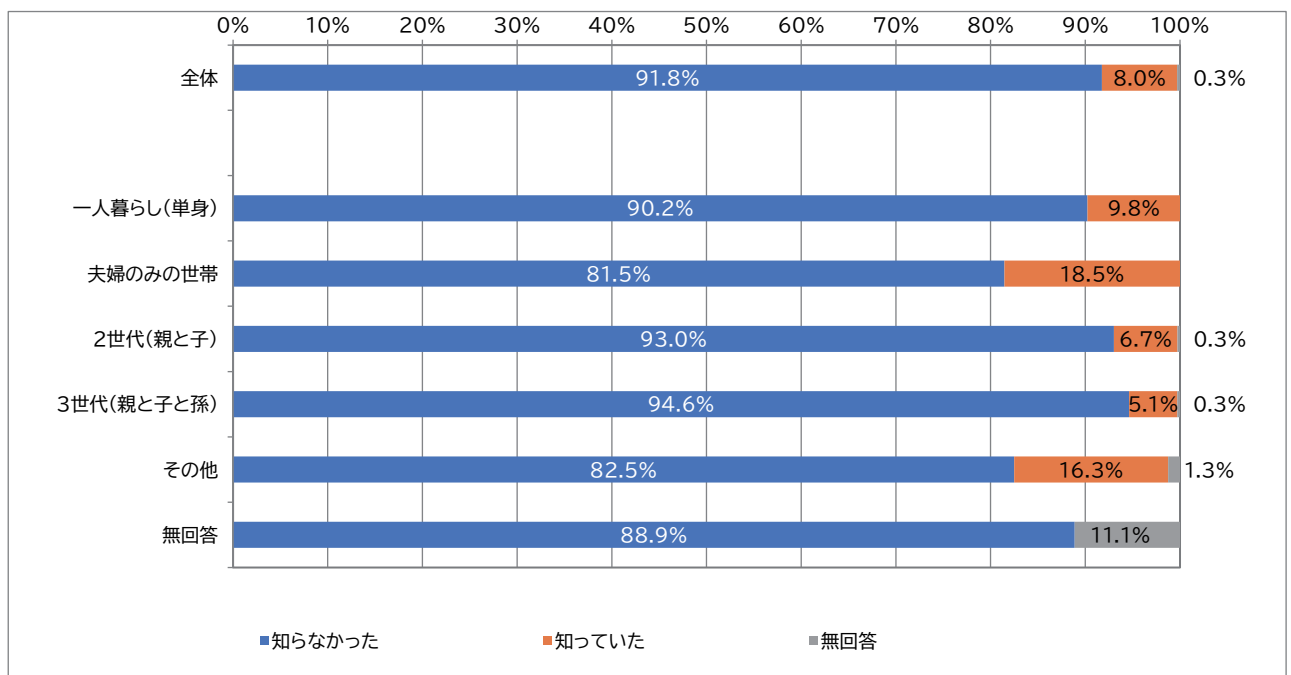
	児童・生徒・学生	会社員	公務員	自営業	主夫・主婦 (専業・パート等の兼業)	パート・アルバイト・フリーター	無職	その他	無回答	合計
全体	1,985 73.4%	142 5.3%	91 3.4%	37 1.4%	124 4.6%	68 2.5%	221 8.2%	30 1.1%	6 0.2%	2,704 100.0%
一人暮らし(単身)	87 53.0%	11 6.7%	8 4.9%	5 3.0%	7 4.3%	6 3.7%	38 23.2%	1 0.6%	1 0.6%	164 100.0%
夫婦のみの世帯	9 3.9%	15 6.5%	19 8.2%	12 5.2%	48 20.7%	12 5.2%	100 43.1%	15 6.5%	2 0.9%	232 100.0%
2世代(親と子)	1,556 83.4%	89 4.8%	51 2.7%	10 0.5%	53 2.8%	41 2.2%	57 3.1%	8 0.4%	0 0.0%	1,865 100.0%
3世代(親と子と孫)	275 77.7%	24 6.8%	7 2.0%	8 2.3%	10 2.8%	8 2.3%	21 5.9%	1 0.3%	0 0.0%	354 100.0%
その他	51 63.8%	3 3.8%	6 7.5%	2 2.5%	6 7.5%	1 1.3%	5 6.3%	5 6.3%	1 1.3%	80 100.0%
無回答	7 77.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	9 100.0%



## 【標語について】

- 「支え合いの大切さを広める標語」についての認知度については、いずれの家族構成においても、「知らなかった」の割合が8割以上を占めた。特に、「3世代（親と子と孫）」、「2世代（親と子）」、「一人暮らし（単身）」に占める「知らなかった」割合は、それぞれ94.6%、93.0%、90.2%と9割を超えた。

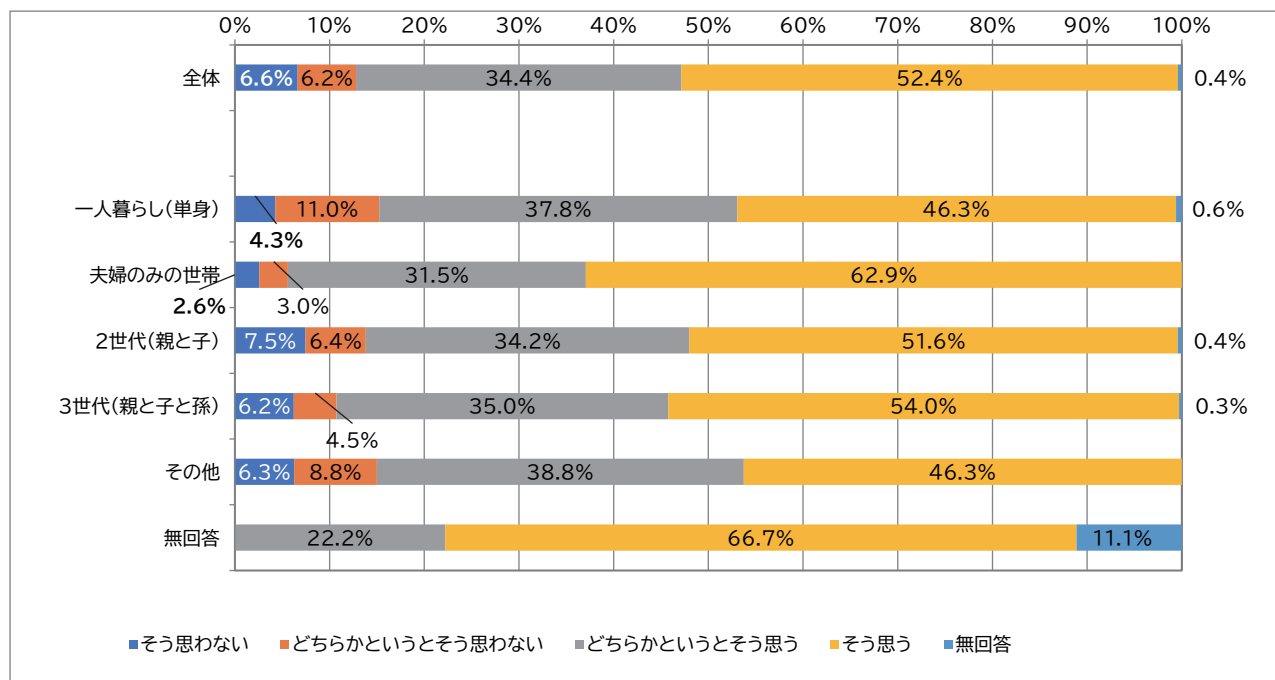
	知らなかった	知っていた	無回答	合計
全体	2,481 91.8%	215 8.0%	8 0.3%	2,704 100.0%
一人暮らし(単身)	148 90.2%	16 9.8%	0 0.0%	164 100.0%
夫婦のみの世帯	189 81.5%	43 18.5%	0 0.0%	232 100.0%
2世代(親と子)	1735 93.0%	125 6.7%	5 0.3%	1,865 100.0%
3世代(親と子と孫)	335 94.6%	18 5.1%	1 0.3%	354 100.0%
その他	66 82.5%	13 16.3%	1 1.3%	80 100.0%
無回答	8 88.9%	0 0.0%	1 11.1%	9 100.0%



## 【支え合いの大切さについて】

- 「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することの大切さについては、いずれの家族構成においても、「そう思う」の割合が最も多く、「どちらかというと思う」も合わせると、8～9割を占める結果となった。特に、「夫婦のみの世帯」では、「そう思う」が62.9%、「どちらかというと思う」が31.5%、合わせると、94.4%を占めた。「夫婦のみの世帯」に占める、高齢者の割合が多いことは上述したとおりであるが、ここに起因する結果であると考えられる。

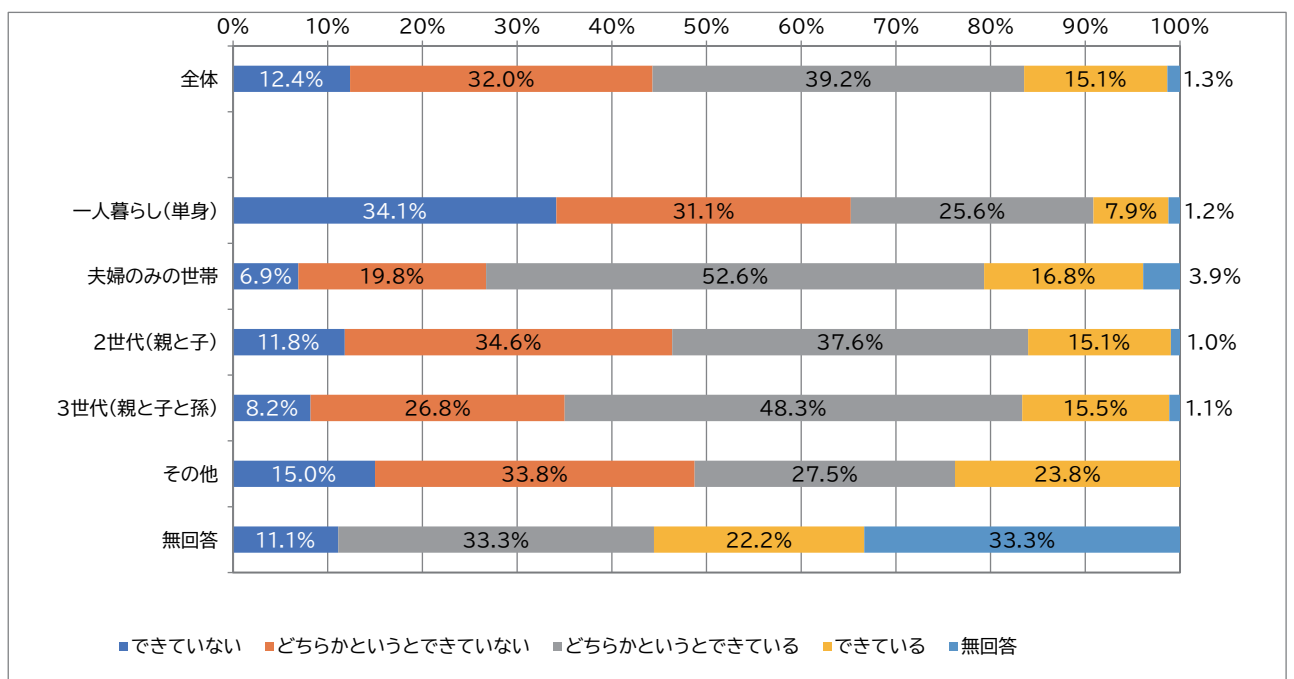
	そう思わない	どちらかという そう思わない	どちらかという と思う	そう思う	無回答	合計
全体	179 6.6%	167 6.2%	929 34.4%	1,418 52.4%	11 0.4%	2,704 100.0%
一人暮らし(単身)	7 4.3%	18 11.0%	62 37.8%	76 46.3%	1 0.6%	164 100.0%
夫婦のみの世帯	6 2.6%	7 3.0%	73 31.5%	146 62.9%	0 0.0%	232 100.0%
2世代(親と子)	139 7.5%	119 6.4%	637 34.2%	962 51.6%	8 0.4%	1,865 100.0%
3世代(親と子と孫)	22 6.2%	16 4.5%	124 35.0%	191 54.0%	1 0.3%	354 100.0%
その他	5 6.3%	7 8.8%	31 38.8%	37 46.3%	0 0.0%	80 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	6 66.7%	1 11.1%	9 100.0%



## 【支え合いの達成度について】

- 「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活できているかどうかについては、「一人暮らし(単身)」では、「できていない」が最も多く、34.1%を占めた。それ以外の家族構成では、いずれも「どちらかというとできている」が最も多かった。「できている」と合わせると、「夫婦のみの世帯」に占める割合は69.4%、「2世代(親と子)」では52.7%、「3世代(親と子と孫)」では63.8%を占めた。

	できていない	どちらかという とできていない	どちらかという とできている	できている	無回答	合計
全体	334 12.4%	864 32.0%	1,061 39.2%	409 15.1%	36 1.3%	2,704 100.0%
一人暮らし(単身)	56 34.1%	51 31.1%	42 25.6%	13 7.9%	2 1.2%	164 100.0%
夫婦のみの世帯	16 6.9%	46 19.8%	122 52.6%	39 16.8%	9 3.9%	232 100.0%
2世代(親と子)	220 11.8%	645 34.6%	701 37.6%	281 15.1%	18 1.0%	1,865 100.0%
3世代(親と子と孫)	29 8.2%	95 26.8%	171 48.3%	55 15.5%	4 1.1%	354 100.0%
その他	12 15.0%	27 33.8%	22 27.5%	19 23.8%	0 0.0%	80 100.0%
無回答	1 11.1%	0 0.0%	3 33.3%	2 22.2%	3 33.3%	9 100.0%

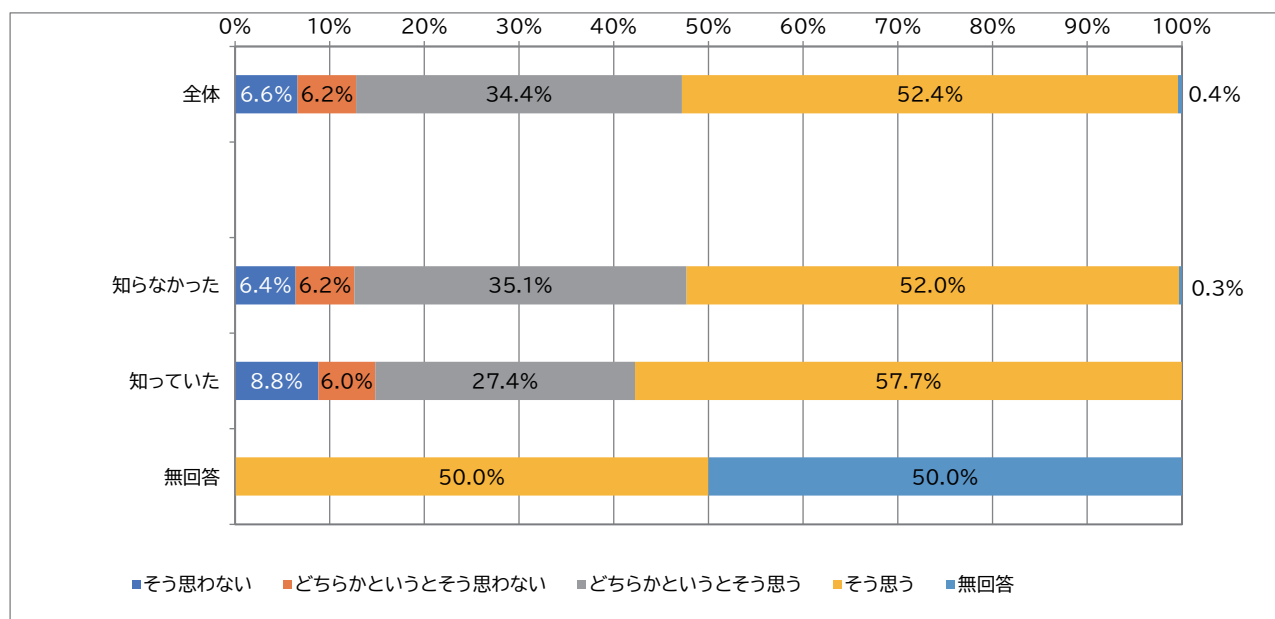


## 5. 標語の認知度別の傾向

## 【支え合いの大切さについて】

○「支え合いの大切さを広める標語」について、「知っていた」回答者の中で、「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することが大切かの問いに、「そう思う」（57.7%）または「どちらかというと思う」（27.4%）と回答した割合は、85.1%、対して、「知らなかった」回答者の中で、「そう思う」（52.0%）または「どちらかというと思う」（35.1%）と回答した割合は、87.1%であった。標語を知っているかどうかにかかわらず、支え合いの必要性は、多くの回答者が認識していると考えられる。

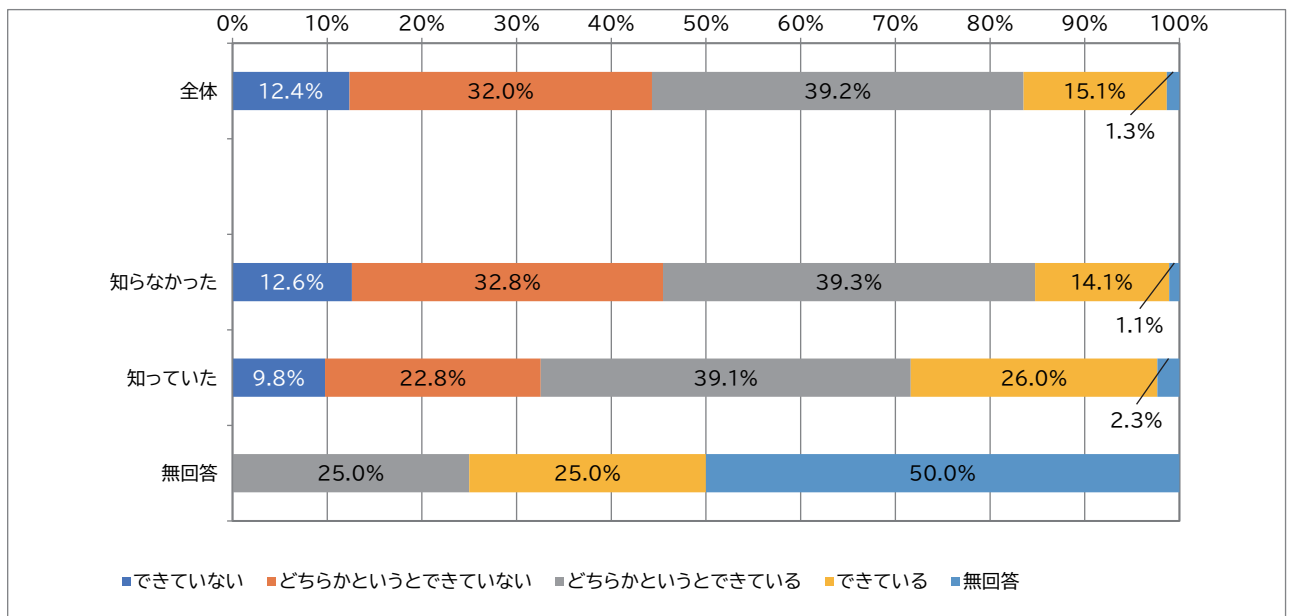
	そう思わない	どちらかという とそう思わない	どちらかという とそう思う	そう思う	無回答	合計
全体	179 6.6%	167 6.2%	929 34.4%	1418 52.4%	11 0.4%	2704 100.0%
知らなかった	160 6.4%	154 6.2%	870 35.1%	1290 52.0%	7 0.3%	2481 100.0%
知っていた	19 8.8%	13 6.0%	59 27.4%	124 57.7%	0 0.0%	215 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 50.0%	4 50.0%	8 100.0%



【支え合いの達成度について】

○「支え合いの大切さを広める標語」について、「知っていた」回答者の中で、「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活できているかの問いに、「できている」(26.0%)または「どちらかというとできている」(39.1%)と回答した割合は、65.1%、対して、「知らなかった」回答者の中で、「できている」(14.1%)または「どちらかというとできている」(39.3%)と回答した割合は、53.4%であった。標語を知っている回答者の方が、支え合いが実行できている結果であったが、全体では、54.3%にとどまった。支え合いの必要性を認識している割合は、8割を超えているにもかかわらず、実行できている割合が5割強にとどまっている点は、今後の課題と言える。

	できていない	どちらかというとできていない	どちらかというとできている	できている	無回答	合計
全体	334 12.4%	864 32.0%	1061 39.2%	409 15.1%	36 1.3%	2704 100.0%
知らなかった	313 12.6%	815 32.8%	975 39.3%	351 14.1%	27 1.1%	2481 100.0%
知っていた	21 9.8%	49 22.8%	84 39.1%	56 26.0%	5 2.3%	215 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	4 50.0%	8 100.0%

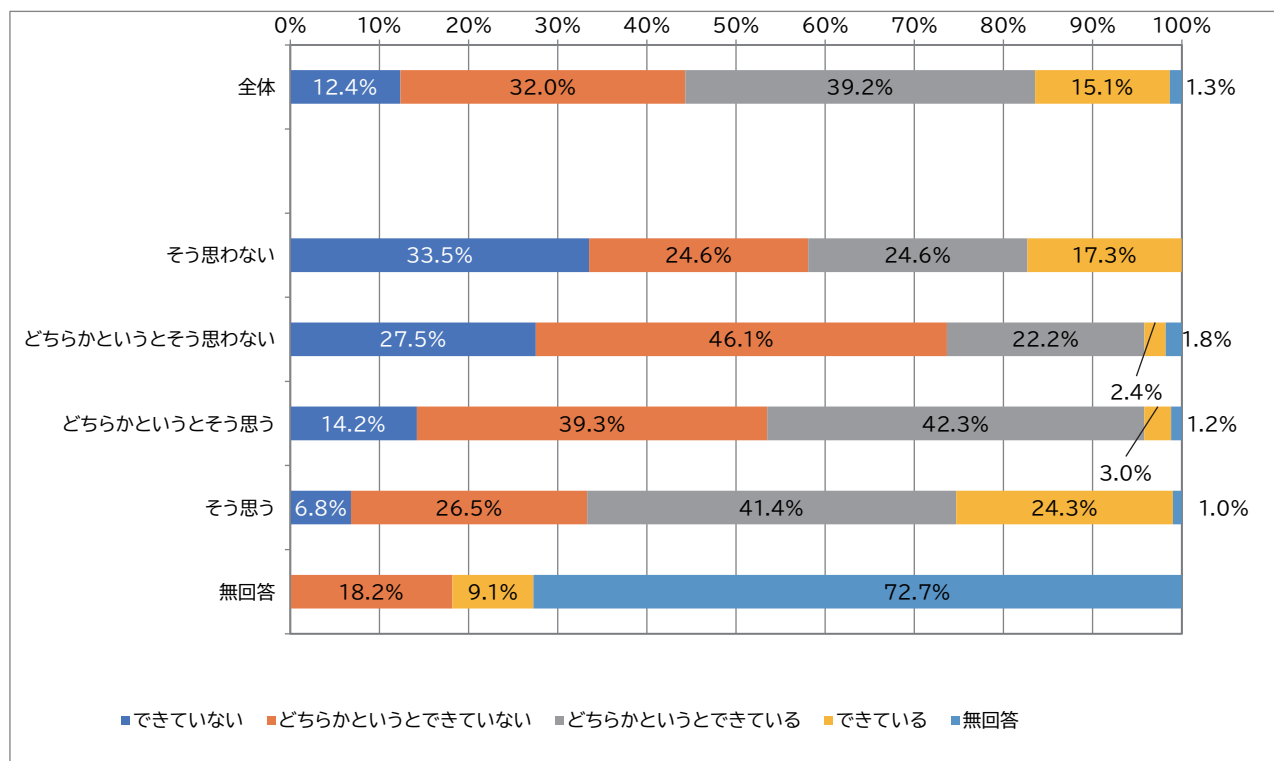


## 6. 支え合いの大切さ別の傾向

### 【支え合いの達成度について】

○「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活することが大切だと、「そう思わない」回答者ほど、「お住まいの地域の方」と支え合いながら生活「できていない」、支え合いながら生活することが大切だと、「そう思う」回答者ほど、支え合いながら生活「できている」と回答する割合が高かった。意識の違いが、達成度の違いに現れているのは明白であると考えられる。

	できていない	どちらかという とできていない	どちらかという とできている	できている	無回答	合計
全体	334 12.4%	864 32.0%	1,061 39.2%	409 15.1%	36 1.3%	2,704 100.0%
そう思わない	60 33.5%	44 24.6%	44 24.6%	31 17.3%	0 0.0%	179 100.0%
どちらかという とそう思わない	46 27.5%	77 46.1%	37 22.2%	4 2.4%	3 1.8%	167 100.0%
どちらかという とそう思う	132 14.2%	365 39.3%	393 42.3%	28 3.0%	11 1.2%	929 100.0%
そう思う	96 6.8%	376 26.5%	587 41.4%	345 24.3%	14 1.0%	1,418 100.0%
無回答	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	8 72.7%	11 100.0%





新潟市西区「支え合い」に関するアンケート調査結果報告書

発 行 令和5年3月

調査主体 西 区 自 治 協 議 会

事 務 局 新 潟 市 西 区 役 所 地 域 課

新潟市西区寺尾東3丁目14番41号

電話 025-264-7161 (直通)